令和６年７月９日
国土交通省関東地方整備局
企画部

令和５年度　優良工事等表彰式の開催について

～「特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」について、局長表彰いたします～

関東地方整備局では、令和５年度に完成した工事、完了した業務の中から、「特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」について、下記のとおり「令和５年度優良工事等表彰式」にて表彰（局長表彰）しますので、お知らせいたします。

また、併せて、建設業界全体の「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた取組を行った工事･業務について、関東インフラＤＸ大賞として表彰いたします。

１．日時　令和６年７月１１日（木）１４時００分～１７時００分（２回に分け開催）
　　①　１４時００分～１５時３０分　優良工事、優秀工事技術者、安全管理優良受注者、工事成績優秀企業認定
　　②　１６時００分～１７時００分　優良業務、優秀技術者、関東インフラＤＸ大賞
２．場所　さいたま新都心合同庁舎１号館　２階講堂
３．表彰（認定）件数及び人数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料１～３参照

※上記３．の優良工事、優良業務の概要及び表彰理由は、参考資料１ ～ 参考資料２を参照願います。関東インフラＤＸ大賞の概要及び表彰理由は、参考資料３を参照願います。
また、参考資料は関東地方整備局ホームページにて公開いたします。

４．取材を希望される方は、別紙に基づき、電子メールにて申し込みください。

＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会

＜問い合わせ先＞
■優良工事等について（港湾空港関係除く）
所属：関東地方整備局　企画部
電話：０４８－６０１－３１５１（代表）　E-mail：ktr-dx_icon20@ki.mlit.go.jp
氏名：総括技術検査官（工事全般）　山田　（内線：３１１７）
　　工事品質調整官（業務全般）　飯野　（内線：３１１８）
　　技術調査課長（ＤＸ大賞）　小宮山　（内線：３２５１）
■優良工事等について（港湾空港関係のみ）
所属：関東地方整備局　港湾空港部
電話：０４５－２１１－７４１９（代表）
氏名：工事安全推進室　室長　北上　（内線：５７０８）
　　安全企画係長　佐藤　（内線：５７８０）

別 紙

報道機関の皆様へ

◆取材等の申し込みについて

【期 日】 令和 6 年 7 月 10 日（水）18：00 まで

【申込み】 メールには、以下内容をご記載ください

件名：【取材希望】優良工事等局長表彰

本文：①氏名（ふりがな)、②社名、③連絡先 （電話・ Mail）

【送 付】 送付先：ktr-dx_icon20@ki.mlit.go.jp

◆その他

ご来館の際には以下についてご留意ください。

・ 写真撮影等は式の進行の妨げにならないようお願いいたします。

・ 腕章を持参のうえ、各社１名までででお願いします。

会場案内図

■さいたま新都心合同庁舎１号館 ２階講堂
（埼玉県さいたま市中央区新都心１－１）
「さいたま新都心駅」徒歩５分（JR京浜東北・高崎・宇都宮線）
「北与野駅」徒歩１０分（JR埼京線）
※ 公共交通をご利用ください。

令和５年度優良工事等の局長表彰について

資料１

１．目的

（優良工事表彰）

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優秀工事技術者表彰）

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（安全管理優良受注者表彰）

安全管理優良受注者表彰は、安全管理に優れた受注者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優良業務及び優秀技術者表彰）

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

２．選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の５３事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

３．選定方針

（優良工事）

①当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。

②工事の難易や創意工夫、安全対策への取り組み等が特に優れているもの。

（優秀工事技術者）

①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。

②管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

（安全管理優良受注者）

①関東地方整備局発注の全工種（※港湾空港部を除く）及び港湾土木工事において、累計完成工事量が多く、過去３カ年度（令和３年４月１日～令和６年３月３１日）無事故等を継続しているもの。

（優良業務及び優秀技術者）

①当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。

②業務計画段階から複雑な業務を掌握し、優れて企画力を発揮、積極的で斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。

③技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめてあるもの。

4. 表彰される件数、人数（ 別紙1 ～ 別紙3参照）

（1）優良工事　　64件（重複除き、57社）

（2）優秀工事技術者　　57名

（3）安全管理優良受注者 198社（重複除き、167社）

各工種における受注者の内訳

一般土木工事	： 98社	アスファルト舗装工事	：14社
鋼橋上部工事	： 6社	造園工事	： 5社
建築工事	： 3社	電気設備工事	： 2社
暖冷房衛生設備工事	： 1社	プレストレスト・コンクリート舗装工事	： 4社
法面処理工事	： 2社	塗装工事	： 1社
維持修繕工事	：34社	河川しゅんせつ工事	： 2社
機械設備工事	： 9社	通信設備工事	：12社
橋梁補修工事	： 4社	港湾土木工事	： 1社

（4）優良業務　　69件（重複除き、48社）

（5）優秀技術者　　75名

■参考1　局長表彰数（工事）の昨年度との比較

種　別	表彰開始年度	令和5年度		令和4年度	
		対象件数	表彰数	対象件数	表彰数
優良工事	昭和50年度	978	64	1068	70
優秀工事技術者	平成元年度		57		55
安全管理優良受注者※	平成13年度	－	198	－	219

※安全管理優良受注者は、令和2年度より対象を全工種（港湾空港部を除く）及び港湾土木工事としている。

■参考2　局長表彰数（業務）の昨年度との比較

種　別	表彰開始年度	令和5年度		令和4年度	
		対象件数	表彰数	対象件数	表彰数
優良業務	平成3年度	1,504	69	1,719	77
優秀技術者	平成3年度		75		77

5. 工事、業務の概要及び表彰理由

参考資料1 ～ 参考資料2 参照

なお、記者発表資料及び参考資料については、下記のとおり公表いたします。

記者発表資料：（https://www.ktr.mlit.go.jp/news/index.html）

優良工事等局長表彰：（ https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000022.html ）

6. その他

優良工事等局長表彰の受賞者は、入札契約手続きにおける企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

別紙１

令和5年度　優良工事・優秀技術者【局長表彰】（1／2）

No	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀工事技術者	
					技術者区分	氏名
1	常陸河川国道事務所	R4那珂川左岸野口地区築堤他工事	一般土木工事	高橋建設工業株式会社	現場代理人 兼監理技術者	高木　幸男
2	下館河川事務所	R4小貝川右岸東町築堤工事	一般土木工事	株式会社高橋芝園土木	監理技術者	神宮　正義
3	霞ヶ浦河川事務所	R4西浦右岸外環境整備工事	一般土木工事	水郷建設株式会社	現場代理人 兼監理技術者	茂木　秀敏
4	霞ヶ浦河川事務所	R4甘田入地区排水路整備工事	一般土木工事	共立建設株式会社	現場代理人	堀越　利之
5	常総国道事務所	R4東関道石神地区改良他工事	一般土木工事	松崎建設株式会社	現場代理人	関野　雅美
6	常総国道事務所	R3東関道清水地区改良工事	一般土木工事	株式会社ノバック　東京本店	監理技術者	田中　孝雄
7	高崎河川国道事務所	R3国道17号渋川西BP3号函渠工事	一般土木工事	河本工業株式会社	監理技術者	齋藤　雄一
8	高崎河川国道事務所	R4国道17号渋川西BP金井地区改良その21工事	一般土木工事	宮下工業株式会社	現場代理人	笹尾　章一
9	利根川水系砂防事務所	R4地蔵川第一砂防堰堤工事	一般土木工事	渡辺建設株式会社	監理技術者	高橋　将貫
10	利根川水系砂防事務所	R5濁川第一砂防堰堤工事	一般土木工事	株式会社竹花組	監理技術者	川井　剛
11	利根川上流河川事務所	R4利根川右岸栗橋北堤防強化工事	一般土木工事	小川工業株式会社	監理技術者	髙橋　亮
12	利根川上流河川事務所	R4利根川右岸堤堤防強化工事	一般土木工事	河本工業株式会社	監理技術者	石井　克英
13	荒川上流河川事務所	R4都幾川左岸石橋盛土その1工事	一般土木工事	初雁興業株式会社（※）	現場代理人	志村　祐亮
14	北首都国道事務所	R4国道4号東埼玉道路松伏春日部地区改良他その10工事	一般土木工事	金杉建設株式会社	監理技術者	黒田　健介
15	利根川下流河川事務所	R3利根川右岸垣根排水樋管新設工事	一般土木工事	阿部建設株式会社	監理技術者	鈴木　一由
16	首都国道事務所	R3国道14号亀戸小松川立体松島地区改良工事	一般土木工事	大豊建設株式会社　東京土木支店	監理技術者	丸山　博司
17	荒川下流河川事務所	R3荒川中堤西小松川町地区護岸工事	一般土木工事	株式会社不動テトラ　東京本店	監理技術者	森　高章
18	相武国道事務所	R4国道20号BP改良他その2工事	一般土木工事	国土開発工業株式会社	監理技術者	千葉　剛史
19	京浜河川事務所	R3西湘海岸岩盤型潜水突堤整備工事	一般土木工事	株式会社大林組　東京本店	監理技術者	藤村　博
20	川崎国道事務所	R4国道246号厚木秦野道路改良その1工事	一般土木工事	株式会社エス・ケイ・ディ	現場代理人 兼監理技術者	近藤　竹史
21	横浜国道事務所	R4国道16号環境対策工事	一般土木工事	小雀建設株式会社	監理技術者	水間　規安
22	甲府河川国道事務所	R4国道52号上石田改良富竹地区予定地管理他工事	一般土木工事	株式会社望月組土木	現場代理人 兼監理技術者	都築　暁久
23	富士川砂防事務所	R4釜無川上流砂防施設工事	一般土木工事	株式会社飯塚工業	現場代理人 兼監理技術者	前田　孝義
24	長野国道事務所	R4国道18号坂城更埴BP網掛地区改良5工事	一般土木工事	株式会社宮下組	監理技術者	林　秀直
25	宇都宮国道事務所	R4矢板出張所管内路面補修工事	アスファルト舗装工事	株式会社浜屋組	現場代理人 兼監理技術者	久保　和浩
26	高崎河川国道事務所	R4・5国道17号上武道路富田地区舗装工事	アスファルト舗装工事	大有建設株式会社　東京支店	監理技術者	小川　大樹
27	高崎河川国道事務所	R3国道18号碓氷バイパス舗装修繕他工事	アスファルト舗装工事	株式会社NIPPO　群馬統括事業所	監理技術者	中野　貴文
28	東京国道事務所	R5国道14号亀戸地区舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	株式会社佐藤渡辺　関東支店	現場代理人 兼監理技術者	志賀　一夫
29	長野国道事務所	R5国道19号塩尻市九里巾交差点改良外工事	アスファルト舗装工事	日本道路株式会社　北信越支店	監理技術者	西條　哲生
30	高崎河川国道事務所	R4国道17号上武道路赤城跨道橋上部工事	鋼橋上部工事	株式会社巴コーポレーション		
31	横浜国道事務所	R4国道1号新子安歩道橋上部工事	鋼橋上部工事	古河産機システムズ株式会社	監理技術者	大須賀　弘
32	相武国道事務所	R4・R5八王子国道出張所管内緑地管理工事	造園工事	株式会社富士植木	監理技術者	沢木　亮
33	国営昭和記念公園事務所	R4昭和施設更新他工事	造園工事	日産緑化株式会社	現場代理人	中里　匡行

（※）技術者のみ表彰

令和5年度　優良工事・優秀技術者【局長表彰】（2／2）

No	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀工事技術者	
					技術者区分	氏名
34	江戸川河川事務所	R4八潮排水機場増築棟新営その他工事	建築工事	株式会社湯浅建設	現場代理人 兼監理技術者	渡邉　大海
35	東京第一営繕事務所	公務員研修所（22）建築改修その他工事	建築工事	松本建設株式会社	監理技術者	檜山　悟
36	東京第二営繕事務所	警視庁第二機動隊（22）建築改修その他工事	建築工事	名工建設株式会社　東京支店		
37	宇都宮営繕事務所	涸沼水鳥・湿地センター（観察施設）（23）新営工事	建築工事	株式会社二輝建設		
38	高崎河川国道事務所	R5高崎管内照明設備改修他工事	電気設備工事	群商電設株式会社	主任技術者	猪俣　和巳
39	営繕部	九段合同庁舎（21）機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	三機工業株式会社	現場代理人 兼監理技術者	大田黒　剛
40	相模川水系広域ダム管理事務所	R5宮ヶ瀬ダム天端舗装修繕工事	セメント・コンクリート舗装工事	世紀東急工業株式会社　東京支店		
41	相武国道事務所	R3国道20号八王子南BP殿入高架橋上部その1工事	プレストレスト・コンクリート工事	川田建設株式会社　東京支店	現場代理人 兼監理技術者	川口　英展
42	長野国道事務所	R3国道18号上田BP神川橋上部工事	プレストレスト・コンクリート工事	清水建設株式会社　土木東京支店	現場代理人	川勝　雄介
43	日光砂防事務所	R3馬返崩壊地対策工事	法面処理工事	中村土建株式会社	監理技術者	酒主　明彦
44	常陸河川国道事務所	R4国道6号大利根橋外補修工事	塗装工事	ショーボンド建設株式会社　千葉支店		
45	下館河川事務所	R4・5真岡管内維持管理工事	維持修繕工事	川上建設株式会社		
46	常総国道事務所	R4東関道行方地区環境整備他工事	維持修繕工事	高橋建設株式会社	現場代理人	野月　崇
47	高崎河川国道事務所	R5烏川・神流川維持工事	維持修繕工事	塚越土建株式会社		
48	北首都国道事務所	R5圏央道環境整備他工事	維持修繕工事	川上建設株式会社	現場代理人	寺崎　優輝
49	江戸川河川事務所	R5三郷・吉川河川維持工事	維持修繕工事	金杉建設株式会社	監理技術者	松本　真之介
50	千葉国道事務所	R3・4・5木更津出張所管内維持工事	維持修繕工事	日本道路株式会社　東京支店	監理技術者	高島　明
51	川崎国道事務所	R4川崎国道事務所管内東地区環境整備その2工事	維持修繕工事	日工建設株式会社	現場代理人 兼監理技術者	平山　俊隆
52	甲府河川国道事務所	R4・5富士吉田道路維持工事	維持修繕工事	株式会社大森工務所	監理技術者	渡部　辰雄
53	利根川ダム統合管理事務所	R4藤原ダム管理用通路他整備工事	維持修繕工事	沼田土建株式会社	現場代理人 兼監理技術者	萩原　篤
54	久慈川緊急治水対策河川事務所	R4久慈川常陸大宮周辺整備工事	維持修繕工事	株式会社鶴田組	主任技術者	佐々木　翔太
55	京浜河川事務所	R4鶴見川鶴見橋外河道浚渫工事	河川しゅんせつ工事	東洋建設株式会社　横浜支店	現場代理人 兼監理技術者	関根　健男
56	京浜河川事務所	R4多摩川右岸大丸流入施設ゲート設備新設工事	機械設備工事	旭イノベックス株式会社　関東営業所	現場代理人 兼監理技術者	白石　久人
57	鬼怒川ダム統合管理事務所	R3川治ダム低水放流ゲート修繕工事	機械設備工事	株式会社IHIインフラ建設　関東支店	現場代理人 兼主任技術者	金吉　晃宏
58	利根川水系砂防事務所	R4黒斑山CCTV設備他設置工事	通信設備工事	エフコム株式会社	現場代理人 兼監理技術者	岡庭　昌幸
59	常陸河川国道事務所	R4国道50号河和田高架橋外補修工事	橋梁補修工事	ショーボンド建設株式会社　千葉支店		
60	北首都国道事務所	R4国道298号荒川右岸取付橋外橋梁補修工事	橋梁補修工事	フジタ道路株式会社　首都圏支店	監理技術者	上田　茂幸
61	千葉国道事務所	R4国道16号長殿橋橋梁補修工事	橋梁補修工事	フジタ道路株式会社　首都圏支店	現場代理人	前畑　賢志
62	横浜国道事務所	R3・R4国道1号西湘バイパス小余綾高架橋補修工事	橋梁補修工事	大勝建設株式会社　東京支店	監理技術者	堀江　秀太
63	東京空港整備事務所	令和4年度　東京国際空港A滑走路北側取付誘導路他地盤改良工事	空港等土木工事	若築・あおみ特定建設工事共同企業体	監理技術者	東條　陽介
64	京浜港湾事務所	令和3年度 横浜港新本牧地区護岸(防波)東側築造工事	港湾土木工事	五洋・みらい特定建設工事共同企業体	監理技術者	中内　健介
65	鹿島港湾・空港整備事務所	令和5年度 鹿島港外港地区航路・泊地(−12m)浚渫工事	港湾等しゅんせつ工事	東亜・本間特定建設工事共同企業体	現場代理人	若山　敬司

別紙２

令和5年度　安全管理優良受注者表彰　（1／8）

（1）一般土木工事（98社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	樋口土木株式会社	茨城県稲敷郡	7
2	荒木建設工業株式会社	埼玉県さいたま市	5
3	株式会社ノバック	兵庫県姫路市	5
4	株式会社秋山工務店	茨城県日立市	14
5	阿部建設株式会社	千葉県旭市	4
6	天野工業株式会社	山梨県大月市	3
7	株式会社新井組	兵庫県西宮市	24
8	新井土木株式会社	茨城県常総市	9
9	大昭建設株式会社	茨城県龍ケ崎市	3
10	石井工業株式会社	千葉県香取市	8
11	サンセイ磯田建設株式会社	埼玉県秩父市	4
12	磯部建設株式会社	栃木県日光市	8
13	岩澤建設株式会社	栃木県足利市	4
14	岩田地崎建設株式会社	北海道札幌市	4
15	株式会社植木組	新潟県柏崎市	4
16	植野興業株式会社	山梨県甲州市	5
17	株式会社梅原工務店	茨城県常陸太田市	4
18	大野建設株式会社	神奈川県愛甲郡	6
19	株式会社大林組	東京都港区	3
20	岡田土建株式会社	千葉県銚子市	8
21	株式会社岡谷組	長野県岡谷市	12
22	小川工業株式会社	埼玉県行田市	16
23	長田組土木株式会社	山梨県甲府市	8
24	株式会社加賀田組	新潟県新潟市	10
25	加藤建設株式会社	山梨県南巨摩郡	3
26	珂北開発株式会社	茨城県常陸太田市	4
27	川村建設株式会社	埼玉県幸手市	15
28	共立建設株式会社	東京都渋谷区	12
29	キムラ工業株式会社	茨城県牛久市	11
30	河本工業株式会社	群馬県館林市	27
31	小島土建株式会社	栃木県塩谷郡	3
32	小林建設株式会社	山梨県南アルプス市	3
33	小林建設株式会社	茨城県日立市	3
34	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	10
35	三晃建設株式会社	栃木県日光市	3

令和5年度　安全管理優良受注者表彰（2／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
36	株式会社山藤組	群馬県桐生市	9
37	新日本工業株式会社	東京都江東区	8
38	株式会社島村工業	埼玉県比企郡	5
39	清水建設株式会社	東京都中央区	5
40	常総開発工業株式会社	茨城県神栖市	13
41	常陽建設株式会社	茨城県取手市	8
42	菅原建設株式会社	茨城県水戸市	7
43	水郷建設株式会社	茨城県潮来市	3
44	大勝建設株式会社	茨城県神栖市	5
45	大新工業株式会社	山梨県甲府市	5
46	大豊建設株式会社	東京都中央区	4
47	株式会社高野工務店	茨城県那珂市	3
48	株式会社サンタキザワ	長野県飯山市	3
49	工建設株式会社	千葉県千葉市	8
50	株式会社竹中土木	東京都江東区	5
51	株式会社竹花組	長野県佐久市	4
52	多田建設株式会社	東京都江東区	5
53	田部井建設株式会社	埼玉県熊谷市	9
54	東鉄工業株式会社	東京都新宿区	8
55	東邦建設株式会社	千葉県成田市	11
56	中原建設株式会社	埼玉県川口市	3
57	中村建設株式会社	東京都立川市	3
58	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	5
59	長山工業株式会社	茨城県常陸大宮市	4
60	名倉建設株式会社	埼玉県吉川市	7
61	奈良建設株式会社	神奈川県横浜市	23
62	遠藤建設株式会社	千葉県旭市	3
63	沼田土建株式会社	群馬県沼田市	16
64	株式会社浜屋組	栃木県矢板市	17
65	株式会社北條組	長野県長野市	4
66	前田建設工業株式会社	東京都千代田区	3
67	増子建設株式会社	茨城県常陸大宮市	7
68	松浦建設株式会社	千葉県野田市	13
69	松尾建設株式会社	佐賀県佐賀市	6
70	株式会社松永建設	埼玉県さいたま市	3

令和5年度　安全管理優良受注者表彰（3／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
71	松本土建株式会社	長野県松本市	9
72	株式会社宮下組	長野県上田市	7
73	宮下工業株式会社	群馬県前橋市	13
74	株式会社森組	大阪府大阪市	7
75	株式会社守谷商会	長野県長野市	6
76	谷原建設株式会社	茨城県つくばみらい市	6
77	株式会社吉田組	兵庫県姫路市	6
78	萬屋建設株式会社	群馬県沼田市	7
79	国土開発工業株式会社	神奈川県厚木市	17
80	岩崎工業株式会社	群馬県太田市	4
81	株式会社高橋芝園土木	茨城県古河市	5
82	萩原土建株式会社	千葉県山武郡	5
83	古谷建設株式会社	千葉県山武郡	9
84	株式会社大地	茨城県鹿嶋市	3
85	瑞穂建設株式会社	群馬県渋川市	5
86	高橋建設工業株式会社	茨城県水戸市	5
87	奥村組土木興業株式会社	大阪府大阪市	7
88	日東エンジニアリング株式会社	茨城県土浦市	12
89	湯澤工業株式会社	山梨県南アルプス市	15
90	株式会社堀建設	千葉県野田市	6
91	株式会社池田建設	神奈川県伊勢原市	4
92	株式会社杉原建設	茨城県稲敷郡	6
93	株式会社ユーディケー	埼玉県さいたま市	6
94	金成重機建設株式会社	茨城県日立市	11
95	株式会社東日本土木	栃木県佐野市	7
96	前橋地建株式会社	群馬県前橋市	10
97	大旺新洋株式会社	高知県高知市	5
98	株式会社KONDO	山梨県南巨摩郡	4

令和5年度　安全管理優良受注者表彰　（4／8）

（2）アスファルト舗装工事（14社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	大林道路株式会社	東京都千代田区	10
2	鹿島道路株式会社	東京都文京区	11
3	川上建設株式会社	栃木県鹿沼市	6
4	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	7
5	大有建設株式会社	愛知県名古屋市	17
6	常盤工業株式会社	東京都千代田区	7
7	戸田道路株式会社	東京都中央区	9
8	日瀝道路株式会社	東京都千代田区	7
9	日本道路株式会社	東京都港区	13
10	沼田土建株式会社	群馬県沼田市	5
11	株式会社浜屋組	栃木県矢板市	3
12	三井住建道路株式会社	東京都新宿区	10
13	株式会社佐藤渡辺	東京都港区	7
14	中部土木株式会社	愛知県名古屋市	5

（3）鋼橋上部工事（6社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	佐藤鉄工株式会社	富山県中新川郡	4
2	東綱橋梁株式会社	栃木県下野市	7
3	JFEエンジニアリング株式会社	神奈川県横浜市	5
4	古河産機システムズ株式会社	東京都千代田区	8
5	株式会社横河ブリッジ	千葉県船橋市	3
6	株式会社横河NSエンジニアリング	茨城県神栖市	4

（4）造園工事（5社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社内田緑化興業	埼玉県さいたま市	5
2	不二造園土木株式会社	茨城県土浦市	8
3	みかど造園株式会社	千葉県千葉市	7
4	株式会社水庭農園	茨城県日立市	8
5	株式会社八廣園	埼玉県川口市	3

令和5年度　安全管理優良受注者表彰　（5／8）

（5）建築工事（3社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	三幸建設工業株式会社	東京都中央区	4
2	新日本工業株式会社	東京都江東区	3
3	松本建設株式会社	栃木県真岡市	5

（6）電気設備工事（2社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	東照工業株式会社	東京都世田谷区	6
2	株式会社丸電	埼玉県さいたま市	7

（7）暖冷房衛生設備工事（1社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	大成設備株式会社	東京都新宿区	3

（8）プレストレスト・コンクリート工事（4社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社安部日鋼工業	岐阜県岐阜市	4
2	川田建設株式会社	東京都北区	5
3	株式会社日本ピーエス	福井県敦賀市	3
4	株式会社富士ピー・エス	福岡県福岡市	3

（9）法面処理工事（2社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	5
2	ライト工業株式会社	東京都千代田区	4

（10）塗装工事（1社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	ショーボンド建設株式会社	東京都中央区	3

令和5年度　安全管理優良受注者表彰　（6／8）

（11）維持修繕工事（34社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	新井土木株式会社	茨城県常総市	3
2	株式会社アジア開発興業	千葉県印西市	7
3	サンセイ磯田建設株式会社	埼玉県秩父市	3
4	小川工業株式会社	埼玉県行田市	6
5	鹿島建設株式会社	東京都港区	5
6	加藤建設株式会社	山梨県南巨摩郡	3
7	川上建設株式会社	栃木県鹿沼市	11
8	川村建設株式会社	埼玉県幸手市	3
9	株式会社ケイミックス	東京都港区	7
10	河本工業株式会社	群馬県館林市	4
11	小林工業株式会社	群馬県前橋市	4
12	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	4
13	株式会社島村工業	埼玉県比企郡	3
14	高橋建設株式会社	茨城県行方市	6
15	株式会社瀧工務店	茨城県常陸大宮市	4
16	株式会社サンタキザワ	長野県飯山市	5
17	田中建設株式会社	群馬県伊勢崎市	4
18	東照工業株式会社	東京都世田谷区	4
19	東鉄工業株式会社	東京都新宿区	3
20	常盤工業株式会社	東京都千代田区	6
21	名倉建設株式会社	埼玉県吉川市	4
22	株式会社日工	神奈川県横浜市	4
23	日本道路株式会社	東京都港区	6
24	日本ハイウエイ・サービス株式会社	東京都新宿区	5
25	日本ロード・メンテナンス株式会社	東京都港区	6
26	沼田土建株式会社	群馬県沼田市	5
27	株式会社浜屋組	栃木県矢板市	8
28	矢木コーポレーション株式会社	長野県長野市	7
29	ライト工業株式会社	東京都千代田区	3
30	岩崎工業株式会社	群馬県太田市	5
31	株式会社秋山工務店	茨城県水戸市	4
32	株式会社ユーディケー	埼玉県さいたま市	4
33	株式会社東日本土木	栃木県佐野市	5
34	宮川興業株式会社	東京都渋谷区	7

令和5年度　安全管理優良受注者表彰　（7／8）

（12）河川しゅんせつ工事（2社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	東亜建設工業株式会社	東京都新宿区	7
2	東洋建設株式会社	東京都千代田区	6

（13）機械設備工事（9社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社荏原製作所	東京都大田区	23
2	株式会社鶴見製作所	大阪府大阪市	3
3	株式会社電業社機械製作所	東京都大田区	5
4	日立造船株式会社	大阪府大阪市	3
5	豊国工業株式会社	広島県東広島市	4
6	株式会社ミゾタ	佐賀県佐賀市	4
7	クボタ環境エンジニアリング株式会社	東京都中央区	4
8	株式会社IHIインフラ建設	東京都江東区	6
9	株式会社日立インダストリアルプロダクツ	東京都千代田区	20

（14）通信設備工事（12社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	エクシオグループ株式会社	東京都渋谷区	5
2	日本電子サービス株式会社	山梨県甲府市	5
3	株式会社イートラスト	新潟県長岡市	7
4	星和電機株式会社	京都府城陽市	6
5	田中電気株式会社	東京都千代田区	10
6	東照工業株式会社	東京都世田谷区	9
7	日本無線株式会社	東京都中野区	6
8	株式会社ほくつう	石川県金沢市	13
9	株式会社丸電	埼玉県さいたま市	15
10	株式会社たけのうち電器	群馬県沼田市	7
11	日本フィールド・エンジニアリング株式会社	東京都品川区	10
12	東京システム特機株式会社	東京都千代田区	11

令和5年度　安全管理優良受注者表彰　（8／8）

（15）橋梁補修工事（4社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	ショーボンド建設株式会社	東京都中央区	11
2	フジタ道路株式会社	東京都中央区	3
3	ライト工業株式会社	東京都千代田区	7
4	株式会社IHIインフラ建設	東京都江東区	4

（16）港湾土木工事（1社）

	会社名	所在地	完成工事件数
1	信幸建設株式会社	東京都千代田区	7

別紙３

令和5年度　優良業務・優秀技術者【局長表彰】（1／2）

No	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者	
					技術者区分	氏名
1	霞ヶ浦河川事務所	R5霞ヶ浦測量及び流量観測業務	測量	NiX三喜株式会社	主任技術者	内野　剛
2	宇都宮国道事務所	R4宇都宮国道管内測量調査業務	測量	協和測量設計株式会社	主任技術者	宇賀神　良幸
3	渡良瀬川河川事務所	R3渡良瀬川花輪床固群UAV測量業務	測量	アジア航測株式会社　北関東支店	主任技術者	田中　倫久
4	利根川上流河川事務所	R4利根川上流管内工事用測量業務	測量	株式会社パスコ　さいたま支店	主任技術者	下妻　勇輔
5	荒川上流河川事務所	R5菅間地点流量観測業務	測量	株式会社水文環境	主任技術者	森下　貴文
6	利根川下流河川事務所	R4利根川下流管内三次元管内図構築他業務	測量	株式会社パスコ　千葉支店	管理技術者	小澤　淳眞
7	江戸川河川事務所	R4江戸川（下流部）航空レーザ等測量業務	測量	株式会社パスコ　千葉支店	主任技術者	中山　悟
8	江戸川河川事務所	R4江戸川河川事務所管内3次元管内図整備業務	測量	空間情報サービス株式会社	主任技術者	醍醐　秀和
9	相武国道事務所	R5H相武国道管内道路台帳等整備業務	測量	株式会社パスコ　東京支店	主任技術者	前田　敏宏
10	相武国道事務所	R5H相武国道占用適正化業務	測量	国際測地株式会社	主任技術者	下桑田　大亮
11	川崎国道事務所	R4国道246号敷地調査他業務	測量	株式会社大輝	管理技術者	今井　賢
12	横浜国道事務所	R5国道1号戸塚地区測量業務	測量	日本都市整備株式会社	管理技術者	冨永　昌寛
13	甲府河川国道事務所	R5管内交通量調査（その2）業務	測量	東洋測量設計株式会社	主任技術者	上條　真吾
14	鬼怒川ダム統合管理事務所	R5川治流域流量観測業務	測量	株式会社格和測量設計	主任技術者	格和　弘
15	荒川調節池工事事務所	R5荒川橋りょう周辺外測量業務	測量	東日本総合計画株式会社	主任技術者	古野　敦隆
16	営繕部	営繕積算用建設資材（建築・建築設備）（23）価格調査業務	建築関係建設コンサルタント業務	一般財団法人建設物価調査会	管理技術者	島田　理久
17	企画部	R5土木工事及び業務委託等における諸経費動向調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	一般財団法人国土技術研究センター	管理技術者	福田　健
18	道路部	R4道路啓開計画の実効性向上検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所（※）	管理技術者	小宮　乃理子
19	常陸河川国道事務所	R4国道6号大和田拡幅橋梁詳細修正設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社復建技術コンサルタント　東京支店	管理技術者	鈴木　秀寿
20	常陸河川国道事務所	R4那珂川河道掘削詳細設計他業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社　東京支店	管理技術者	松下　朋哉
21	下館河川事務所	R4鬼怒川上谷貝排水樋管他設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント　東京本社	管理技術者	齊藤　慶
22	霞ヶ浦河川事務所	R5霞ヶ浦自然再生調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設環境研究所	管理技術者	武山　直史
23	常総国道事務所	R4圏央道つくば大栄間道路修正設計他4K7業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社道路建設コンサルタント	管理技術者	野平　晴美
24	日光砂防事務所	R5日光砂防管内砂防施設設計（その1）業務	土木関係建設コンサルタント業務	R5日光砂防管内砂防施設設計（その1）業務国土防災技術・砂防エンジニアリング設計共同体	管理技術者	講武　学
25	高崎河川国道事務所	R4三国防災検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニヤリング株式会社　事業統括本部	管理技術者	内藤　一郎
26	高崎河川国道事務所	R4高崎管内（渋川地区外）電線共同溝設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社長大　北関東支店	管理技術者	齋藤　弘志
27	高崎河川国道事務所	R5高崎管内水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）他業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設環境研究所	管理技術者	西方　肇
28	高崎河川国道事務所	R4・R5高崎管内防災カルテ箇所点検他業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社　北関東事務所	管理技術者	藤原　民章
29	利根川水系砂防事務所	R4利根砂防管内自律飛行型UAVによる点検計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	アジア航測株式会社　北関東支店	管理技術者	梶原　あずさ
30	利根川上流河川事務所	R4利根川上流防災施設検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニヤリング株式会社　事業統括本部	管理技術者	五十嵐　武
31	荒川上流河川事務所	R4都幾川管内樋管等詳細設計その2業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社ニュージェック　関東支店	管理技術者	遠藤　伸二
32	北首都国道事務所	R4国道4号東埼玉道路外道路詳細修正設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社復建技術コンサルタント 東京支店	管理技術者	山本　佳和
33	北首都国道事務所	R5国道298号橋梁他点検業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社　北関東事務所	管理技術者	石原　晃一
34	北首都国道事務所	R4・R5北首都国道管内工事監督支援（その2）業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社緑エンジニアリング	管理技術者	中島　弘治
35	利根川下流河川事務所	R4石津上樋管詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ　千葉事業所	管理技術者	入原　渉
36	利根川下流河川事務所	R5金江津出張所管内監理業務	土木関係建設コンサルタント業務	関東建設マネジメント株式会社	管理技術者	小栗　幸雄
37	江戸川河川事務所	R4江戸川堤防強化対策堤防設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社　首都圏本社（※）	管理技術者	天田　崇人
38	首都国道事務所	R4北千葉道路（市川・松戸）橋梁予備設計（専用部）業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社千葉事務所	管理技術者	椎葉　英敏
39	荒川下流河川事務所	R4板橋地区連絡通路等詳細設計検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	管理技術者	榎本　順一
40	相武国道事務所	R4G相武国道事務所管内道路計画検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニヤリング株式会社　事業統括本部	管理技術者	加藤　哲

（※）技術者のみ表彰

令和5年度　優良業務・優秀技術者【局長表彰】（2／2）

No	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者	
					技術者区分	氏名
41	相武国道事務所	R4G国道20号日野BP（延伸）2期環境影響評価業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ　関東支社	管理技術者	赤塚　利之
42	相模川水系広域ダム管理事務所	R4宮ヶ瀬ダムAI技術検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニヤリング株式会社　事業統括本部	管理技術者	泉谷　隆志
43	京浜河川事務所	R4多摩川水文観測高度化設計検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント	管理技術者	野谷　靖浩
44	川崎国道事務所	R4多摩川トンネル羽田地区外道路構造物詳細設計（その2）業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社エイト日本技術開発　東京支社	管理技術者	佐伯　宗大
45	甲府河川国道事務所	R4新山梨環状道路修正他設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	中央コンサルタンツ株式会社　東京支店	管理技術者	小林　哲也
46	甲府河川国道事務所	R4峡北地域環境影響他検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R4峡北地域環境影響他検討業務大日本ダイヤコンサルタント・長大・建設環境研究所設計共同体	管理技術者	小田　正明
47	甲府河川国道事務所	R4・R5管内橋梁点検業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社　首都圏本社（※）	管理技術者	新倉　利之
48	甲府河川国道事務所	R4新山梨環状道路構造物他設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	セントラルコンサルタント株式会社	管理技術者	大熊　正人
49	富士川砂防事務所	R4・R5富士川砂防管内環境調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社　東京支店	管理技術者	福田　悠太
50	富士川砂防事務所	R5富士川砂防簡易型カメラを活用した危機管理手法検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	管理技術者	望月　優生
51	長野国道事務所	R4国道158号奈川渡改良トンネル修正設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社ドーコン　東京支店	管理技術者	亀石　暁
52	長野国道事務所	R5長野県幹線道路網検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社　首都圏本社（※）	管理技術者	関原　敏裕
53	国営常陸海浜公園事務所	R5国営常陸海浜公園環境調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	担当技術者	塘　研
54	利根川ダム統合管理事務所	R4利根川ダム水運用高度化検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R4利根川ダム水運用高度化検討業務ニュージェック・国土技術研究センター・水源地環境センター設計共同体	管理技術者	増田　尚弥
55	鬼怒川ダム統合管理事務所	R5鬼怒川ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント　東京本社	管理技術者	多田　翔馬
56	品木ダム水質管理所	R4品木ダムAI等活用水質予測検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所（※）	管理技術者	金山　拓広
57	関東技術事務所	R4道路防災情報整備検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社東京支店	担当技術者	遠藤　和志
58	関東技術事務所	R5ICT施工技術支援検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	一般社団法人日本建設機械施工協会	管理技術者	藤島　崇
59	関東技術事務所	R5機械設備点検作業効果向上検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R5機械設備点検作業効果向上検討業務河川ポンプ施設技術協会・ダム・堰施設技術協会設計共同体	管理技術者	田中　義光
60	関東道路メンテナンスセンター	R4関東MC道路基礎情報の一元管理化検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社長大　北関東支店	管理技術者	南石　雅明
61	久慈川緊急治水対策河川事務所	R4・R5久慈川緊急治水対策プロジェクト事業監理業務	土木関係建設コンサルタント業務	R4・R5久慈川緊急治水対策プロジェクト事業監理業務関東建設・建設技術研究所設計共同体（※）	管理技術者	矢作　智之
62	国営昭和記念公園事務所	R4国営昭和記念公園昭島口再整備官民連携事業公募資料作成業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社エイト日本技術開発　東京支社	担当技術者	堀部　修一
63	国営昭和記念公園事務所	R5国営昭和記念公園事務所生物定期調査等業務	土木関係建設コンサルタント業務	サンコーコンサルタント株式会社東日本支社	管理技術者	竹野　浩一
64	江戸川河川事務所	R5江戸川管内地質調査業務	地質調査業務	株式会社地圏総合コンサルタント	主任技術者	小野里　直也
65	荒川下流河川事務所	R4荒川下流地質調査検討業務	地質調査業務	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング	主任技術者	三浦　理司
66	常陸河川国道事務所	R4常陸河川国道（道路）管内用地調査等業務	補償関係コンサルタント業務	株式会社石川綜合設計	主任担当者	須田　隆雄
67	利根川水系砂防事務所	R4大笹下流砂防施設用地調査等（その3）業務	補償関係コンサルタント業務	日昌測量設計株式会社	主任担当者	関澤　雄太
68	大宮国道事務所	R5大宮国道用地調査点検等技術（その3）業務	補償関係コンサルタント業務	日本振興株式会社　東京支店	主任担当者	八重樫　佳孝
69	富士川砂防事務所	R4富士川砂防事務所管内用地調査等業務	補償関係コンサルタント業務	望月測量設計株式会社	主任担当者	望月　俊人
70	久慈川緊急治水対策河川事務所	R3久慈川額田地先外用地調査等（その1）業務	補償関係コンサルタント業務	株式会社四門	管理（主任）技術者	宮寺　隼人
71	京浜港湾事務所	令和4年度　横浜港新本牧地区2期1工区港湾施設他設計	建設コンサルタント等	八千代エンジニヤリング株式会社　事業統括本部	管理技術者	永瀬　翔平
72	鹿島港湾・空港整備事務所	令和5年度　茨城港常陸那珂港区整備検討業務	建設コンサルタント等	株式会社エコー	管理技術者	白井　英一
73	東京空港事務所	令和5年度　東京国際空港C滑走路舗装改良実施設計	建設コンサルタント等	日本工営株式会社　東京支店	管理技術者	藤生　孝典
74	東京湾口航路事務所	令和5年度　東京湾中央航路土質調査	測量・調査	興亜開発株式会社　関東支店	管理技術者	牧戸　邦浩
75	千葉港湾事務所	令和5年度　千葉港海岸船橋地区海岸保全施設細部設計(その3)	建設コンサルタント等	株式会社ニュージェック　関東支店	管理技術者	平井　俊之

（※）技術者のみ表彰

資料２

令和6年度 工事成績優秀企業 局長認定について

1. 背景と目的

国土交通省においては、受注者の適切な選定及び指導育成を図るため、平成13年3月に請負工事成績評定要領を定め、地方整備局が発注する直轄工事において、工事の施工状況や工事目的物の品質等について請負工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）を実施しているところです。

平成13年4月施行の「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（以下「適正化法」という。）では、工事成績評定の結果を原則として公表するなど公共工事の透明性が求められるとともに、平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」においては、公共工事の品質確保にあたり、民間事業者の能力が適切に評価され、それらを一層活用することが求められたところです。

工事成績優秀企業認定は、これらの状況を踏まえ、工事成績評定の透明性確保と民間事業者の技術力の一層の向上を図ることを目的として創設した制度です。

2. 選定方法

工事成績優秀企業は、関東地方整備局（港湾空港部を除く。）において過去2カ年度（令和4年4月1日～令和6年3月31日）に完成した土木工事の工事成績評定結果をもとに、当該工事を受注した企業の工事成績評定点の平均点（小数点第一位を四捨五入）を算出し、企業の工事成績評定結果のランキングを作成し（但し、過去2カ年に3件以上、下記11業種の土木工事を受注した業者に限る。）、優良工事等選定委員会において審査を行い選定したものです。

■工事成績優秀企業局長認定の対象企業

下記（1）、（2）に該当する工事の実績を3件以上有する企業を対象とし、選定。

なお、（3）に該当する企業については、選定しない。

（1）対象工事

関東地方整備局発注工事で過去2カ年度（令和4年4月1日～令和6年3月31日）に完成した直轄土木工事。

（2）対象工種

工事請負業者選定事務処理要領に規定された21工事種別のうち、下記の11工種を対象とする（※建築、機械、電気通信等は除く）。

①一般土木工事、②アスファルト舗装工事、③鋼橋上部工事、④セメント・コンクリート舗装工事、⑤プレストレスト・コンクリート工事、⑥法面処理工事、⑦河川しゅんせつ工事、⑧グラウト工事、⑨杭打工事、⑩維持修繕工事、⑪橋梁補修工事

（3）その他

（1）、（2）に該当する企業でも優良工事等選定委員会の審査により認定にふさわしくないと認められる場合は、選定しない。

3. 選定方針

工事成績評定の平均点が80点以上の企業かつ、工事成績優秀認定企業としてふさわしい企業。

4. 認定される企業数等（1／2）

No.	会社名	所在地	平均点
1	阿部建設株式会社	千葉県旭市	82
2	株式会社小池組	長野県長野市	82
3	株式会社竹花組	長野県佐久市	82
4	岩澤建設株式会社	栃木県足利市	82
5	株式会社加藤建設	愛知県海部郡	82
6	奥村組土木興業株式会社	大阪府大阪市	82
7	古河産機システムズ株式会社	東京都千代田区	82
8	大豊建設株式会社	東京都中央区	82
9	ピーエス・コンストラクション株式会社	東京都港区	82
10	高橋建設工業株式会社	茨城県水戸市	82
11	株式会社鹿熊組	長野県長野市	81
12	岡田土建株式会社	千葉県銚子市	81
13	株式会社加賀田組	新潟県新潟市	81
14	株式会社島村工業	埼玉県比企郡	81
15	大勝建設株式会社	大阪府大阪市	81
16	株式会社ノバック	兵庫県姫路市	81
17	株式会社山藤組	群馬県桐生市	81
18	清水建設株式会社	東京都中央区	81
19	フジタ道路株式会社	東京都中央区	81
20	松尾建設株式会社	佐賀県佐賀市	81
21	株式会社吉田組	兵庫県姫路市	81
22	萬屋建設株式会社	群馬県沼田市	81
23	北都建設工業株式会社	茨城県土浦市	81
24	石井工業株式会社	千葉県香取市	81
25	共立建設株式会社	東京都渋谷区	81
26	工建設株式会社	千葉県千葉市	81
27	日東エンジニアリング株式会社	茨城県土浦市	81
28	鹿島道路株式会社	東京都文京区	81
29	東洋建設株式会社	東京都千代田区	81
30	株式会社大森工務所	山梨県富士吉田市	81
31	川田建設株式会社	東京都北区	81
32	常陽建設株式会社	茨城県取手市	81
33	大有建設株式会社	愛知県名古屋市	81
34	東照工業株式会社	東京都世田谷区	81
35	宮内建設株式会社	神奈川県横浜市	81
36	株式会社横河ブリッジ	千葉県船橋市	81
37	株式会社植木組	新潟県柏崎市	81
38	オリエンタル白石株式会社	東京都江東区	81
39	キムラ工業株式会社	茨城県牛久市	81
40	常総開発工業株式会社	茨城県神栖市	81
41	東綱橋梁株式会社	栃木県下野市	81
42	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	81
43	沼田土建株式会社	群馬県沼田市	81
44	株式会社佐藤渡辺	東京都港区	81
45	湯澤工業株式会社	山梨県南アルプス市	81
46	金杉建設株式会社	埼玉県春日部市	80
47	高橋建設株式会社	茨城県行方市	80
48	株式会社高橋芝園土木	茨城県古河市	80
49	株式会社堀建設	千葉県野田市	80
50	小川工業株式会社	埼玉県行田市	80
51	真下建設株式会社	埼玉県本庄市	80
52	松原建設株式会社	茨城県稲敷市	80
53	宮下工業株式会社	群馬県前橋市	80
54	株式会社IHIインフラ建設	東京都江東区	80
55	新井土木株式会社	茨城県常総市	80

4. 認定される企業数等（2／2）

No.	会社名	所在地	平均点
56	川上建設株式会社	栃木県鹿沼市	80
57	河本工業株式会社	群馬県館林市	80
58	東鉄工業株式会社	東京都新宿区	80
59	長山工業株式会社	茨城県常陸大宮市	80
60	株式会社浜屋組	栃木県矢板市	80
61	松浦建設株式会社	千葉県野田市	80
62	小雀建設株式会社	神奈川県横浜市	80
63	関口工業株式会社	埼玉県志木市	80
64	株式会社梅原工務店	茨城県常陸太田市	80
65	新日本工業株式会社	東京都江東区	80
66	東亜建設工業株式会社	東京都新宿区	80
67	戸田建設株式会社	東京都中央区	80
68	奈良建設株式会社	神奈川県横浜市	80
69	日瀝道路株式会社	東京都千代田区	80
70	株式会社日工	神奈川県横浜市	80
71	松崎建設株式会社	茨城県潮来市	80
72	古谷建設株式会社	千葉県山武郡	80
73	昭和建設株式会社	茨城県水戸市	80
74	大旺新洋株式会社	高知県高知市	80
75	株式会社横河NSエンジニアリング	茨城県神栖市	80
76	株木建設株式会社	茨城県水戸市	80
77	潮田建設株式会社	栃木県小山市	80
78	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	80
79	菅原建設株式会社	茨城県水戸市	80
80	株式会社早野組	山梨県甲府市	80
81	株式会社新井組	兵庫県西宮市	80
82	サンセイ磯田建設株式会社	埼玉県秩父市	80
83	東邦建設株式会社	千葉県成田市	80
84	若築建設株式会社	東京都目黒区	80
85	樋口土木株式会社	茨城県稲敷郡	80
86	伊田テクノス株式会社	埼玉県東松山市	80
87	株式会社アコオ	茨城県水戸市	80
88	大川建設株式会社	群馬県桐生市	80
89	川村建設株式会社	埼玉県幸手市	80
90	小島土建株式会社	栃木県塩谷郡	80
91	小林工業株式会社	群馬県前橋市	80
92	株式会社サンタキザワ	長野県飯山市	80
93	日鋪建設株式会社	東京都世田谷区	80
94	日本道路株式会社	東京都港区	80
95	萩原土建株式会社	千葉県山武郡	80
96	中部土木株式会社	愛知県名古屋市	80
97	木本建興株式会社	神奈川県相模原市	80
98	磯部建設株式会社	栃木県日光市	80
99	北川ヒューテック株式会社	石川県金沢市	80
100	小林建設株式会社	茨城県日立市	80
101	JFEエンジニアリング株式会社	神奈川県横浜市	80
102	馬淵建設株式会社	神奈川県横浜市	80

5. 認定式

認定式は、関東地方整備局長のほか副局長及び企画部長が出席して、工事成績優秀企業認定された企業102社が出席し、局長から工事成績優秀企業認定書が授与されます。

なお、認定式は「令和5年度　優良工事等表彰式」と併せて開催します。

6. その他

認定された工事成績優秀企業は、工事を受注した際には発注者が行う中間技術検査を省略することができます。また、総合評価方式において企業の評価が優位になります。

資料３

関東インフラDX大賞について

１．目的

建設業界全体の「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた実績をベストプラクティスとして横展開されることを目的として関東インフラDX大賞を創設しました。

関東地方整備局所管の工事及び業務に関し、「生産性向上」及び「働き方改革」等につながる優れた取組を選定し、これを表彰することにより、インフラ分野のDXが推進されることを期待しています。

２．選定方法

関東インフラDX大賞は、前年度に完成した工事及び完了した業務を対象に、関東インフラＤＸ推進本部会議において審査・決定しました。

３．選定方針

「有効性」「波及性」「先進性」等の観点をもとに選定しています。

４．関東インフラDX大賞一覧（局長表彰）

No	事務所	負担行為件名	会社名
1	宇都宮国道事務所	Ｒ４矢板出張所管内路面補修工事	株式会社浜屋組
2	利根川水系砂防事務所	Ｒ５濁川第一砂防堰堤工事	株式会社竹花組
3	利根川水系砂防事務所	Ｒ４利根砂防管内自律飛行型 UAV による点検計画検討業務	アジア航測株式会社　北関東支店
4	千葉国道事務所	Ｒ４圏央道多古地区改良その１２工事	株式会社加藤建設　東京支店
5	荒川下流河川事務所	Ｒ５岩淵管内右岸維持管理工事	日産緑化株式会社
6	相武国道事務所	Ｒ５国道１６号復旧対応業務（その１）	応用地質株式会社　東京事務所
7	川崎国道事務所	Ｒ４国道２４６号敷地調査他業務	株式会社　大輝
8	長野国道事務所	R3国道18号上田BP神川橋上部工事	清水建設株式会社　土木東京支店
9	関東技術事務所	Ｒ５デジタル技術を活用した河川管理技術力向上に関する検討業務	Ｒ５デジタル技術を活用した河川管理技術力向上に関する検討業務河川財団・日本工営設計共同体
10	関東道路メンテナンスセンター	Ｒ５関東ＭＣ道路ＤＸアプリケーション検討・構築業務	一般財団法人　首都高速道路技術センター
11	荒川調節池工事事務所	Ｒ４荒川調節池ＢＩＭ／ＣＩＭ活用検討業務	日本工営株式会社
12	京浜港湾事務所	令和４年度　横浜港新本牧地区護岸(防波)南側基礎等工事	若築・りんかい日産・大本特定建設工事共同企業体

５．工事、業務の概要及び表彰理由

下記のとおりHP上で公表します。

記者発表資料：（https://www.ktr.mlit.go.jp/news/index.html）

関東インフラDX大賞：（https://www.ktr.mlit.go.jp/dx_icon/iconst_00050.html）

参考資料１

令和５年度　優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	たかはしけんせつこうぎょう　かぶしきがいしゃ 高橋建設工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	たかぎ　ゆきお 高木　幸男	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんなかがわさがんのぐちちくちくていほかこうじ R4那珂川左岸野口地区築堤他工事		
工　期	（自）　令和5年4月3日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、令和元年出水に伴い実施している那珂川・久慈川緊急対策プロジェクトとして、常陸大宮市野口地先にて盛土を行い、約120mの堤防整備を行うとともに、上伊勢畑ストックヤードにて築堤土のための土砂改良を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、ストックヤードにて土砂改良工事を行うとともに、その改良土を用いて築堤を行う点在型工事である。着手時、ストックヤード内には前年度の改良土が仮置きされ、土砂改良を行うための用地がなかったが、本工事にて当初計画工程を変更し、野口地区において出水期に築堤工事を行うことで土砂改良スペースを確保するとともに、手狭な土砂改良ヤードにおいて土砂搬入、搬出、土砂改良の複数の施工業者と工程調整を行いながら、工期内に工事を完成させた。なお、出水期の施工においては、既設堤防への影響を避けるため、1日単位で施工調整を行うとともに、退避計画を立てることで対応した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、限られた用地の中、土砂ストックヤードにおける複数工事との工事間調整を緊密に行い、搬入された土砂を用いて土砂改良を行うとともに、改良できた土砂を滞りなく搬出し、築堤土として利用することで用地の問題を解決し、工事を遂行した。 また、上伊勢畑地区安全協議会の会長としてストックヤードにおける安全管理や、周辺住民とのコミュニケーションを図り、感謝状を受理するなど細かい配慮を地元からも評価され、関連工事を含めた事業の進捗に貢献した。		

完成又は施工状況写真

築堤盛土施工状況

土砂改良施工状況

完成（野口地区）

完成（上伊勢畑ストックヤード）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　たかはししばえんどぼく 株式会社　高橋芝園土木		
ふりがな 技術者名	じんぐう　まさよし 神宮　正義	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこかいがわうがんあずまちょうちくていこうじ R4小貝川右岸東町築堤工事		
工　期	（自）　令和5年5月8日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県常総市東町地先（小貝川右岸28．0km付近）において、小貝川右岸堤防（延長600m）のかさ上げ及び拡幅を行う築堤工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事では、ICT建設機械を組み合わせて導入（法面整形工において、MCブルドーザによる削り取り・押土を行い、MCバックホウにより整形）することによる作業時間の短縮及び自動追尾対応機器を用いた測量作業による省人化を行い、生産性向上への取り組みを積極的に行った。 安全教育訓練時において、VR技術を用いて各種事故の仮想体験をする事により、安全意識を向上させた。 また、当該工事現場での若手技術者の育成や近隣小中学生を対象とした現場見学会の開催等、担い手確保への取組みも行った。 さらに、地元催事に積極的に参加するなど地域とのコミュニケーションを取りつつ、安全・円滑に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、複数の工種が重なり、工程上厳しい部分があることを見据え、あらかじめ施工工程の短縮について検討準備し、施工状況に合わせて、適時に施工班体制を追加する等、状況に応じた調整を行った。また、気象情報配信の活用による、施工・休工を判断する等、工程管理を適切に行い、週休2日での施工達成に努めた。		

完成又は施工状況写真

ICT建機による法面整形の施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	すいごうけんせつ　かぶしきがいしゃ 水郷建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	もぎ　ひでとし 茂木　秀敏	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんにしうらうがんほかかんきょうせいびこうじ R4西浦右岸外環境整備工事		
工　期	（自）　令和5年4月12日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県稲敷市西の洲地区において、霞ヶ浦環境整備事業による階段護岸（延長80m）整備、舗装（4,170m2）整備及び同市甘田入地区において、霞ヶ浦浚渫事業の排泥処理地の返還にのため基盤整備（盛土32,900m3）を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工箇所が点在かつ多工種にわたり、点在箇所の工程調整、関係者調整が必要であった。 階段護岸では、つくば霞ヶ浦りんりんロードとして自転車利用者が多いため、道路管理者・警察のほか関係者と調整し、公衆安全を優先した仮設計画により円滑・安全な施工が行われた。基盤整備では、土砂搬入の施工シミュレーション、施工管理アプリの活用により工程管理・安全管理を行い、トラブルや苦情等も無く工事を完成させた。 また、工事全般にわたり、ICT（土工）及びCIMを活用し、施工効率化と施工安全性を向上し的確な工程管理を行い、点在する工区を無事完成させた。		
表彰理由 【技術者】	・本工事の現場代理人兼監理技術者として、点在工区の多くの関係者と仮設・交通管理計画、工程調整など極めて高い調整能力を発揮した。 ・施工が多工種にわたるなか、施工効率化・安全性向上を常に意識し、社内で内製化するICT活用・CIM活用を積極的に提案し、生産性向上が図られた。 ・ICT、CIM、施工管理アプリ活用などの取組について、インフラ分野DXの現場見学会を企画し、発注者、管内工事関係者、自治体職員など多数の参加者の意識醸成・普及を図るなど、工事全般を通して積極的な姿勢が顕著であった。		

完成又は施工状況写真

基盤整備施工状況

完成（階段護岸）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	きょうりつけんせつ　かぶしきがいしゃ 共立建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	ほりこし　としゆき 堀越　利之	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるよんあまだいりちくはいすいろせいびこうじ R4甘田入地区排水路整備工事		
工　期	（自）　令和5年5月1日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、甘田入地区において、霞ヶ浦浚渫事業の排泥処理地の返還に必要となる農業排水路整備（2工区の矢板水路工、延長142m)及び付帯道路整備（アスファルト舗装工710m2）を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事では、地下水位の高い軟弱地盤において、掘削深さ4mを超える鋼矢板水路の施工にあたり、盤ぶくれ対策（ディープウェル）や狭隘な底版部では小型重機を採用して掘削を行うなど、作業効率にも配慮し安全性を確保した施工が行われた。 点在する2工区について、各工種のクリティカルを明確にして適切な工程管理を行い、工事全般にわたり社内の品質管理体制も充実し、出来形・品質管理のバラツキなく工事を完成させた。 現場周辺道路の定期的な清掃活動や出前講座を実施するなど、地域とのコミュニケーションにより良好な関係構築と地域貢献も行った。		
表彰理由 【技術者】	・本工事の現場代理人として、多工種かつ点在工区にわたる工事全般の、資機材調達、工程調整や現地踏査に伴う迅速な協議など、極めて高い調整能力を発揮した。 ・地下水の影響照査による安全対策や工期短縮や省力化・安全性向上を考慮した二次製品採用の提案を積極的に行った。 ・近隣の幼稚園において、事業・工事を紙芝居でわかりやすく伝える出前講座を行い、地域とのコミュニケーションにより事業への理解促進を図るなど、工事全般を通して積極的な姿勢が顕著であった。		

完成又は施工状況写真

水路掘削施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	まつざきけんせつ　かぶしきがいしゃ 松崎建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	せきの　まさみ 関野　雅美	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるよんとうかんどういしがみちくかいりょうほかこうじ R4東関道石神地区改良他工事		
工　期	（自）　令和4年10月1日　　（至）　令和6年2月29日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)約31kmのうち、茨城県行方市石神地先における道路土工・橋梁下部工、行方市四鹿地先における排水構造物工、潮来市川尾地区における道路土工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、複数箇所において道路土工、構造物等多岐に渡る施工を行うものであり、更に変更により点在箇所の工事が追加となっている。 道路土工の土砂運搬においては工事車両運行管理システムの活用により、安全確実な運行管理を行った。また追加施工となった排水構造物工事においては、設計排水計画に積極的に関与し、借地返却期日内に工事を完成など工事全般において積極的な施工提案を行い、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は常に工事全体を把握し、適切な安全管理・工程管理及び品質管理により、安全に工事を完成させた。また現場見学会への協力、行政への支援活動、周辺環境への配慮など、地域への貢献等に寄与した。		

完成又は施工状況写真

法面整形施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　のばっく　とうきょうほんてん 株式会社　ノバック　東京本店		
ふりがな 技術者名	たなか　たかお 田中　孝雄	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんとうかんどうきよみずちくかいりょうこうじ R3東関道清水地区改良工事		
工　期	（自）　令和4年　3月22日　　（至）　令和6年　3月29日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)約31kmのうち、茨城県潮来市清水から行方市石神地先において、道路土工、地盤改良工（固結工、中層混合処理）、場所打ち函渠工（5基）、調整池工（1箇所）を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	当該工事は、東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）の道路土工、地盤改良工、場所打ち函渠工、調整池工を施工するものである。 本工事は工事範囲が広く、また施工箇所が点在する現場条件であったが、現場間の綿密な調整、地元住民との丁寧なコミュニケーションのもと、安全管理・工程管理を確実に行い、遅滞なく工事を完成させたほか、適切な品質管理により良質な構造物の構築がなされた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、常に工事全体を把握するとともに、専門的な知識及び技術力を十分発揮し、適切な安全管理・工程管理及び品質管理により、無事故、無遅延で工事 を竣工させた。 また、現場においては地元住民との丁寧な調整など、公共事業のイメー ジアップにも貢献した。		

完成又は施工状況写真

場所打ち函渠工施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	こうもとこうぎょう　かぶしきがいしゃ 河本工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	さいとう　ゆういち 齋藤　雄一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんこくどうじゅうななごうしぶかわにしばいぱすさんごうかんきょこうじ R3国道17号渋川西BP3号函渠工事		
工　期	（自）　令和3年10月1日　　（至）　令和5年9月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号渋川西BP建設において、群馬県渋川市渋川地先に位置する、切土区間における2連の現場打ち函渠工事である。		
表彰理由 【工事】	工事全般を通じて、工程、品質、出来形、安全について優れた施工管理がなされ、無事故で工事を完成させた。コンクリート工では温度ひび割れ防止対策として3次元温度応力解析を行い補強鉄筋の追加や遮熱シートによる遮熱保温養生等を実施、高欄部への膨張剤の活用や型枠継目へのコーキング等の工夫など、コンクリート構造物の品質向上に積極的に取り組み、またコンクリート打設管理システムを試行し現場従事者の作業軽減、生産性の向上にも取り組み工事を完成させた。小学校を対象とした現場見学会の開催や見学台の設置、定期的な広報誌の発行など、地域とのコミュニケーションを積極的に図りつつ、円滑に工事を進めており、評価できるものであった。		
表彰理由 【技術者】	監督職員等と密に協議調整を図りつつ、占用企業者調整など関係機関調整も的確に行い、工事を完成させた。 また、コンクリート構造物の品質向上のための施工上の工夫、BIM／CIMの活用による設計の照査、ICTの活用や新技術を積極的に取り入れるなど、創意工夫をもって工事を進めており、工事全般において優れた施工管理がなされ、無事故で工事を完成させた。 住宅地に近接する工事であったが、地域とのコミュニケーションを積極的に図り、住民と良好な関係の構築に努めるなど、高く評価できるものであった。		

完成又は施工状況写真

3号函渠 型枠・足場施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	みやしたこうぎょう　かぶしきがいしゃ 宮下工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	ささお　しょういち 笹尾　章一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうじゅうななごうしぶかわにしばいぱすかないちくかいりょうそのにじゅういちこうじ R4国道17号渋川西BP金井地区改良その21工事		
工　期	（自）　令和5年1月10日　　（至）　令和6年3月21日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号渋川西バイパス建設において、群馬県渋川市金井地先（2箇所）に位置する盛土工とアスファルト舗装工及び補強土壁工を施工した道路改良工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は施工箇所が大きく2箇所に分かれて同時に施工管理、施工進捗を図る工事内容であったが、元請職員の増員配置等、施工管理における効率化・平準化が図られたことにより、関係機関対応（地元・占用企業）・輻輳する他工事との調整、見学会の開催等を柔軟かつ積極的に実施し、堅実な工程と安全管理により、無事に工事を完成させた。 道路土工及び補強土壁においては、BIM／CIMモデルを活用し、図面の照査や施工管理の他、立体的な可視化による工事関係者との施工イメージの共有による打合せ時間の短縮、安全教育への活用など、効果的な取組がなされ評価できるものであった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は、工事全体において監督職員と密に協議、調整を図るとともに、詳細設計成果の引き渡しによる修正設計成果を把握し、照査及び工程計画の見直し、施工方法の検討と提案（占用工事におけるNTT埋設管路計画）等を柔軟に行い、施工ステップの立案により工期短縮に務めるなど、専門的な知識と経験、技術力を発揮し、無事に工事を完成させたことは高く評価出来る。また、地元自治会・住民対応においては、積極的な対応が実施され良好な関係が構築されていたこと、地元小学校の清掃活動や周辺生活道路の除雪に取り組まれるなど、他の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真

路体盛土（ICT）施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	わたなべけんせつ　かぶしきがいしゃ 渡辺建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	たかはし　まさつら 高橋　将貫	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんじぞうがわだいいちさぼうえんていこうじ R4地蔵川第一砂防堰堤工事		
工　期	（自）　令和5年5月24日　　（至）　令和6年3月15日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は浅間山の火山活動により発生が予想される土砂災害を軽減するために計画された直轄火山砂防事業であり、地蔵川第一砂防堰堤を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、浅間山北麓に位置し、標高1，200m以上の山間地であり、季節的な天候の変動が激しく、工種によって施工時期を考慮する必要があり、特に12月以降は降雪による影響から、工事が出来なくなるため、現場作業期間は限られている。このため、施工者は、本工事の主要工種である砂防ソイルセメントの施工方法について、破砕機や土壌改良機を使用し、工程短縮を図るとともに、材料のロスを省き、コスト縮減及び、品質向上を行った。 また、掘削、盛土工及び法面整形工にICT活用施工を実施し、生産性向上が図れ、休日の確保及び、週休2日を確保しながら工期短縮を行った。 その他、新技術の活用を実施し、安全管理においては、同一工区内施工業者間の安全協議会を開催し、工程調整、誘導員配置調整等を行い、協議会の運営事務局として活動を充実させ、事故も無く、無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は施工にあたり、新技術やICT施工、遠隔臨場を積極的に活用し、工程短縮、品質確保を図り、地域小中学生を対象とした現場見学会での説明対応等的確に対応するなど、地域とのコミュニケーションを積極的に行うなど地域への貢献にも務めるとともに、浅間山の火山噴火に備えるため、避難用シェルターを設置、現場事務所及び作業員休憩所にAEDを配置するなど、安全衛生面にも充分配慮し工事を実施した。 また、工事全般を通して、監督職員等と密に協議調整を図りながら、良好な施工に努めた。 以上のとおり、厳しい現場条件であったが、事故もなく工期内に工事を完成させた功績は顕著であった。		

完成又は施工状況写真

ICT建設機械による施工状況（MCブルドーザー）

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　たけはなぐみ 株式会社　竹花組		
ふりがな 技術者名	かわい　たけし 川井　剛	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるごにごりかわだいいちさぼうえんていこうじ R5濁川第一砂防堰堤工事		
工　期	（自）　令和5年6月1日　　（至）　令和6年2月15日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は浅間山の火山活動により発生が予想される土砂災害を軽減するために計画された直轄火山砂防事業であり、濁川第一砂防堰堤を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、浅間山南麓に位置した山間地であり、季節的な天候の変動が激しく、工種によって施工時期を考慮する必要があり、特に12月以降は降雪及び凍結による影響から、工事が出来なくなるため、現場作業期間は、限られている。このため、施工者は、本工事の主要工種である砂防ソイルセメントの施工方法について、破砕機や土壌改良機を使用し、工程短縮を図るとともに、材料のロスを省き、コスト縮減及び、品質向上を行った。 また、掘削、盛土工及び法面整形工にICT活用施工を実施し、生産性向上が図れ、休日の確保及び、週休2日を確保しながら工期短縮を行った。 その他、安全管理においては、地域隣接施工業者間の安全協議会において工程調整、誘導員配置調整等を十分に行い、事故も無く、無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は施工にあたり、新技術やICT施工、遠隔臨場を積極的に活用し、工期短縮、品質確保を図るとともに、地域の中学生を対象とした職業体験での説明対応等的確に対応するなど、地域とのコミュニケーションを積極的に行うなど地域への貢献にも務めた。 また、本工事の施工現場は、浅間山噴火の際は発生する火山泥流やその後の土石流に対し、無人化施工機械を用いて砂防堰堤等を設置する地域となるため、無人化施工機械による施工を行うとともに、災害協定企業に無人化施工機械を体験する講習会を監督職員と密に調整を図りながら行った。 以上の通り、厳しい現場条件であったが生産向上や地域貢献に努め、事故無く工期内に工事を完成させた功績は顕著であり、現場技術者としての能力は優秀であった。		

完成又は施工状況写真

砂防ソイルセメント（攪拌・混合）施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	おがわこうぎょう　かぶしきがいしゃ 小川工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	たかはし　りょう 髙橋　亮	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんとねがわうがんくりはしきたていぼうきょうかこうじ R4利根川右岸栗橋北堤防強化工事		
工　期	（自）　令和5年4月6日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川水系利根川において、埼玉県久喜市栗橋北地先に位置する、利根川右岸130．5km付近における施工延長約300mの堤防強化（築堤盛土）及び県道付け替えの工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事において築堤盛土を行うにあたり、24時間交通規制を行いながら市道の切り替えを行う必要があり、関係者との非常に多い調整事項において積極的に対応を図ったことにより、遅れることもなく計画的に進められた。 また、工種も多岐にわたっていたが、施工ステップ毎に遅れることがないよう工程管理を常にチェックしながら施工を進めたとともに、道路規制時には交通誘導員の補助として視認性・注意喚起の向上する様に保安機材（回転灯等）の設置や迂回路看・現場で工夫したオリジナルの看板を多く設置するなど安全対策や第三者への周知を実施し、事故も無く無事に工事を完成させたことは評価に値するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、市道の切り替えに際し多岐にわたる関係者との調整（県道補修、市道切り替え・市水道管設置・市道街灯の設置、東電注の移設、トラフィックカウンター・信号の移設（警察））を施工段階に合わせて実施することにより、工期内に無事故で完成させた。 盛土施工に関しては、沈下が予測される箇所であったが盛土手順の変更により沈下を抑える等の提案もあり、また、降雨時の隣接道路への土砂流出等の周辺の清掃にも努め周辺環境の環境整備も積極的に実施した。		

完成又は施工状況写真

舗装工施工状況

築堤盛土施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	こうもとこうぎょう　かぶしきがいしゃ 河本工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	いしい　かつひで 石井　克英	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんとねがわうがんつつみていぼうきょうかこうじ R4利根川右岸堤堤防強化工事		
工　期	（自）　令和　5年　3月31日　　（至）　令和　6年　3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川水系利根川において、埼玉県羽生市堤地先に位置する、利根川右岸143．1km付近における施工延長約270mの堤防強化（築堤盛土）及び管理用道路の施工並びに築堤に利用する土砂改良を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工工種が多岐に渡るとともに、他ヤードで土砂改良を実施、なおかつ改良土は他工事でも使用されるため、本施工箇所の段取り調整に加え、改良土の他工事への供給調整など、多くの関係者と調整会議を積極的に開催し工程管理に努めた。 また、築堤ではICT活用において3Dデータによる施工管理等で施工現場の省力化・省人化により生産性を向上や土砂改良では新技術による施工管理システム搭載の改良機の活用などの先進的又効果的な取組を行った。結果、公衆災害もなく無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者として、関係機関等との綿密な打合せ調整等により、施工、工程、連絡調整等細部に至るまで十分な工程管理を行い、各段階において滞りなく進捗管理を行うなど、極めて高い調整能力を発揮した。 また、施工箇所に隣接する地域の方とは、広報誌の配布や現地見学会の開催、小学校への協力など、密にコミュニケーションを図り、良好な関係を保ちながら苦情等もなく施工を進め、無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

ICT盛り土施工状況

完成

優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	はつかりこうぎょう　かぶしきがいしゃ 初雁興業　株式会社		
ふりがな 技術者名	しむら　ゆうすけ 志村　祐亮	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるよんときがわさがんいしばしもりどそのいちこうじ R4都幾川左岸石橋盛土その1工事		
工　期	（自）　令和5年5月27日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、荒川水系都幾川における、埼玉県東松山市石橋地先（都幾川左岸6．4k付近）において、延長約240mの盛土・掘削等を行う工事である。		
表彰理由 【技術者】	本技術者は、土砂の掘削・運搬時に必要なスケジュールの調整や一般道路への安全な通行などの関係者との調整を率先して行い、各社とも適正に完了するようにルールをまとめるなどリーダーシップを発揮し、無事に工事を完成させた。 また、工事用道路の設置において、当初考慮されていなかった課題などに対しても的確な提案を行い、無事に完了させた。		

完成又は施工状況写真

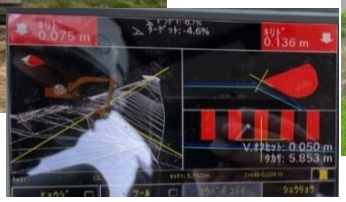
土砂運搬施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かなすぎけんせつ　かぶしきがいしゃ 金杉建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	くろだ　けんすけ 黒田　健介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうよんごうひがしさいたまどうろまつぶしかすかべちくかいりょうほかそのじゅうこうじ R4国道4号東埼玉道路松伏春日部地区改良他その10工事		
工　期	（自）　令和4年8月1日　　（至）　令和5年6月30日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、国道4号東埼玉道路のうち、埼玉県松伏町大川戸地先において、路体盛土工、固結工、排水構造物工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事においては、道路土工の施工にあたり、UAVレーザースキャナーによる起工測量を行い、3Dマシンコントロールブルドーザーによる ICT施工、3次元点群処理ソフトなど新技術も活用し、出来形及び品質を確保し、作業の効率化を図った。また、盛土箇所の地盤が軟弱であったため、現場周辺への影響を考慮し、緩速盛土での施工を実施した。排水構造物工では、床掘りから構造物の設置まで、ICTツールを活用した「小規模工事でのICT施工」を取り入れた。（創意工夫） 本工事区域は、県管理河川の保全区域であり、隣接工区との工事用道路を共有する中での施工であった。その為、官庁関係及び隣接工区と調整を密に行う必要があった。また、近隣住民からの要望に対し、迅速に対応し無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当技術者は、狭隘な現場環境の中でICT施工を取り入れ生産性向上を目指し、効率良く施工を実施した。また、関係機関や近接工区等との綿密な調整等を行い、適切な工程管理を行うなど高い調整能力を発揮した。若手技術者の知識・技術力の向上に対しては、積極的に指導し将来の技術者の育成に励んだ。 以上、多岐にわたる工種、周辺への配慮を要する現場において、工事全般を通じたマネジメントがなされ、無事故・無災害で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



【施工状況】

【完　成】

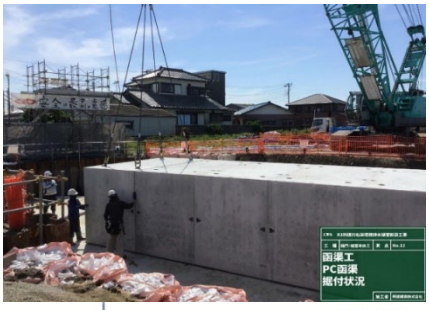
優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	あべけんせつ　かぶしきがいしゃ 阿部建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	すずき　かずよし 鈴木　一由	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんとねがわうがんかきねはいすいひかんしんせつこうじ R3利根川右岸垣根排水樋管新設工事		
工　期	（自）　令和4年8月4日　　（至）　令和6年1月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、令和元年東日本台風により浸水被害を受けた利根川下流部における無堤部築堤事業に伴い必要となる排水樋管を千葉県銚子市四日市場町地先に新設する工事である。また、同時に堤防川裏部で事業を実施している千葉県による国道356号バイパス事業との共同事業である。 主な工種としては、河川土工1式、地盤改良工1式、樋門・樋管本体工1式、水路工1式、道路土工1式、擁壁工1式などである。		
表彰理由 【工事】	当該施工現場は住宅地に近接した狭隘な施工ヤードの現場であり、工事用進入路も限定され、同時に事業を行っている千葉県の道路事業との工程調整が必要など、非常に厳しい施工条件の現場であった。 工事期間中は支障物件対応、他事業との工程調整など施工条件が変化するなか、関係機関調整、地元調整を密に行い、狭隘な現場でありながら工程を遅らせることなく適切な工程管理を行い工事を完成させた。また、地盤改良工、盛土工にはICT施工を活用し高品質な施工を行っている。 その他、各工種においても丁寧な施工がなされ、出来形、出来映えともに良好であり、他工事の模範となるものであった。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、狭隘な施工ヤード、近接した住宅街、限定された工事用道路など厳しい施工条件を十分に理解し、工事を進めるにあたっての課題を早期に把握、対応策を監督職員に提示し早期解決に努力した。 また、地元住民、関係機関、他工事との積極的な調整を行い、地元住民を対象とした現場見学会の開催や施工ヤードの一部を市の花火大会の観覧場所として提供するなど、地域への配慮を積極的に行いトラブルなく工事を完成させた。 以上のとおり、施工全般細部にわたって計画的であり、施工計画から調整、施工管理にいたるマネジメントも適切・積極的に実施しており、他の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真

完成

PC函渠
施工状況



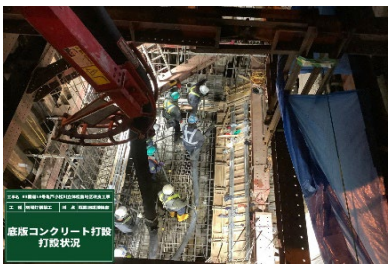
土留め矢板
施工状況

住宅に近接した
箇所での施工
道路土工
（法面整形）

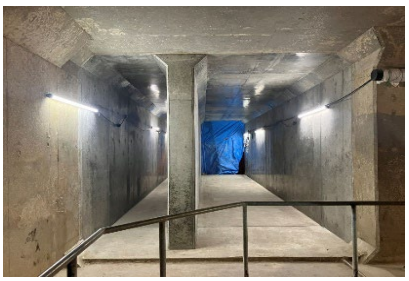
優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	だいほうけんせつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうどぼくしてん 大豊建設　株式会社　東京土木支店		
ふりがな 技術者名	まるやま　ひろし 丸山　博司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんこくどうじゅうよんごうかめいどこまつがわりったいまつしまちくかいりょうこうじ R3国道14号亀戸小松川立体松島地区改良工事		
工　期	（自）　令和4年5月1日　　（至）　令和6年2月15日		
事務所名	首都国道事務所		
工事概要	この工事は、一般国道14号亀戸小松川立体事業区間　東京都江戸川区松島一丁目から東小松川一丁目間で、既設共同溝と既設インフラ所有者洞道との接続部分の共同溝を構築する工事である。		
表彰理由 【工事】	工事箇所の一般国道14号（京葉道路）の交通量は2万台／日で、交差点内でかつ、直近に路線バス停留所が存在するため、工事の際の交通規制時間も路線バス時刻に合わせた工事時間に制限が求められた。掘削作業時には所有者不明物件の出現、共同溝構築にあたっては接続先構造物の既存資料との相違等、工程に影響する予期し得ない事案が次から次へと現れる状況であった。 このような施工条件のもと、施工者は工程管理を徹底するため施工に必要な協議を優先して進めると共に、既設構造物の形状相違に対して自ら修正設計を行い工程短縮を図るなど日々の工程管理を徹底し、無事故無災害で工事目的物を完成させ、亀戸小松川立体事業の工事進ちょくに大きく貢献した。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は発生する工程遅延に影響する事象に対し、都度、対応策を検討。特に、既設構造物の既存資料との形状相違は接続部分での相違であったため構造変更が必要であったが、時間を要すること無く対応案を提案、将来管理者との協議に繋げ、工程に大きな影響を与えることが無く工事を進めた。		

完成又は施工状況写真



施工状況
（交差点内で車線規制を行い施工）



完　成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ふどうてとら　とうきょうほんてん 株式会社　不動テトラ　東京本店		
ふりがな 技術者名	もり　たかあき 森　高章	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんあらかわなかていにしこまつがわまちちくごがんこうじ R3荒川中堤西小松川町地区護岸工事		
工　期	（自）　令和4年1月15日　　（至）　令和6年2月29日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、荒川左岸4．5付近に位置する中堤（背割堤）において、液状化対策の一環として、老朽化した既設堤防護岸に対して地盤改良工及び鋼管矢板護岸工をL=約295m施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道14号（新小松川橋、小松川橋）の桁下直下での近接施工であり、関係機関と協議を密に行うとともに、コスト・工期・安全性等の観点から技術的に検討を行い工法選定を行った。さらに、高精度な動態観測を行いながら接触事故等なく安全かつ出来ばえよく工事を完成させた。 また、ICT活用による浚渫・地盤改良や、プレキャスト製品（PCパネル）を使用した生産性向上、新技術の積極的な使用、地元住民への工事説明に係る掲示物を河川利用者にわかりやすく掲示するなど、地元と丁寧に接し円滑に工事を進めた姿勢・対応は評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、専門的な知識及び技術力をもって、適切に施工管理し、安全・円滑に工事を完成させたことは高く評価できる。 特に、河川工事の現場におけるわかりやすい説明看板の掲示や小名木川出張所安全協議会の幹事を務め、堀切大凧あげ大会への参加、荒川清掃活動（クリーンエイド）参加など、アピールやコミュニケーションを積極的に行い、若手・女性技術者を育成しながら、新技術の導入、コロナ対策の徹底、積極的な地元調整などを中心となって実施し、本工事を無事故で出来ばえよく完成させたことは、他の技術者の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真

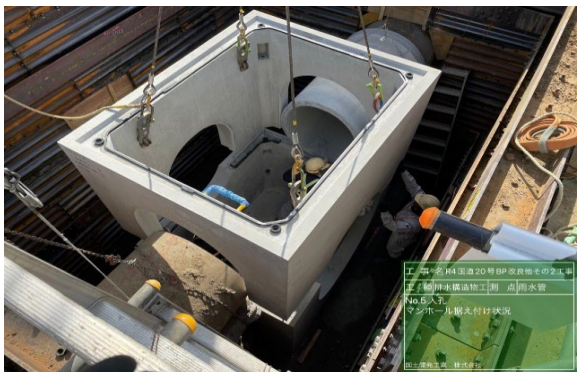
地盤改良（WHJ-in工法、SJMM-Dy工法）施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	こくどかいはつこうぎょう　かぶしきがいしゃ 国土開発工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	ちば　たけし 千葉　剛史	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうにじゅうごうばいぱすかいりょうほかそのにこうじ R4国道20号BP改良他その2工事		
工　期	（自）　令和5年7月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、国道20号八王子南バイパス、及び国道20号日野バイパスの改築事業箇所における緊急処理、巡視・巡回工などの道路敷地保全、土工、交差点移設を伴う道路改良他を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	館町地区の道路改良については、隣接するトンネル工事のクリティカルとなるため、トンネル工事の進捗と調整の上、交差点移設のスケジュールに整合させた道路改良と信号移設が必要だったが、きめ細かい工程管理により、遅延なく完了させた。更にに24時間片側交互通行の期間を縮小する効果ある工夫があった。各種関係者と調整事項が重なる現場におけるタイトな工程の中、品質の良い施工を安全に行うものであった。 また、他地区の工事の他に、敷地保全工事を兼ねるため現場が点在するが、各現場においての管理を的確に実施した。 加えて、大雪の際には、他の道路管理者の支援に積極的に協力するなど、地域支援がみられた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者である千葉氏は地域に精通しており、発注者の意思を受け止め、上記のごとく工事調整を図り、発注者との打ち合わせを重ね意思疎通が十分なものであった。 また、地下に設置する構造物と地下埋設物件との近接関係を確認するに際し、任意に作成したBIM／CIMを活用するなどし、現場条件に則した安全良好な施工がなされていた。		

完成又は施工状況写真



雨水マンホール設置施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おおばやしぐみ　とうきょうほんてん 株式会社　大林組　東京本店		
ふりがな 技術者名	ふじむら　ひろし 藤村　博	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんせいしょうかいがんがんばんがたせんすいとっていせいびこうじ R3西湘海岸岩盤型潜水突堤整備工事		
工　期	（自）　令和3年10月15日　　（至）　令和6年3月15日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、西湘海岸において、神奈川県中郡大磯町国府新宿地先に位置する、全長約41．83m、幅16．36mの潜水突堤の設置工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、海岸に鋼管矢板による仮締切を設置し、内部を床掘し、プレキャストブロックを据付け、その内部にコンクリートを打設することにより、岩盤型潜水突堤を構築するものである。 異形形状の突堤先端部は、細分されたプレキャストパネルを、3つの大型ブロックに地組して据え付けるものであった。受注者は3次元的に複雑な形状をした大型ブロックを、3Dプリンターを用いて製作することにより、部材の軽量化と施工の合理化を図った。 上記の結果、出来形・品質も良好で、働き方改革の取り組みにおいても優れた施工がなされたことは、他の模範となるものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、海中作業の特性に配慮した施工管理技術を採用した。 鋼管矢板打設において、傾斜・杭芯のTS自動計測データを、クレーンオペレーターが車載タブレットでリアルタイムで把握できるシステムを採用し、さらに回転防止機能付き固定治具を使用したことにより、打込み修正作業がなくなり作業時間を短縮させた。 また、現場作業空間のCIM化によるクレーンマシンガイダンスを制作し、凹凸のあるプレキャストブロック内面に充填センサーを設置することよって、水中でのブロックの設置作業と、それに続くコンクリート充填管理を合理化した。 これらは、他の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真

3Dプリンターによるプレキャストブロック製作状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　えす・けい・でぃ 株式会社　エス・ケイ・ディ		
ふりがな 技術者名	こんどう　たけし 近藤　竹史	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうにひゃくよんじゅうろくごうあつぎはだのどうろかいりょうそのいちこうじ R4国道246号厚木秦野道路改良その1工事		
工　期	（自）　令和4年8月22日　　（至）　令和5年5月31日		
事務所名	川崎国道事務所		
工事概要	このエ事は、一般国道246号バイパス厚木秦野道路事業のうち、神奈川県厚木市三田で盛土下部の地盤改良と次工事以降で使用する工事用道路の整備および、神奈川県伊勢原市上粕屋で工事用道路の整備を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	工事箇所の厚木市三田では事業用地内での作業であったが家屋が隣接しており、作業による粉塵対応等でこちらについても地元対応がもとめられた。また、工事用道路整備の対象箇所は地元住民らによって保全されている水路に隣接している箇所であり、水生生物への影響も考慮が必要であった。 施工箇所が点在している中、施工者は地元調整および工程管理を徹底し、無事故無災害で工事目的物を完成させ、厚木秦野道路事業の進捗に大きく貢献した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は地元調整を適切に行い、水路近接での作業も遅滞させず工程遅延を発生させることなく、無事故無災害で工期内に工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

地盤改良施工状況

地盤改良完成

工事用道路完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	こすずめんけんせつ　かぶしきがいしゃ 小雀建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	みずま　のりやす 水間　規安	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうじゅうろくごうかんきょうたいさくこうじ R4国道16号環境対策工事		
工　期	（自）　令和4年10月21日　　（至）　令和5年10月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道16号保土ヶ谷バイパスにおいて、環境対策として遮音壁の設置と低騒音舗装を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量の多い片側3車線の自動車専用道路の中央分離帯内での施工である。全ての作業が夜間作業で日々交通規制の設置撤去を行うため、限られた規制時間の中で効率よく作業を進めることが求められた。ICTを用いて施工手順のシミュレーションを作成し作業員と確認することで手戻りを無くし、工事車両の搬出入を日々綿密に計画・実施し工事車両入れ替えによる時間ロスを無くす工夫を実施した。 また、規制帯内入退場時及び規制帯内での安全ルールを作業員全員に周知徹底し安全作業に取り組んだ結果、規制時間を遵守し無事故で工事を完成させることが出来た。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は関係機関協議において,対応方法等を検討し的確な提案を行うことで協議を完了させた。また、現場代理人(若手技術者)に対して、各管理項目(安全・品質・工程)における専門的な指導を行うともに現場経験を積ませることで、次世代への担い手確保および技術継承に尽力した。		

完成又は施工状況写真

遮音板設置状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　もちづきぐみどぼく 株式会社　望月組土木		
ふりがな 技術者名	つづき　あきひさ 都築　暁久	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうごじゅうにごうかみいしだかいりょうとみたけちくよていちかんりほかこうじ R4国道52号上石田改良富竹地区予定地管理他工事		
工　期	（自）　令和4年10月17日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道52号上石田改良事業において、山梨県甲府市富竹地先に位置する、延長約0．5kmの改良工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道52号貢川交差点の交差形状見直しに伴い、交差する甲府市道の付け替えを実施したが、通勤・通学者への安全対策や、地元住民からの問合せ対応、道路管理者・交通管理者等関係機関との協議・調整などに積極的に取り組み、無事故で工事を完成させた。 また、担当技術者として、若手の女性技術者を工事期間中配置し、若手・女性技術者の育成や、周辺道路の清掃を日常的に実施するなど、地域貢献にも積極的に取り組んでいた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、通勤・通学者への安全対策や、地元住民からの問合せ対応、道路管理者・交通管理者等関係機関との協議・調整などに、自らが積極的に取り組み、元請・下請業者への指導教育を実践した。 特に、一時的に通学路を迂回する工事の際には、周辺の関係する学校関係者等に自らが出向いて事前説明・周知したことで、苦情などなく、また通勤・通学者が安全に迂回路を通行することが出来た。		

完成又は施工状況写真

甲府市道付け替え施工状況

甲府市道付け替え完了

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　いいづかこうぎょう 株式会社　飯塚工業		
ふりがな 技術者名	まえだ　たかよし 前田　孝義	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんかまなしがわじょうりゅうさぼうしせつこうじ R4釜無川上流砂防施設工事		
工　期	（自）　令和5年6月8日　　（至）　令和6年3月25日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、釜無川出張所管内に整備された砂防施設の機能回復を目的として、令和元年10月出水で一部流出した工事用道路の補修等を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、土石流の恐れがある渓流かつ山間部で気象条件に左右されやすいなどの施工条件が制限されるなど非常に厳しい施工条件の中、施工箇所までの工事用道路が被災したことにより本工事の設計変更により対応を行う必要が生じたが現場条件を把握し、追加の人員や資機材の確保など早急に施工体制を整え施工を実施した。 また、本工事は施工箇所が点在し、複数箇所の施工を同時並行に進める必要があったが綿密な工程管理を行うとともにな安全管理にも配慮し、無事故で工事を完成させた。 施工においてもICT施工を活用するなど、効率的な施工を実施するとともに良好な出来形を確保し、出来映えもよく、質の質の高い施工を行った。		
表彰理由 【技術者】	本工事箇所は、施工箇所が点在し、複数箇所の工程管理、施工管理を同時に行う必要があるとともに、他工事でも使用する工事用道路での工事であったため、他工事と調整の上、工事車両の通行を確保しながら施工を行う必要があった。 本工事の現場代理人兼監理技術者は、施工にあたって関係する他工事と綿密に工事調整を行うとともに工事全般を通じて監督職員とも密に協議・調整を図り、綿密な工程管理により施工を行い他の技術者の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真

砂防ソイルセメント施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃみやしたぐみ 株式会社　宮下組		
ふりがな 技術者名	はやし　ひでなお 林　秀直	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうじゅうはちごうさかきこうしょくばいぱすあみかけちくかいりょうごこうじ R4国道18号坂城更埴BP網掛地区改良5工事		
工　期	（自）　令和5年4月3日　　（至）　令和6年2月29日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道18号坂城更埴バイパス（坂城町区間）延長3．8km区間の長野県埴科郡坂城町南条から上五明地先において、横断ボックス2箇所や地盤改良工、盛土工及び応急処理工などを主に施工する道路改良工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、坂城更埴BPを新設するため、横断ボックスや盛土を主に施工する工事であるが、横断ボックスの施工では、当初は現場打ちボックスで計画されていたが、現地状況や施工性を考慮してプレキャストボックスに変更することとなった。そうした施工内容の変更に伴う全体計画の見直しや設計検討等を主体的に行うなど現場条件等の変更に適切に対応して工事を停滞させることなく工事を行った。また、盛土工事では、測量から施工、納品まで全ての段階においてICTを積極的に活用、導入した施工を行い精緻な施工を行っている。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、豊富な経験と技術力を生かし、責任を持って監督職員と綿密な協議を行い、工事全般について適切な対応に努めて作業を進め、施工内容の変更にも迅速且つ柔軟に対応し、現場従事者への安全教育なども工夫しながら実施して無事故で工事を完成させた。 また、地元の除草要望に柔軟に対応したり、地域の高校を招いて2回の現場見学会を開催し、ICT施工に関する説明や建設機械やドローンの操縦を体験してもらう取組みを実践するなど担い手確保や地域貢献に積極的に取組み工事のイメージアップにも貢献している。		

完成又は施工状況写真

完成

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　はまやぐみ 株式会社　浜屋組		
ふりがな 技術者名	くぼ　かずひろ 久保　和浩	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんやいたしゅっちょうじょかんないろめんほしゅうこうじ R4矢板出張所管内路面補修工事		
工　期	（自）　令和5年4月3日　　（至）　令和5年11月30日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道4号の栃木県大田原市薄葉～栃木県大田原市石上、栃木県那須塩原市西遅沢～栃木県那須塩原市東遅沢及び栃木県那須塩原市東小屋において、経年劣化に伴う舗装の補修を実施する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量の多い現道上で交通規制を伴う舗装工事であったが、受注者は、コスト縮減と働き方改革の両立を目指し、点在する2つの現場において夜間工事から昼間工事への切り替えのほか、熱中症対策として夏場（7～8月）の舗装作業を回避した施工に取り組んだ。この取り組みを行うに当たっては交通渋滞・交通混乱が懸念されたが、様々なツールを利用した広報、迂回路設定の調整及び迂回箇所への監視カメラの設置など、ICTやDX技術を積極的に活用しながら、準備を整えて工事に臨んだ結果、大きな交通混乱や苦情もなく無事完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、昼間工事への切り替え実施に当たり交通混乱を避けるため、迂回路設定や事前広報を綿密に計画し、監督職員と協議の上で所轄警察署、各道路管理者及び関係機関に対し精力的に調整を行い連携・協力を得ることができた。 また、本施工のコスト縮減に有用なICT、DX技術の活用提案がなされ、実施に当たっては若手技術者に指導・育成をしながら工事を進めるなど、工事全般を通して積極的な姿勢が顕著であった。		

完成又は施工状況写真

切削施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	たいゆうけんせつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 大有建設　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	おがわ　たいき 小川　大樹	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよん･ごこくどうじゅうななごうじょうぶどうろとみだちくほそうこうじ R4･5国道17号上武道路富田地区舗装工事		
工　期	（自）　令和　5年　2月　6日　　（至）　令和　6年　3月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道17号上武道路の群馬県前橋市富田町において、上武道路7工区の4車線化工事に伴い工事延長L=1160mの舗装工事等を行う工事であり、主な工種は、舗装工、防護柵工、区画線工および標識工である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量の多い供用中道路の車線規制を行いながら狭隘な施工ヤードでの施工であり、適切な交通誘導を行い、万全な安全対策を実施する事で円滑に工事を進めた。 工事の実施にあたっては、施工方法の工夫を積極的に実施し、良好な出来高、品質の確保および適切な工程管理を行った。 また、事業進捗を考慮した現地対処も積極的に対応し、無事、工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、本工事の内容、地域特性を十分に理解し、明瞭な説明資料等により積極的に関係機関調整を行い円滑かつ確実に工事を遂行した。 また、当該工事区間を含む上武道路7工区4車線化供用に向けて積極的に隣接工事との工程調整や現地対処を行った。		

完成又は施工状況写真

舗装工（上層路盤）施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にっぽ　ぐんまとうかつじぎょうしょ 株式会社　NIPPO 群馬統括事業所		
ふりがな 技術者名	なかの　たかふみ 中野　貴文	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんこくどうじゅうはちごううすいばいぱすほそうしゅうぜんほかこうじ R3国道18号碓氷バイパス舗装修繕他工事		
工　期	（自）　令和4年8月31日　　（至）　令和5年10月31日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は一般国道18号安中市郷原地区において交差点改良1箇所、切削オーバーレイ工(3,800m2)及び安中市松井田町北野牧地区において切削オーバーレイ工(14,700m2)を施工した道路修繕工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の交差点改良工事は一般国道18号磯部温泉交差点に右折レーンを設置し車の流れを解消しスムーズな交通の流れを確保することを目的に、アスファルト舗装のほか道路付属物(排水構造物・擁壁工・照明・標識)などを行った交差点改良工事である。拡幅する上で大型車の交通量が多い道路で、拡幅する用地が民地と隣接する狭隘な施工ヤードで信号機や電柱などの他企業者と調整し交通量の多い現道上で交通規制を伴う夜間作業などもあり工事用資機材搬入など、かなりの制約がある厳しい条件下での施工を綿密な工程管理で竣工し品質・出来映え共に他の模範となるものであった。		
表彰理由 【技術者】	工事の実施にあたり、各種関係機関協議及び地元住民の事前周知が必要となるが、地元住民や通過交通に対する工事の周知の工夫や施工時間の調整など工事全般において創意工夫など随所に工夫と知恵を盛り込んだ工程管理を綿密に実施し円滑に施工を行った。		

完成又は施工状況写真

施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　さとうわたなべ　かんとうしてん 株式会社　佐藤渡辺　関東支店		
ふりがな 技術者名	しが　かずお 志賀　一夫	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるごこくどうじゅうよんごうかめいどちくほそうしゅうぜんこうじ R5国道14号亀戸地区舗装修繕工事		
工　期	（自）　令和5年5月29日　　（至）　令和6年3月25日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道14号江東区亀戸七丁目から江戸川区平井二丁目の全長1．063kmで実施する舗装修繕工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、BIM／CIMモデル作成して、維持管理段階における情報確認の効率化、安全教育訓練でのショベルなどの重機の可動範囲の可視化、舗装構造と地下埋設物との干渉がないかの照査を実施した。路面切削オーバーレイ施工時は、マシンコントロールシステムによる施工を実施。作成したBIM／CIMモデルをIFCデータに変換しICT構造物工の出来形用データとしての活用を行った。交通量が多い現道上で、日々交通規制を行いながらの工事であったが、安全対策を適切に行い、無事故で工事を完成させた。舗装の平坦性及び出来映えも良く、日常の品質及び出来形管理も適切に行い目的物を完成させ、工事全般について優れた施工がなされた。		
表彰理由 【技術者】	店舗住宅連坦地域で、工事中の騒音・振動対策や各戸の出入りの確保が工事進捗上の重要な課題であったが、当該技術者は、沿道関係者へ工事の事前説明を丁寧に行い、理解と協力を得ながら工事を完成させた。施工時、既設埋設物の位置が当初想定と異なるなど予期せぬ事象が生じたが、都度最適な対応案を検討し、速やかに監督職員と協議を行い対応した。打合せ資料も常にわかりやすく簡潔に整理され、効率的な打合せに務めた。出来形管理基準、段階確認の時期や方法については、監督職員と事前協議を行うなど適切な施工管理に努めた。また、工事区間内で警視庁発注工事との工程調整を積極的かつ綿密に行い工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

ICT施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	にほんどうろ　かぶしきかいしゃ　ほくしんえつしてん 日本道路　株式会社　北信越支店		
ふりがな 技術者名	にしじょう　てつや 西條　哲生	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるごこくどうじゅうきゅうごうしおじりしくりはばこうさてんかいりょうほかこうじ R5国道19号塩尻市九里巾交差点改良外工事		
工　期	（自）　令和5年6月14日　　（至）　令和6年1月23日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、長野県塩尻市広丘野村地先の一般国道19号塩尻市九里巾交差点において、車道舗装、歩道整備を施工、交差点改良に伴う照明灯等の附属物の移設を行った。また、一般国道20号長野県茅野市宮川坂室地先において、切削オーバーレイを施工した。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道19号塩尻市及び、一般国道20号茅野市に点在した施工箇所において、交通規制の伴う現道上での昼夜間作業を繰り返す工事であったが、適切な工程管理により、工程の遅れや苦情等もなく、工期内に無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	沿道住民や店舗等とのコミュニケーションを図りながら、適切な工程管理を行い苦情もなく工期内に無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

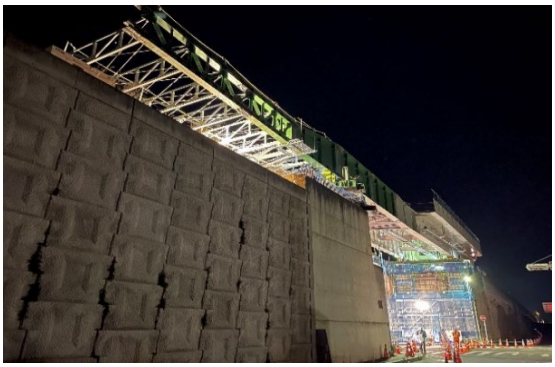
国道19号塩尻市九里巾

国道20号茅野市坂室

優良工事　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ともえこーぽれーしょん 株式会社　巴コーポレーション
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうじゅうななごうじょうぶどうろあかぎこどうきょうじょうぶこうじ R4国道17号上武道路赤城跨道橋上部工事
工　期	（自）　令和　5年　4月　3日　　（至）　令和　6年　3月25日
事務所名	高崎河川国道事務所
工事概要	本工事は、群馬県道4号前橋赤城線と交差する国道17号上武道路の跨道橋の製作・架設工事である。桁架設は送り出し工による。 主な工種は、桁製作、鋼コンクリート合成床版、壁高欄、落下物防止柵、巻立てコンクリート、ゴム支承、伸縮装置、落橋防止装置、排水装置、上部工・下部工検査路
表彰理由 【工事】	本工事は、供用中道路を通行止めにし橋梁上部工の架設を行うため、適切な交通誘導、万全な安全対策を実施する事で円滑に工事を進めた。 工事の実施にあたっては、施工方法、安全対策、関係機関調整を積極的に実施し、良好な出来高、品質の確保および適切な工程管理を行った。

完成又は施工状況写真



架設工（送出し）施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ふるかわさんきしすてむず　かぶしきがいしゃ 古河産機システムズ　株式会社		
ふりがな 技術者名	おおすか　ひろし 大須賀　弘	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこくどういちごうしんこやすほどうきょうじょうぶこうじ R4国道1号新子安歩道橋上部工事		
工　期	（自）　令和　4年　5月20日　　（至）　令和　6年　1月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は神奈川県横浜市神奈川区新子安1丁目の一般国道1号と神奈川産業道路の交差点にある既設歩道橋の増設工事であり、上部工の工場製作・輸送・現場架設を行ったものである。橋梁形式は、既設支柱の横浜側が上路式鋼箱桁橋で通路桁部の支間長は9.9m、鋼重は約15tである。既設支柱の東京側は中路式鋼2径間連続鈑桁橋で通路部の支間長は合計51.2m、鋼重は約36tである。		
表彰理由 【工事】	本工事は一般国道1号と神奈川産業道路の交差点歩道橋の増設工事であり、産業道路上歩道橋の延伸、階段位置変更を施工するものである。一般国道1号の上り線を対面通行にした上で下り線を通行止めし、産業道路は全面通行止めによる夜間一括架設を行った。当日の通行止め規制、一括架設タイムスケジュールは計画どおり実施され架設が完了。その他、工程管理を適切に行ったほか、関係機関との調整を的確に行い遅滞なく工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、本工事の施工においては、適切な作業員の配置を行ったほか、綿密な工程管理を実施することにより、遅滞なく無事故で工事を竣工させた。国道1号線の下り線を通行止めし、神奈川産業道路の通行止めによる夜間架設時には事前に関係機関との連絡調整を綿密に行い、通行止め規制、一括架設のタイムスケジュール計画を行った。また、下請け業者への適正な作業指示もなされ下請けとの連携がスムーズに安全な施工の指導がなされていた。東京側の開通1週間程度間は地元への配慮として誘導員を配置するなどして通行切り替えの案内を積極的に行い地域貢献に寄与した。		

完成又は施工状況写真

地組桁架設状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ふじうえき 株式会社　富士植木		
ふりがな 技術者名	さわき　とおる 沢木　亮	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよん･あーるごはちおうじこくどうしゅっちょうじょかんないりょくちかんりこうじ R4･R5八王子国道出張所管内緑地管理工事		
工　期	（自）　令和4年5月27日　　（至）　令和6年2月26日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道16号八王子国道出張所管内の植栽剪定、除草、応急処理等を行うものである。		
表彰理由 【工事】	これまで樹種毎に設定していた剪定サイクルを一定のエリア毎に剪定年次を再整理すると共に、年度毎の剪定作業量を平準化した「高木樹木管理基準」を作成することで、地域からの剪定要望に対し計画時期を説明できることで、突発的な作業予定の変更を削減できると共に、年間作業計画を立てやすくなるなど、作業の効率化により生産性向上を図れた。 約半年間という短期間の工期内に予定とおり工事を完成させた。 また、除草作業にあわせて隣地際の除草も併せて実施するなど地域貢献の取組もあった。		
表彰理由 【技術者】	工事全体を把握して契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し施工に反映して工事を進め、設計図書と現場との相違があった場合は、報告･連絡を適時的確におこない、監督職員と協議するなどの必要な対応をおこなった。 また、発注者からの追加指示に対しても、現地踏査及び設計照査等を迅速に対応した。		

完成又は施工状況写真

歩道舗装施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	にっさんりょっか　かぶしきがいしゃ 日産緑化　株式会社		
ふりがな 技術者名	なかざと　まさゆき 中里　匡行	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるよんしょうわしせつこうしんほかこうじ R4昭和施設更新他工事		
工　期	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
工事概要	本工事は、国営昭和記念公園及び国営東京臨海広域防災公園において、施設整備、樹木伐採、管理工を行うものである。		
表彰理由 【工事】	施工箇所である国営昭和記念公園は、令和5年度には約450万人の入園者が訪れる日本を代表する国営公園であり、園内工事において来園者への安全対策は特に重要である。 受注者は、施工箇所の社会的重要性を十分に理解し来園者の安全を優先し、施設整備及び樹木伐採の施工を極力開園前・閉園後に実施するように施工体制を整えた。また要人視察対応においても公園管理者と綿密に調整し、視察箇所の安全対策及び景観整備を行い無事に視察を終えることができた。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は、施行箇所の事前調査を十分に行い、施行箇所毎の現地条件を良く理解したうえで施行計画を立案し工事の施工にあたった。 また、国営昭和記念公園は開園から40年を経過しており、管理工で上水・循環水管の漏水補修、公園施設補修・点検、樹木剪定などの多岐にわたる不具合箇所について、公園利用者の迷惑にならないように、施工体制を調整し迅速に補修を行い工期内に無事工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

循環水管敷設状況

水車補修完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ゆあさけんせつ 株式会社　湯浅建設		
ふりがな 技術者名	わたなべ　ひろみ 渡邉　大海	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんやしおはいすいきじょうぞうちくとうしんえいそのたこうじ R4八潮排水機場増築棟新営その他工事		
工　期	（自）　令和5年1月4日　　（至）　令和6年2月16日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県八潮市大字鶴ヶ曽根2118に所在する八潮排水機場において、増築棟の新営を行うものである。 また増築棟の新営に伴い、八潮排水機場既存棟において、建具改修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、排水機場の既存棟を稼働しながら、既存棟に隣接して、新たな排水ポンプを格納するための上屋を増築するものであるため、既存の排水機場の運営に支障とならないような特段の配慮を求められる中、細心の注意を払い品質管理及び施工管理を行い、安全に留意しながら遅れなく完成させた。 以上のように、的確な品質管理及び施工管理を行い、工期内に無事故・無災害で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人兼管理技術者として、出水期における排水機場の稼働状況に配慮した工程管理を行うなど、極めて専門的な知識と技術力をもって工事を完成させた。 また、今後のポンプ増設・更新に伴う屋根・外壁の改修工事を見据えて、各所の取り合いや納まりの検討・調整を行うとともに、多岐にわたる工種の協力業者を統括するなど、品質管理及び施工管理に高い能力を発揮した。 その結果、工事全般において、品質、施工及び工程について十分な管理を行い、無事故・無災害で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

完成（増築棟）

完成（増築棟（左）と既存棟（右））

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	まつもとけんせつ　かぶしきがいしゃ 松本建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	ひやま　さとる 檜山　悟	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こうむいんけんしゅうじょ（にじゅうに）けんちくかいしゅうそのたこうじ 公務員研修所（22）建築改修その他工事		
工　期	（自）　令和4年7月13日　　（至）　令和5年7月31日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県入間市にある人事院公務員研修所宿泊棟の外壁改修（アスベスト含有の既存塗膜の除去、躯体・下地補修及び塗装仕上げ更新工事）及び関連する付帯工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、研修施設の制約があるなか改修を実施したものである。 既存外壁の主要部分の劣化状況が当初契約の内容以上に進んでおり、躯体の補修工事範囲を追加することとなったが、研修工程や宿泊環境に影響が及ばないよう良く工程を調整し、良好な品質を確保し、安全に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は外壁改修工事が大半の工事で、外壁調査の結果当初契約以上の劣化箇所が見られ、補修範囲の大幅な増工が必要となった。研修施設の使用中の宿泊棟工事のため利用者への配慮が必要ななか、良く現場を管理し、丁寧な施工で、安全かつ良好な品質で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

完成

完成

優良工事　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	めいこうけんせつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 名工建設　株式会社　東京支店
ふりがな 工事名	けいしちょうだいにきどうたい（にじゅうに）けんちくかいしゅうそのたこうじ 警視庁第二機動隊（22）建築改修その他工事
工　期	（自）　令和4年7月27日　　（至）　令和5年5月31日
事務所名	東京第二営繕事務所
工事概要	本工事は、警視庁第二機動隊において、経年劣化した内装工事、火災報知設備、空気調和設備、換気設備の撤去と新設を行った工事である。
表彰理由 【工事】	本工事は、警視庁第二機動隊の寄宿舎において、内装工事等の改修を行った工事である。受注者は、工事期間中の職員への安全対策を適切に実施すると共に施設の運営に配慮した工程調整を実施した。 また、監督職員による施工確認で、遠隔臨場を実施し、クラウド録画型ウェアラブルカメラを活用し、適切に実施した。 これらの功績は非常に大きく、他の工事現場の模範となるものである。

完成又は施工状況写真

施設外観

内装改修

優良工事　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ　にきけんせつ 株式会社　二輝建設
ふりがな 工事名	ひぬまみずとり・しっちせんたー（かんさつしせつ）（にじゅうさん）しんえいこうじ 涸沼水鳥・湿地センター（観察施設）（23）新営工事
工　期	（自）　令和5年6月6日　　（至）　令和6年3月15日
事務所名	宇都宮営繕事務所
工事概要	涸沼水鳥・湿地センターは、平成27年にラムサール条約湿地として登録された涸沼において、生物多様性豊かな湿地の保全及び賢明な利用を推進していくための拠点として整備するものであり、本工事ではそのうち観察施設（木造・3階建・約330㎡）を新築するものである。
表彰理由 【工事】	涸沼水鳥・湿地センター（観察施設）の新築に併せ、周辺では茨城県鉾田市が、昆虫や野鳥の繁殖場所となる湿地やビオトープ、遊具を備えた広場をはじめとした公園（鉾田市涸沼野鳥公園整備事業）の整備を進めていた。涸沼における生物多様性豊かな湿地の保全と賢明な利用を推進していくためには、これらの事業（工事）において完成イメージを共有しつつ、工程等について細やかな調整（連携）が求められるところ、積極的に調整を行い、地域の期待にも応えうる施設を完成させている。

完成又は施工状況写真

木工事施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ぐんしょうでんせつ　かぶしきがいしゃ 群商電設　株式会社		
ふりがな 技術者名	いのまた　かずみ 猪俣　和巳	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	あーるごたかさきかんないしょうめいせつびかいしゅうほかこうじ R5高崎管内照明設備改修他工事		
工　期	（自）　令和5年9月1日　　（至）　令和6年3月22日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、高崎河川国道事務所で管理する国道17号（上武道路）、18号に設置されている道路照明灯の改修（建替37基（うち3基は追加）、LED灯具に交換6基）、及び夜間巡回4回、照明灯不点箇所を確認し、約50箇所の補修作業を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事では、下記①②③により功績が誠に顕著であることから推薦するものである。 ①生産性チャレンジでは、地上での器具撤去設置による一括施工や、搬入前の通線作業の工夫により、現場作業を1基当たり約90分短縮、工事全体で約10日短縮した。 ②橋梁部での建替では、改修後の維持管理を安全かつ容易に点検できるように考えた点検口構造変更（高さを750→1500、向きを横から正面）提案し施工した。 ③SDGSの取り組みとして、会社全体でH24年から電気自動車（EV車）を導入し、現地調査確認に使用し、温室効果ガスの持続的な削減に貢献している。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、長年の経験と卓越した技術力で若い現場代理人を指導しつつ、僅か7ヶ月の工期で完成させた功績は誠に顕著で、他の模範であることから推薦する。 ①世界的な半導体不足に伴う器材の調達遅延リスクを管理し、工期内に完成させた。 ②長年の経験から現地状況を適切に把握、全37基毎に交通規制計画を立案・提出、作業員・誘導員に周知し適切に施工し、無事故、無渋滞、苦情無しで完成させた。 ③行政相談（照明新設要望）に対し、いち早く現地を調査し現況照明灯の状況、敷地内は地下水路BoXで設置困難、直近の敷地外なら設置可能等を報告し調整に役立った。		

完成又は施工状況写真

施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	さんきこうぎょう かぶしきがいしゃ 三機工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	おおたぐろ つよし 大田黒　剛	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	くだんごうどうちょうしゃ(にじゅういち)きかいせつびかいしゅうそのたこうじ 九段合同庁舎(21)機械設備改修その他工事		
工　期	（自）　令和4年2月1日　　（至）　令和6年3月21日		
事務所名	営繕部　保全指導・監督室		
工事概要	本工事は、九段合同庁舎（地上１４階地下2階）における各階便所の全面改修及び各種配管の更新、並びに、改修対象室の改修工事に伴い更新の必要な換気設備機器及びダクトの更新工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、庁舎を使用しながら工事を行う条件のもと、毎週定例会議に出席する入居官署に対し、施工エリア毎の詳細工程等の資料にて細やかな説明、調整したことで円滑に無事故で工事を完成させたものである。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人として契約書、設計図書など工事全体の把握が十分であり、事前協議に基づいた書類及び資料が適切に整理されていた。また、作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努め、作業に必要な作業主任者を選任し配置しているなど施工体制、施工状況を把握し、下請けや部下等をよく指導しており、監理技術者としての技術的判断にも優れ、良好な施工に努めた。加えて、工事完成まで適時適切かつ迅速丁寧な対応であった。		

完成又は施工状況写真

完成（1階多目的便所）

完成（5階男子便所小便器）

優良工事　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	せいきとうきゅうこうぎょう　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 世紀東急工業　株式会社　東京支店
ふりがな 工事名	あーるごみやがせだむてんばほそうしゅうぜんこうじ R5宮ヶ瀬ダム天端舗装修繕工事
工　期	（自）　令和5年12月4日　　（至）　令和6年3月25日
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所
工事概要	本工事は、宮ヶ瀬ダムの天端において、劣化した既設のゴムチップ舗装を撤去し、樹脂モルタルカラー舗装約1,600㎡を行う工事である。
表彰理由 【工事】	本工事の施工場所は多くの観光客が訪れる宮ヶ瀬ダムの天端上であり、徹底した安全対策や観光客に配慮した施工が求められる現場であった。このような現場で、景観を損ねない色彩のシートで高欄を養生したり、風の影響を強く受ける場所であることを踏まえH鋼等を使用した仮囲いを設置して歩行者の安全性を確保すると共に、作業帯の入退場では観光客を優先として無理な誘導を避ける配慮が見られた。また、舗装工事においてはクラック抑制のため目地材の注入やガラス繊維シートの設置を提案をするなど樹脂モルタル舗装を長持ちさせるための施工上の工夫も見られた。 このように、一般観光客への配慮や優れた品質管理など様々な創意工夫を凝らして適切に工事を実施した。

完成又は施工状況写真

下地舗装施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かわだけんせつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 川田建設　株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	かわぐち　ひでのぶ 川口　英展	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんこくどうにじゅうごうはちおうじみなみばいぱすとのいりこうかきょうじょうぶそのいちこうじ R3国道20号八王子南BP殿入高架橋上部その1工事		
工　期	（自）　令和3年11月1日　　（至）　令和5年10月31日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	殿入高架橋は国道20号線八王子南バイパス3工区の東京都八王子市館町地先に位置する市道、および河川を跨ぐ橋梁である。バイパス本線上下線と側道上下線の4橋で構成され、殿入高架橋上部その1工事は下り線側道橋を担当。橋長約65m、幅員の10．9mの3径間連続プレビーム合成桁橋である。		
表彰理由 【工事】	工事概要のとおり4橋が隣接平行する位置関係にあり、分割発注した4工事を同時に施工するため、架設手順、施工ヤードの共有やタイムシェア等の調整が必要であり重要であった。 本工事の受注者がその調整の中心的存在となり、前述の調整の他、架設クレーンの共有を図り、競合を避ける作業を実現した。また、工期短縮の提案についても貢献度が高く、床板型枠、主桁コンクリートの現場打の縮小、吊り足場に新技術を採用するなどして、競合作業のリスクを最小限にとどめるとともに、通行規制の影響を縮小した。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人兼監理技術者である川口氏は、発注者の意思を受け止め、受注者の代表的な位置づけで上記の提案、他工事調整のとりまとめを図り、発注者との打ち合わせを重ねた。現地においては橋梁上部工4工事全体を見渡し、4橋梁全体工程が無事故無災害で滞ることなく進捗するよう、その役割・任務を担い、工事を遂行した。		

完成又は施工状況写真

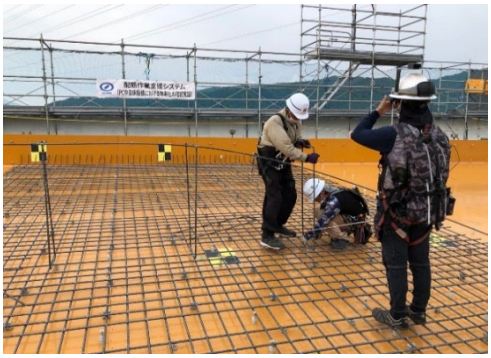
桁架設施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	しみずけんせつ　かぶしきがいしゃ　どぼくとうきょうしてん 清水建設　株式会社　土木東京支店		
ふりがな 技術者名	かわかつ　ゆうすけ 川勝　雄介	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるさんこくどうじゅうはちごううえだばいぱすかんがわばしじょうぶこうじ R3国道18号上田BP神川橋上部工事		
工　期	（自）　令和4年3月1日　　（至）　令和5年7月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道18号上田バイパス（延伸）延長4．1km区間の長野県上田市蒼久保地先において、一級河川神川に架かる神川橋12径間の内7径間（PC7径間連続ポストテンション方式中空床版橋　L=178m）を施工する橋梁上部工事である。		
表彰理由 【工事】	当該橋梁は、緩いカーブ区間の橋梁のため、縦断勾配や横断勾配に加えて平面曲線にも配慮が必要な通常の直線橋梁に比較して難易度の高い工事であったが、綿密な施工計画に基づきBIM/CIMの技術やDXを積極的に活用し、衛星からの位置情報を基にMRデバイスを用いて3次元配筋データを型枠上に投影した効率の高い配筋作業を行うなど、先進的な技術を積極的に活用して平面曲線を有するPC連続中空床板橋を精緻に施工した。 また、作業箇所の上空には高圧電線が通過していたが、クレーンやポンプ車作業に際して一定の範囲を超えると音が鳴るレーザーバリアなどを導入し安全な施工にも務めている。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、豊富な経験と技術力を生かし、責任を持って監督職員と綿密な協議を行い、工事全般について適切な対応に努めて作業を進め、現場従事者への安全教育なども工夫しながら実施して無事故で工事を完成させた。 また、地元中学生の職業体験を受け入れたり、地元自治会が開催した蛍祭りに近接工事会社と協力して打合わせの段階から出席し、当日の会場準備や飲食提供係の担当として協力したり、工事説明ブースを設けて祭りに参加するなど担い手確保や地域貢献に積極的に取組み工事のイメージアップにも貢献している。		

完成又は施工状況写真



配筋作業状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	なかむらどけん　かぶしきがいしゃ 中村土建　株式会社		
ふりがな 技術者名	さかぬし　あきひこ 酒主　明彦	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさんうまがえしほうかいちたいさくこうじ R3馬返崩壊地対策工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年11月30日		
事務所名	日光砂防事務所		
工事概要	本工事は、鬼怒川右支大谷川筋左岸において崩壊斜面拡大防止及び土砂生産抑制のため、法面工を施工するものである。施工箇所は国道120号（第一いろは坂）に隣接し、標高が約1，030mの高所である。		
表彰理由 【工事】	施工箇所は急峻な地形でかつ脆弱な地質からなる崩壊斜面で、落石や崩壊が度々発生しており、地形の変化が著しいため設計の見直しを余儀なくされた。このため、発注者等と綿密な調整を行い、現地の地形を詳細に3次元計測したうえで斜面の早期安定化を実現する設計を行うとともに施工計画を立案し、緻密な施工に取り組んだ。 また、工事中は、施工箇所上部の急崖からも落石を直接受ける恐れのある厳しい現場のため、常に安全を優先させる必要があることから、落石防護対策を行う等工事中の安全対策に万全を期すとともに、ICT技術を積極的に活用して現場作業の効率化や臨場確認の時間短縮を図り、無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、崩壊地対策や山腹工などの砂防工事を数多く経験しており、本工事箇所周辺の現場条件も熟知し、工事施工における設計においても迅速かつ安全に斜面の安定化を図る技術提案を積極的に行うなど技術的に優れるとともに、施工管理も確実に行った。 本現場は急峻な斜面からの落石は大小昼夜問わず発生することから、ICT技術を活用した無人航空機搭載型レーザースキャナーによる計測、3D点群処理システムを活用したデータ作成を行い、人力で確認できない危険箇所への立入を回避するとともに、詳細な地形を反映した3次元モデルを活用し安全設備の最適化や作業員の安全教育を実施する等、安全対策に積極的に取り組んだ。		

完成又は施工状況写真

法面整形施工状況

完成

優良工事　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	しょーぼんどけんせつ　かぶしきがいしゃ　ちばしてん ショーボンド建設　株式会社　千葉支店
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうろくごうおおとねばしほかほしゅうこうじ Ｒ４国道６号大利根橋外補修工事
工　期	（自）　令和4年6月21日　　（至）　令和5年5月31日
事務所名	常陸河川国道事務所
工事概要	本工事は、一般国道6号が利根川を渡河する大利根橋（下り線側：延長1208．7m）のうちP13～P14（延長78．0m）における橋梁塗装及び橋梁補修工事の外、歩道橋3カ所における補修工事である。
表彰理由 【工事】	本工事は、旧塗膜をケレンにて撤去するが本橋は鉛・PCBが含まれている恐れがあることから事前に塗膜分析調査を行い塗膜成分を把握したうえで塗膜除去時の防護服を準備するとともに除去した塗膜を飛散させることなく収集することにより、作業員の健康および作業周辺の環境を害すことなく工事を完了させた。 また、管内の橋梁点検で発見された当初工事箇所以外の橋梁の不具合について、発注者の指示を受け、迅速に緊急補修工事を実施し、道路管理に貢献したことが評価できる。

完成又は施工状況写真

上塗り塗布状況

完成

優良工事　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かわかみけんせつ　かぶしきかいしゃ 川上建設　株式会社
ふりがな 工事名	あーるよん･ごもおかかんないいじかんりこうじ R4･5真岡管内維持管理工事
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和6年3月31日
事務所名	下館河川事務所
工事概要	本工事は、真岡出張所管内（茨城県筑西市、栃木県真岡市）において除草工、堤防養生工、河川維持工及び出水時･地震時の情況把握業務を行う工事である。
表彰理由 【工事】	河川維持において、緊急的に発生した補修に対して人員の確保や資機材の手配を行い迅速に補修工事を完成させた。 また、堤防除草（2年で6回）や樹木や篠竹の伐採など多岐にわたる河川維持工を2年間行い、事故なく完成させたことは評価できるものである。

完成又は施工状況写真

法崩れ補修完了（山付部上面民地）

篠竹伐採状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	たかはしけんせつ　かぶしきがいしゃ 高橋建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	のづき　たかし 野月　崇	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるよんとうかんどうなめがたちくかんきょうせいびほかこうじ R4東関道行方地区環境整備他工事		
工　期	（自）　令和4年6月2日　　（至）　令和5年6月24日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)約31kmのうち、茨城県行方市小高地先～茨城鉾田市野友地先(No.139付近～No.278付近)における環境整備工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事施工区間は行方市～鉾田市と長く、施工にあたっては地元要望ほか、多数の工事関係者と調整が必要となったが、適切且つ迅速な対応に努めた。またICT施工及びコンクリート二次製品採用による工程短縮・省力化・安全性・品質向上の積極的な提案により無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は常に工事全体を把握するとともに、専門的な知識及び技術力を十分発揮し、かつ丁寧な地元対応によりトラブルや苦情等もなく工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

環境整備工（OV24盛土・法面整形）施工中

完成

優良工事　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	つかごしどけん　かぶしきがいしゃ 塚越土建　株式会社
ふりがな 工事名	あーるごからすがわかんながわいじこうじ R5烏川・神流川維持工事
工　期	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日
事務所名	高崎河川国道事務所
工事概要	本工事は、高崎出張所管内における堤防除草（養生含む）・応急処理・状況把握等を行うものである。
表彰理由 【工事】	堤防除草工では予め除草予定時期を沿川住民に回覧し、予定と実施に大きな相違が生じないよう工程管理を適切に行う一方で、一部区間で地域住民に楽しまれているヒガンバナの開花時期を考慮して除草時期を調整する等の配慮を行った。また、応急処理工では堤防法面保護や河岸対策としてコンクリート二次製品を活用し、工期短縮に工夫を凝らす等、工程管理を確実に行い、無事故で工事を完成させた。

完成又は施工状況写真

堤防除草施工状況

堤防養生（抜根）施工状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かわかみけんせつ　かぶしきかいしゃ 川上建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	てらさき　ゆうき 寺﨑　優輝	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるごけんおうどうかんきょうせいびほかこうじ R5圏央道環境整備他工事		
工　期	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、杉戸国道出張所管内の道路維持工事で、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の埼玉県久喜市菖蒲町上大崎地先から茨城県つくば市柳橋地先の全延長約52kmにおいて維持補修、応急処理等の作業を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、杉戸国道出張所管内の道路維持工事で、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の埼玉県久喜市菖蒲町上大崎地先から茨城県つくば市柳橋地先の全延長約52kmにおいて維持補修、応急処理等の作業を行う工事である。 坂東市ストックヤードの返還整備においては、坂東市及びNEXCO工事との連携を積極的に図りながら、問題なく無事に返還を完了させた。 また、日常においては日々、地元住民からの要望・苦情を受けながらも、柔軟かつ迅速な対応を心がけた結果、出張所へお礼の言葉をいただくなど、地域貢献することだけでなく、厳しい工程であったが適切な品質を確保し無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、点在した場所で早期に対応しなければならない応急処理対応が工事の大半を占めている。そのような状況下の中、現場代理人は、迅速に現地を確認し、地元住民の要望・苦情など総合的な視点から最良の施工方法を発注者側へ提案し、滞りなく作業に取り組んでいた。 また、北首都国道事務所発注である多くの別工事施工業者に対して積極的にコミュニケーションを図り、管内の道路事情や地元情報など、常に情報共有を行い、他工事のより良い施工環境の提供に大きく貢献しただけでなく、地域の美化活動にも積極的に参加した。		

完成又は施工状況写真

坂東ストックヤード借地整備状況

仮設水路補修状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かなすぎけんせつ　かぶしきがいしゃ 金杉建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	まつもと　しんのすけ 松本　真之介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるごみさと・よしかわかせんいじこうじ R5三郷・吉川河川維持工事		
工　期	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川右岸19.8km～39.2km、中川左岸19.6km～27.8km、三郷放水路において除草工及び維持修繕工を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、三郷出張所が所管する江戸川右岸、中川左岸、三郷放水路かつ運河出張所が所管する江戸川右岸と広域的な範囲に渡り、除草作業はもちろん、河川維持並びに応急対策等を迅速かつ臨機な対応により施工を行った。除草工においては、「締固め管理システムを搭載した自立走行型除草機」を活用することで施工履歴による出来形管理を行うICT除草工の試行を行った。 また、受注者はICT除草見学会、最新建機見学会（チルトローテータ）、作業機械見学会（地域の保育園児）、能登半島地震へのメッセージ製作など、土木業界・地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、緊急対応も行いながら事故なく無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、地域の方々からの要望や苦情などを踏まえた施工が求められ、かつ日々発生する多種多様な施工指示による緊急・応急対応が大半を占める。監理技術者は、このような指示に対し、積極的かつ速やかに対応し、更には除草作業の高度化・効率化等を目的に「締固め管理システムを搭載した自立走行型除草機」（ICT除草）の提案を行い、従来工法との比較検討を行った。 また、地域住民を対象とした現場見学会などを積極的に開催し、能登半島地震へのメッセージ製作を提案するなど、地域とのコミュニケーションを積極的に行いながら無事に工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真

締固め管理システム搭載 自立走行型除草機

出水後の機場除塵機流木撤去状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	にっぽんどうろ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 日本道路　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	たかしま　あきら 高島　明	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさん･よん･ごきさらずしゅっちょうじょかんないいじこうじ R3･4･5木更津出張所管内維持工事		
工　期	（自）　令和3年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道16号･127号･409号木更津出張所管内（管理延長L＝約78km）における道路維持工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、道路を適切に維持管理するために、日々変化する道路状況を的確に把握し、状況に応じた迅速な対応が求められる。 当該施工業者は、維持工事に求められる趣旨をよく理解した上で工事にあたると共に、配置技術者に管内の道路状況を把握している方を選任し、現地に応じた適切な日常管理を行った。 また、緊急時や突発的な事象においても十分な体制を整え、迅速な対応を行った。		
表彰理由 【技術者】	当該配置技術者は、管内において課題となっている事象の把握に努め、その解決方法について監督職員と密に調整を行い、的確な対応を行った。 また、配置技術者のアイディアにより、国道沿いの小学校と良好な関係を築き、現場体験学習や小学生によるデザイン看板の設置など、国道のイメージアップに繋がる活動も積極的に行った。		

完成又は施工状況写真

草で覆われた歩道

防草対策実施（完成）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	にっこうけんせつ　かぶしきかいしゃ 日工建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	ひらやま　としたか 平山　俊隆	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんかわさきこくどうじむしょかんないひがしちくかんきょうせいびそのにこうじ R4川崎国道事務所管内東地区環境整備その2工事		
工　期	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	川崎国道事務所		
工事概要	本工事は、川崎国道事務所管内東地区において、巡視・巡回工、応急処理工、除草工、防護柵工、舗装工等、事業予定地の管理を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事において、国道15号夫婦橋の伸縮装置設置、電線共同溝の車道横断管路敷設、国道15号と都道環状八号線の交差する南蒲田交差点の舗装補修（切削オーバーレイ）の施工が追加されたが、工事にあたり現地調査、設計照査、関係機関協議など柔軟に対応した。南蒲田交差点は、国道15号と環状八号線の交通量の多い道路が交差する交差点での夜間工事であったが、規制標識にデジタルサイネージ案内板を使用し一般車両への注意喚起を行った。また、発電機を使用しないバッテリーライトを使用することで近隣住居への騒音対策を行った。このように、安全管理や環境対策を実施し、無事故・無災害で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の南蒲田交差点における切削オーバーレイの施工にあたっては、交通量の多い道路が交差する箇所であることから、交通への影響を最小限となるように施工手順、施工区割を計画し、警察と協議を行った。さらに交差する都道環状八号線の舗装補修工事も同時期に予定されていたことから、施工の継ぎ目位置、施工順序および施工時期の調整を密に行い、無事故で工事を完成させた。 また、令和6年2月の大雪時においては、本工事の施工範囲外の場所にも係わらず、迅速かつ適切に応援を実施した。		

完成又は施工状況写真

アスファルト舗装施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おおもりこうむしょ 株式会社　大森工務所		
ふりがな 技術者名	わたべ　たつお 渡部　辰雄	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよん･ごふじよしだどうろいじこうじ R4･5富士吉田道路維持工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、富士吉田国道出張所管内の一般国道138号（L＝14．2km）、一般国道139号（L＝32．0km）における道路巡回及び舗装維持等の施工を行うほか、路面陥没や異常気象時などでの迅速な応急処理を実施する工事である		
表彰理由 【工事】	本工事は、富士吉田国道出張所が管理する一般国道138号･139号における、日々の道路巡回、落下物回収等の応急処理、冬期の除雪等の維持管理を行う工事である。 日々の落下物･動物死骸処理･交通事故対応･苦情処理･除雪等、昼夜間を問わず発生する事案に迅速に対応し、通行車両や作業員の安全確保に取り組み、無事故で事故を完成させた。 なかでも、冬季の除雪作業において早期に除雪機械や人員を確保するとともに、大雪時は昼夜問わず、除雪･タイヤチェック･予防的通行止め時の交通誘導･スタック車両の対応を実施し、道路交通の確保･安全に努め、事故も無く無事に工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、豊富な経験と技術力を生かし、維持工事特有の現場に即した施工方法を積極的に提案するとともに、適切な人員配置と作業指示により、迅速な対応に努めるなど無事故で工事を完了させた。 降雪作業時の通行規制等の対応では、現場の除雪作業員との連絡調整･連携を行うとともに、冬用タイヤチェック要員確保やスタック車両対応など、冬季における道路交通の確保･安全の向上にも寄与した。 また、地域の清掃活動に積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。		

完成又は施工状況写真

雪によるスタック車両対応

除雪状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ぬまたどけん　かぶしきがいしゃ 沼田土建　株式会社		
ふりがな 技術者名	はぎわら　あつし 萩原　篤	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんふじわらだむかんりようつうろほかせいびこうじ R4藤原ダム管理用通路他整備工事		
工　期	（自）　令和　4年11月　1日　　（至）　令和　6年　1月19日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、藤原ダム右岸堤体下流から利水放流設備までの管理用通路を新設する工事である。（管理用通路L=335m、擁壁工L=128m、落石防護柵L=32m）		
表彰理由 【工事】	施工箇所は、元々、人が歩ける程度の幅員（最小幅約2m）しかなく急峻な法面上（河床から高さ約45m）にあり、狭隘な作業ヤードに加え頭上からの落石も懸念される現場であった。請負者は施工にあたり、作業工程・機械選定・コストなどを含めた工法比較検討を発注者と綿密に打合せを行い、狭隘な作業ヤードでの工程の工夫、新たな作業構台の設置、小型カニクレーンによる足場の確保など、狭隘かつ高所での作業を安全に行うための工夫及び努力を行い、作業員への安全教育も徹底し、無事故で工事を完成させた。 また、関連工事（R2藤原ダムスライドゲート設備工事）との調整や埋設配管の移設も速やかに対応し、工期内に完成させている。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は、工事全般を通じて監督職員と密に協議調整を図るとともに、工法比較検討など積極的に提案するなど工夫・努力が見られた。また、関連工事の代理人ともよく調整し、関連工事の施工に影響を与えないよう配慮した工程調整を行った。さらに、照査結果による道路線形、防護柵高さの見直しや、支障物となる埋設配管の移設などについても速やかに監督職員と協議し、小型の施工機械により安全性を高めるなど工夫を行いながら適切な施工管理、工程管理を行っていた。 この他に地元主催のダム点検放流見学のイベントに合わせ、見学通路の安全対策として臨時の単管柵とネットによる転落防止策を設置するなど地域への貢献も顕著であった。		

完成又は施工状況写真

落石防護ネット施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　つるたぐみ 株式会社　鶴田組		
ふりがな 技術者名	ささき　しょうた 佐々木　翔太	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	R4くじがわひたちおおみやしゅうへんせいびこうじ R4久慈川常陸大宮周辺整備工事		
工　期	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
工事概要	本工事は、常陸大宮市管内の直轄区間及び権限代行区間における緊急治水対策プロジェクトが円滑に進捗するよう、関係機関や地元調整により急遽対応が必要となった工事や、本格工事着手にあたっての樹木伐採、仮設工事をはじめとする準備工事、事業全体で必要となる土砂ストックヤードの整備・管理等を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	○久慈川緊急治水対策プロジェクト（河道掘削、土砂改良、築堤護岸）を円滑に進めるために、関係工事や地元住民との協議・調整を図りながら、下記に示すストックヤードの基盤整備、仮設道路の設置、畦畔等の設置を工期内に安全かつ確実に完成させた。 ・ストックヤードの基盤整備は、R6．4からの活用に向けて、他工事と綿密に土砂の受け入れ・搬出の調整を行いながら基盤の盛土造成を行った。 ・仮設道路は、関係する築堤工事と使用時期、使用方法を調整して、築堤工事着手前までに完成させた。 ・畦畔等の設置は、地元耕作者と事前に協議を行い、水田へ水を引き込む3月末までに完成させた。 ・上記施工箇所は、広範囲にわたり点在したが、主任技術者が工事全体を把握し、効率的な作業計画を立案し、各箇所の現場管理を確実に実施した。 ○工事施工にあたり、施工箇所周辺の道路清掃などの実施や、地域が主催するイベントにも参加するなど地域住民とのコミュニケーションを積極的に図り、久慈緊急治水対策プロジェクト事業への理解促進につながった。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、久慈川緊急治水対策プロジェクト事業の目的を十分に理解し、関係する工事が迅速に工事着手できるように関連施工会社や下請業者と綿密に調整を行いストックヤード及び工事用道路の整備を的確かつ迅速に行った。また、耕作への影響を調査し施工するなど地元耕作者に対し丁寧な対応を行うとともに、点在する工事現場全体を的確に把握し、段取りよく効率的にとりまとめて施工することで工期内に安全かつ確実に施工を完了させた。		

完成又は施工状況写真

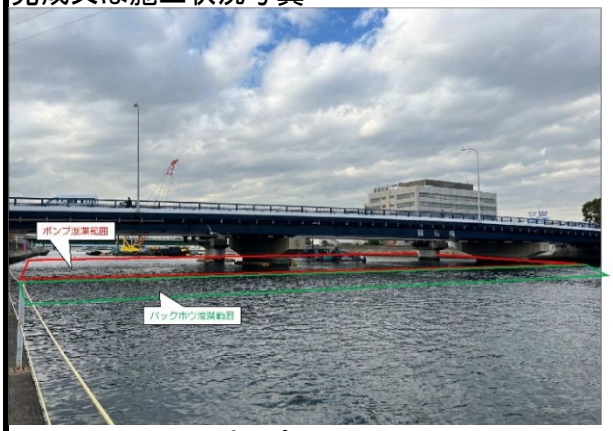
若林ストックヤード施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうようけんせつ　かぶしきがいしゃ　よこはましてん 東洋建設　株式会社　横浜支店		
ふりがな 技術者名	せきね　たけお 関根　健男	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんつるみがわつるみばしほかかどうしゅんせつこうじ R4鶴見川鶴見橋外河道浚渫工事		
工　期	（自）　令和5年8月21日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、鶴見川の鶴見橋地区おいて5，700㎥、潮見橋地区において2，100㎥、河道の土砂を撤去する点在型施工の浚渫工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所は汽水域に位置しており、複数の橋梁桁下を含めた橋梁の近接部をポンプ浚渫及びバックホウ浚渫の2工種で施工するため、特に安全に配慮すると共に必要な高い技術力が求められる工事であった。また、施工に当たり、汽水性の生物等が生育していることから環境保護団体に対し、工事への理解が求められる工事であった。 施工に当たっては、工期全体を通して汚濁防止等環境への配慮、安全対策、適切な施工管理・工程管理を行い、また、関係各機関、関係者及び発注者と十分な調整を行い、週休2日制を確保しつつ無事故・無災害で工事を完成させた。これらは、他工事の模範となるものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人兼監理技術者は、所与の条件を十分に理解し、施工上の課題となる条件（汚濁防止、橋梁桁下含む橋梁近接施工等）への対応を踏まえて施工計画を立案し、施工に反映させた。 また、施工箇所周辺において定期定期にゴミ拾い等行うなど、地元住民とのコミュニケーションを図り、苦情など無く円滑に工事を完成させた。 当該技術者は、優れた安全管理や施工管理に取り組み、無事故・無災害で工事を完成させたことは他の模範となるものである。		

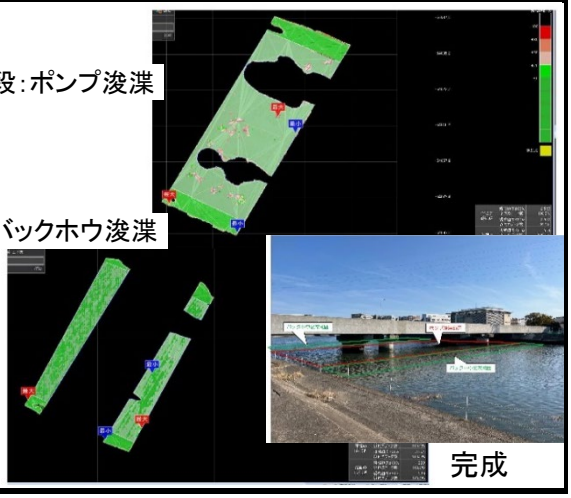
完成又は施工状況写真



ポンプ浚渫施工状況

上段：ポンプ浚渫

下段：バックホウ浚渫



完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	あさひいのべっくす　かぶしきがいしゃ　かんとうえいぎょうしょ 旭イノベックス　株式会社　関東営業所		
ふりがな 技術者名	しらいし　ひさと 白石　久人	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんたまがわうがんおおまるりゅうにゅうしせつげーとせつびしんせつこうじ R4多摩川右岸大丸流入施設ゲート設備新設工事		
工　期	（自）　令和4年6月21日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、多摩川右岸33.4k付近において、流入施設ゲート設備の新設（製作・据付）を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、ステンレス製油圧式リンクゲート2門（純径間2.50m×有効高1.0m）の扉体、戸当り、開閉装置の製作・据付、及び操作制御設備、付属物、配線・配管電気工事を行うものである。本工事の施工にあたっては、現場据付時の出来形・品質管理による水密性の確保が必要であること、土木工事施工完了後に本工事での据付となり工程調整が必要であることなど、制約が多い中で積極的に工程調整を行い、適切な対応が図られ円滑な施工がなされた。これらは、他の工事の模範となるものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は、扉体据付時の精度管理や水密調整などを的確に行い、所定の出来形、品質の確保を行った。厳しい現場条件、工程を正確に把握した上で、他工事受注者及び発注者との連絡調整を積極的に行いながら、大きなトラブルも無く工期内に工事を完成させた。 また、将来の建設業を支える担い手の確保を目的とした学生を対象としたインターンシップや若手技術者・女性技術者育成セミナーを実施した。 これらは、他の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真

扉体吊り込み状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　IHIいんふらけんせつ　かんとうしてん 株式会社　IHIインフラ建設　関東支店		
ふりがな 技術者名	かなよし　あきひろ 金吉　晃宏	職種	現場代理人兼主任技術者
ふりがな 工事名	あーるさんかわじだむていすいほうりゅうげーとしゅうぜんこうじ R3川治ダム低水放流ゲート修繕工事		
工　期	（自）　令和4年7月31日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、川治ダム低水放流ゲートの機能維持を目的として、油圧ユニット及び機側操作盤の更新を行うものである。		
表彰理由 【工事】	当工事は、施工箇所が狭隘箇所及び県道であるダム天端を全面通行止めにして資機材の搬入出を行っているが、綿密な施工管理及び工程管理により無事工期内に完成させた。出来形、品質も申し分なく設備本体及び近接する設備や構造物に傷もなく良好に施工されている。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、安全管理や工程調整において、監督職員と調整を行い、円滑に工事を進めた。 また、施工箇所が狭隘であり、機器搬出入時は、仮設備として門構を設置し、安全かつ容易に施工するための工夫が見られた。更に、「簡易操作マニュアル」を作成し、機側操作盤に備え付け、非常時等のゲート操作の迅速化・誤動作防止に繋がる提案もなされた。		

完成又は施工状況写真

油圧ユニット搬入状況

機側操作盤据付状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	えふこむ　かぶしきがいしゃ エフコム　株式会社		
ふりがな 技術者名	おかにわ　まさゆき 岡庭　昌幸	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんくろふやましーしーてぃーぶいせつびほかせっちこうじ R4黒斑山CCTV設備他設置工事		
工　期	（自）　令和4年8月26日　　（至）　令和5年8月31日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、黒斑山・逢ノ峰・浅間山西・浅間山東CCTVカメラ設備更新と本白根山CCTVカメラ設備新設の合計10台及び国道18号借宿東交差点から国道146号白糸の滝入口交差点区間の光ケーブル約12kmの敷設工事である。		
表彰理由 【工事】	施工箇所が広範囲に点在し工事資機材の人力運搬が必要となる山頂部での施工を含む工事において、各機関との調整を充分に行い優れた施工により工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	施工箇所が広範囲に点在し工事資機材の人力運搬が必要となる山頂部での施工を含む工事において、各機関との調整及び工程管理、安全管理に務め無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

人力によるCCTV設備据付状況（黒斑山）

完成（黒斑山CCTV）

優良工事　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	しょーぼんどけんせつ　かぶしきがいしゃ　ちばしてん ショーボンド建設　株式会社　千葉支店
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうごじゅうごうかわわだこうかきょうほかほしゅうこうじ R4国道50号河和田高架橋外補修工事
工　期	（自）　令和4年9月29日　　（至）　令和5年9月30日
事務所名	常陸河川国道事務所
工事概要	本工事は、国道５０号河和田高架橋（上り）外８橋の橋梁・横断歩道橋の補修工事を行うほか、国道５０号泉町地下駐車場の漏水対策工事を行うものである。
表彰理由 【工事】	本工事は、常陸河川国道事務所管内の複数箇所における橋梁及び横断歩道橋の補修を行うもので、交通量の多い現道上での夜間施工を伴う箇所や吊り足場を設置する箇所が多く、安全管理及び工程管理への配慮が必要であった。 受注者は、点在する様々な施工条件の中においても適切に安全管理を実施し、かつ工程管理を行いながら工事を完成させた。　また、近隣の保育園に対し建設業の仕事体験や園児が描いた絵の現場ヤードへの掲示、運動会で使用する応援旗の協同作成などコミュニケーションを図り、保育園から活動について高く評価された。さらに、現場事務所周辺道路の清掃を行うなど積極的に地域貢献を行った。

完成又は施工状況写真

剥落防止工施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ふじたどうろ　かぶしきがいしゃ　しゅとけんしてん フジタ道路　株式会社　首都圏支店		
ふりがな 技術者名	うえだ　しげゆき 上田　茂幸	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうにひゃくきゅうじゅうはちごうあらかわうがんとりつけきょうほかきょうりょうほしゅうこうじ R4国道298号荒川右岸取付橋外橋梁補修工事		
工　期	（自）　令和4年10月25日　　（至）　令和6年3月8日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道298号の荒川右岸取付橋（上り）、荒川左岸斜路橋（下り）、美女木歩道橋の橋梁補修工事を行うものである。 主な工種として橋梁付属物工１式、橋梁補修工１式、現場塗装工１式、構造物撤去工１式、仮設工１式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は工事全般を通じて、施工条件の制約（高所作業、一部区間では隣接工事や一般交通のある夜間作業）がある中で伸縮継手補修、支承工、はく落防止、主桁補修等の施工であったが、各関係機関と調整を図り、工程、品質、出来形、安全ともに良質な管理がなされ、無事故で工事を完成させた。特に、新技術の事故体験VR技術や建設業労働災害防止協会による安全衛生教育、高所作業時における挟まれ事故を防止する挟まれん棒を活用する等、安全対策を積極的に行い無事故・無災害で工事を完成させた。 また、生産性向上チャレンジとしてiPadを使用し日常業務書類の作成や現場写真を事務所で閲覧可能にすることで移動時間の短縮を図る等、業務の効率化に務めた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、厳しい現場条件を正確に把握した上で発注者及び高速道路会社等との協議を行いながら、安全性、経済性、施工性等を考慮した総合的な計画を立案し、求められる取り組みを実践した。また、沿道の歩道部にて除草及び清掃を実施し、歩行者等の通行の安全性を確保する等、地域貢献に取り組んだ。		

完成又は施工状況写真

はく落防止工施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ふじたどうろ　かぶしきがいしゃ　しゅとけんしてん フジタ道路　株式会社　首都圏支店		
ふりがな 技術者名	まえはた　けんじ 前畑　賢志	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	あーるよんこくどうじゅうろくごうながとのばしきょうりょうほしゅうこうじ R4国道16号長殿橋橋梁補修工事		
工　期	（自）　令和　5年　5月　8日　　（至）　令和　6年　3月29日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、国道16号白井市複に位置する長殿橋の橋台、床版等の補修、伸縮装置の取り換え、塗替、橋面舗装の打ち換えを行う橋梁補修工事である。		
表彰理由 【工事】	桁の塗替に際し、既設塗膜に有害な鉛成分が含有されていることが判明し、素地調整において、従来ブラスト工法では、粉塵発生による鉛成分の飛散が懸念されることから、新技術「中性型水系塗膜剥離材」を採用し塗膜除去を行い飛散防止に努めた。 研磨剤不使用の為、廃棄量の低減にも寄与した。 また、交通量の多い現道上の施工において、適切な施工管理、工程管理を行い優れた施工がなされた。		
表彰理由 【技術者】	新技術を積極的に活用し施工を行った。又、関係機関との連絡調整を適切に行い無事故無災害で完工させた。		

完成又は施工状況写真

防食下地塗布状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	だいしょうけんせつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 大勝建設　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	ほりえ　しゅうた 堀江　秀太	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーるさん・あーるよんこくどういちごうせいしょうばいぱすこゆるぎこうかきょうほしゅうこうじ R3・R4国道1号西湘バイパス小余綾高架橋補修工事		
工　期	（自）　令和4年5月16日　　（至）　令和5年9月29日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道1号西湘バイパスの小余綾高架橋において、橋梁点検にてⅣ判定の結果により、橋梁補修を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	本工事箇所の国道1号西湘バイパス小余綾高架橋は、高架下を大磯港の駐車場として大磯町が占用しているため、全体的に工事ができず、大磯町との調整によって部分的に工事を行った。 施工においては補修箇所の補修だけでなく、橋梁の錆の原因となる漏水箇所を特定し、ジョイント部からの漏水防止装置の破損を発見し、漏水防止装置の設置や排水管の補修を受注者の提案により工事を実施した。		
表彰理由 【技術者】	駐車場の利用を考慮した施工箇所の計画及び大磯町との調整を行い、的確な施工計画の立案と、工事現場に隣接した一般車両が駐車がされている状況で、適切な安全管理を行い工事を実施した。 また、急遽工区外の追加工事をお願いした工事も滞りなく、安全に工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

補強部材取付け施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	わかちく･あおみとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 若築･あおみ特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	とうじょう　ようすけ 東條　陽介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	れいわ4ねんど　とうきょうこくさいくうこうAかっそうろきたがわとりつけゆうどうろほかじばんかいりょうこうじ 令和４年度　東京国際空港Ａ滑走路北側取付誘導路他地盤改良工事		
工　期	（自）　令和5年3月7日　　（至）　令和6年3月1日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港A15誘導路、A誘導路及びL15誘導路において、地盤改良工、付帯工、仮設工及び調査工の施工を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、東京国際空港内の誘導路直下の地盤改良を行うものである。 施工に当たっては、空港運用に合わせて作業箇所･時間が制限されており、「空港運用に支障をきたさない」ことが最優先となるが、多数の工事車両･作業人員の入退場や施工箇所への配置を効率よく安全に行う必要があった。 このことから、安全管理として過去の空港内事故事例等を踏まえた教育の実施やドライブレコーダー動画やハザードマップ等を活用した映像教育など工夫をこらした他、近接工事業者や空港管理者と調整し、車両機材配置管理を厳密に行い、安全管理を徹底した。 また、日々の作業前に舗装面点検を実施し、その結果を迅速に空港管理者へ報告し、厳密な隆起管理のもと舗装面の異常変状を発生させることなく地盤改良工を実施した。 上記対応の結果、空港運用に支障を与えることなく、無事故･無災害で工期内に工事を完成させたことから、優良工事として表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、令和2年度、令和3年度と東京国際空港地盤改良工事に従事しており、これまでの経験を活かし、空港工事の特殊性に理解が見られた。 安全管理においては、東京国際空港内での過去事故事例を教訓とした安全教育が実施されており、全職員･全作業員に周知徹底されていた。 また、空港運用との調整により、作業箇所･作業時間が変更となっても、臨機に対応し、機材拘束が発生しない工程計画の立案及び工程管理を実施した他、近接工事業者及び空港管理者との日々の作業調整においても、丁寧な対応で調整し車両機材配置管理を厳密に行った。 上記対応の結果、空港運用に支障を与えることなく、無事故･無災害で工期内に工事を完成させたことから、優秀工事技術者として表彰するものである。		

施工状況写真

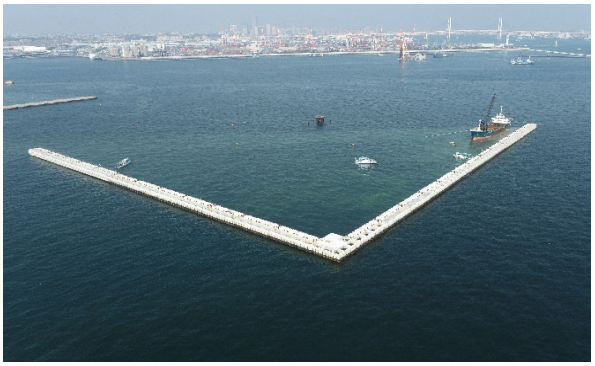
施工状況（地盤改良工）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ごよう・みらいとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 五洋・みらい特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	なかうち　けんすけ 中内　健介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	れいわ3ねんど　よこはまこうしんほんもくちくごがんぼうはひがしがわちくぞうこうじ 令和３年度　横浜港新本牧地区護岸（防波）東側築造工事		
工　期	（自）　令和3年11月25日　　（至）　令和5年5月19日		
事務所名	京浜港湾事務所		
工事概要	本工事は、横浜港新本牧地区護岸(防波)東側の海上地盤改良工、基礎工、裏込工、本体工（ケーソン式）、仮設工、共通工及び雑工を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	施工箇所の新本牧地区では、本工事の他に3件の護岸築造工事によるハイブリッドケーソン据付工事や海上地盤改良工事を実施しており、輻輳する中での施工となった。 そのような現場条件で、大水深となる基礎マウンドの造成において、法面バケットの使用により潜水士の作業時間削減及び安全確保に努めた。 また、重量2,000tを超えるハイブリッドケーソンの安全な吊り曳航等、各隣接工事と連携した作業船配置調整やアンカー係留等の工夫により、ハイブリッドケーソン据付工事を事故やトラブルなく完遂した。		
表彰理由 【技術者】	複数工事が輻輳する中での施工という現場条件であったが、各隣接工事との作業船配置調整やアンカー係留等の工夫等、監理技術者として極めて高い調整能力を発揮し、各工事との綿密な協議・調整を行った。 また、別件工事にて製作するハイブリッドケーソン支給時期の遅延に伴い、ケーソン据付工程を調整し、関係各所へ柔軟な対応・調整を行ったことで、本工事は工程の遅滞なく、連続施工を行うことができた。 工期の厳守と安全確保に努めた能力は非常に優秀であった。		

完成又は施工状況写真

ケーソン据付施工状況



完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうあ・ほんまとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東亜・本間特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	わかやま　けいじ 若山　敬司	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	れいわ5ねんど　かしまこうがいこうちくこうろ・はくち（－12m）しゅんせつこうじ 令和5年度　鹿島港外港地区航路・泊地（－12m）浚渫工事		
工　期	（自）　令和5年7月12日　　（至）　令和6年3月15日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区岸壁（-12m）の航路及び泊地の浚渫工、土捨工、撤去工及び 調査工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工場所は、年間を通じて気象・海象条件の影響を受けやすい海域であり、荒天による工事稼働率の低下を極力避けるため、日々の気象・海象条件の確認による半日単位での施工実施の可否判断による工程管理のもと工事を行った。 浚渫した土砂については、養浜区域に満遍なく良質な浚渫土を投入するため、適切な投入管理を図るとともに漁業関係者に支障を与えないよう事前の確認等を行うなど、工事の円滑化を図るなどの対策を実施した。 また、既設鋼管矢板前面の押え捨石の撤去作業においては、既存施設に配慮した丁寧な施工を実施し、撤去した捨石混じり土砂の海上運搬から陸上運搬・粒径処理および捨石の投入処理まで、適切な施工がなされた。 このように工程管理や施工・品質管理を適切に行い、工期内に無事故・無災害で工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工場所である鹿島港は、気象・海象条件が厳しく、航路・泊地を工期までに精度良く浚渫するために、工程管理、安全対策が特に重要となった。 これまでの経験を活かし、 ・浚渫工及び撤去工における既設構造物との接触防止等に配慮した安全管理 ・土砂を不陸が少なく均一に投入するための施工方法 ・協力会社を含む現場全体でICTを活用した生産性向上のための現場管理 を行い、無事故・無災害で工事を完了させた。また、的確な荒天時の作業中止の判断と工程管理により休日確保（4週8休）を達成した。		

完成又は施工状況写真

航路・泊地浚渫状況

捨石撤去作業状況

参考資料２

令和５年度　優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-1

ふりがな 会社名	にっくすさんき　かぶしきがいしゃ NiX三喜　株式会社		
ふりがな 技術者名	うちの　たけし 内野　剛	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるごかすみがうらそくりょうおよびりゅうりょうかんそくぎょうむ R5霞ヶ浦測量及び流量観測業務		
履行期限	（自）　令和5年5月18日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、霞ヶ浦における水位や波浪等の外力に対する植生帯の地形変化について把握するため地形測量及び流入河川において流量観測、水位流量曲線の作成等を行うものである。 また、北浦湖岸土砂移動検討を把握するため、地形測量を行うものである。		
表彰理由	一般的な測量業務と違い、植生調査が目的であることを理解した上で、原因究明のため植生周辺のオルソ画像や動画撮影、強風時の波浪影響の動画撮影及びUAV写真測量による3次元点群データ取得等を提案した。また、データ蓄積による比較横断図と植生変化グラフについて理解しやすいよう資料をとりまとめ成果の一部として納品した。 流入河川の流量観測については、観測箇所が多数分散しており、観測条件も厳しい状況の下、観測班の配置等を工夫し、流量データを定量的に把握することは、洪水対策、水資源管理などの分野で重要な役割を果たすため、慎重かつ丁寧なデータ収集に努めた。 また、北浦の地形測量（深浅測量）について、現地踏査において測線を決定する際に航行する上での障害物（丸太等）、浅瀬箇所の把握を行う事により安全管理に努めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-2

ふりがな 会社名	きょうわそくりょうせっけい　かぶしきがいしゃ 協和測量設計　株式会社		
ふりがな 技術者名	うがじん　よしゆき 宇賀神　良幸	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるよんうつのみやこくどうかんないそくりょうちょうさぎょうむ R4宇都宮国道管内測量調査業務		
履行期限	（自）　令和4年9月3日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、宇都宮国道事務所管内の栃木県矢板市片岡から那須塩原市西富山区間において、基準点測量、現地測量、路線測量、用地測量を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、工事中の道路を含む現場での測量を実施するものであったが、隣接区間とも調整を密に行い、安全に事故なく業務を遂行した。 また、測量を実施するにあたり、過年度成果を十分確認するとともに、現地精査を行い、課題等を把握した上で、迅速で円滑かつ正確な測量業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-3

ふりがな 会社名	あじあこうそく　かぶしきがいしゃ　きたかんとうしてん アジア航測　株式会社　北関東支店		
ふりがな 技術者名	たなか　みちひさ 田中　倫久	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるさんわたらせがわはなわとこがためぐんゆーえーぶいそくりょうぎょうむ R3渡良瀬川花輪床固群UAV測量業務		
履行期限	（自）　令和4年3月15日　　（至）　令和5年7月28日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川砂防管内の花輪床固群他4箇所について、設計、施工、維持管理段階において「ICTの全面的な活用」の推進を図るため、UAV等を用いた公共測量を行ったものである。また、砂防施設等の用地測量2箇所を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、測量実施箇所の増工等による業務計画の大幅な見直しの中、発注者との測量条件の綿密な打合せを行い、測量後の設計・施工に着実に反映させ、事業全体の進捗をはかるための、作業工程管理及び品質管理に大きく評価できるものがあった。 また、追加となった箇所を含め、工事施工や施工後の維持管理にも活用できる基準点の位置選定等にも創意工夫が認められ、用地測量及び関係者との協議資料作成においても迅速に対応するなど真摯な対応が見られた。 本業務に対する積極的な取り組みと、業務量の追加に対して迅速に対応するとともに、作業工程管理を適切に行うことで業務遂行能力を遺憾なく発揮し的確に業務を進め、特に優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-4

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ　さいたましてん 株式会社　パスコ　さいたま支店		
ふりがな 技術者名	しもづま　ゆうすけ 下妻　勇輔	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるよんとねがわじょうりゅうかんないこうじようそくりょうぎょうむ R4利根川上流工事用測量業務		
履行期限	（自）　令和5年8月2日　　（至）　令和6年3月1日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、田中調節池等における堤防整備等の基礎資料とするため、空中写真測量、航空レーザ測量及び数値図化を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、航空レーザ測量については、現地が水田であることなどの現地状況を踏まえ、稲刈り後に実施することを提案し、成果データの精度向上を図った。また、数値地形図化においては、過年度の航空レーザ測量で欠測のあった個所に、地上型レーザ測量機器等を用いて補完し、品質向上を図るとともに、数値図化時の参考資料として360度画像を取得して、現地の水路などの施設を漏れなく把握でき品質向上はもとより、現地確認の頻度を減らすことにより生産性を向上させ、3次元モデルデータを作成し視覚理解力の向上に務めたことは高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-5

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　すいもんかんきょう 株式会社　水文環境		
ふりがな 技術者名	もりした　たかふみ 森下　貴文	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるごすがまちてんりゅうりょうかんそくぎょうむ R5菅間地点流量観測業務		
履行期限	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川の河川管理を適正に行うための基礎資料として、水位流量観測所の流量観測を行い、その観測結果を基に水位流量曲線式を作成するものである。		
表彰理由	本業務の観測地点の一つである菅間観測所は下流の秋ヶ瀬取水堰の影響により、水位流量曲線式の精度の確保が難しい観測所である。この問題点を解消するため、通常の流量観測結果のとりまとめに加え、複数の時点における秋ヶ瀬取水堰の開閉状況、取水量・放流量を条件として、その時点の水位を再現できる流量を水理解析により算定し、秋ヶ瀬取水堰の操作と菅間等観測所の水位の関係を定量化することで、水位流量曲線式の精度向上に資する報告書を作成した。 また、当初契約時に含まれなかった別地点の流量観測については契約後直後の追加であったが、迅速かつ的確に対応し業務を遂行した。 業務全体を通して、安全、迅速かつ正確に業務を遂行し、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-6

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ　ちばしてん 株式会社　パスコ　千葉支店		
ふりがな 技術者名	おざわ　あつまさ 小澤　淳眞	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんとねがわかりゅうかんないさんじげんかんないずこうちくほかぎょうむ R4利根川下流管内三次元管内図構築他業務		
履行期限	（自）　令和5年9月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、河川管理業務の効率化を目的に、三次元点群データを使用した三次元管内図の構築を行うものである。また、三次元データの未計測箇所において航空レーザ測量を行うものである。		
表彰理由	本業務では、利根川下流河川事務所においてDXの一環で三次元管内図を導入するもので、三次元管内図を構築するだけでなく、事務所職員の理解を促進する必要もある。 事務所職員向けの勉強会、三次元管内図のプロトタイプ版の試行的な利用、事務所職員へのアンケートによる要望への対応を通じて、三次元管内図の利活用促進、業務の効率化をおこなった。 利根川下流管内の空中写真撮影や動画撮影については、社内体制を強化し短時間で実施した。 三次元管内図においては、既往の地上測量と今回の点群測量を比較し、植生の影響や精度に関する課題を整理した上で、今後の精度向上にむけた改善点などに関する提案を行うなど、高度な技術力を発揮し、優れた成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-7

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ　ちばしてん 株式会社　パスコ　千葉支店		
ふりがな 技術者名	なかやま　さとる 中山　悟	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるよんえどがわ（かりゅうぶ）こうくうれーざとうそくりょうぎょうむ R4江戸川（下流部）航空レーザ等測量業務		
履行期限	（自）　令和5年8月19日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川水系江戸川（下流部）等の河道計画、河川工事及び河川管理の基礎資料とするために江戸川、坂川、旧江戸川において、航空レーザ測量、深浅測量等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、測量の目的、現地状況等を十分に理解したうえで、社内の実施体制を確立するとともに、三次元地形データの計測を円滑に実施した。 また、江戸川下流部は感潮区間であり、さらに江戸川水閘門の操作により、日時間毎に水位変動が大きく異なる。航空レーザ測深と深浅測量の開差を少なく、確実かつ的確な水際部の精細なデータを得るための撮影計画、高密度な点群測量を行うなど、精度向上のための工夫・取り組みを実施し高精度のデータを得た。 上記を踏まえ、高精細な三次元地形データを得るための十分な理解や、高い知識に基づく提案などにより業務内容を円滑に実施したことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-8

ふりがな 会社名	くうかんじょうほうさーびす　かぶしきがいしゃ 空間情報サービス　株式会社		
ふりがな 技術者名	だいご　ひでかず 醍醐　秀和	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるよんえどがわかせんじむしょかんないさんじげんかんないずせいびぎょうむ R4江戸川河川事務所管内3次元管内図整備業務		
履行期限	（自）　令和5年9月14日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、既存の中川・綾瀬川の3次元管内図に、発注者が所有する河川区域・河川保全区域図と公図や都市計画図をレイヤーとして取り組むと共に、DXを踏まえた各種申請や問い合わせなど河川管理に関する窓口業務の効率化に向けた検討やシステム構築の立案、開発を実施した。		
表彰理由	受注者は3次元河川管内図に関する十分な理解やシステム構築に関する高い知識を踏まえ、積極的な姿勢で業務の課題やその解決策を判断するための具体な提案が示され、更なる窓口業務の効率化に繋がるレイヤー作成やシステム開発に貢献した。 その中でも一時使用届のシステム開発については3次元管内図のレイヤー作成と同時に進める必要がある中、関係機関協議やシステム検討・開発を円滑に進めた結果、工期内にシステムを構築することができた。 上記を踏まえ、高い知識に基づく提案や多岐に渡る業務内容を円滑に実施したことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-9

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ　とうきょうしてん 株式会社　パスコ　東京支店		
ふりがな 技術者名	まえだ　としひろ 前田　敏宏	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるごえいちそうぶこくどうかんないどうろだいちょうとうせいびぎょうむ R5H相武国道事務所管内道路台帳等整備業務		
履行期限	（自）　令和5年8月29日　　（至）　令和6年2月29日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、世界測地系に対応した公共基準点の測量成果を基に境界測量を行い、既存の道路境界点の座標値を日本測地系に対応したものから世界測地系に対応したものへ補正するべく、道路台帳補正を行ったものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、積極的かつ効果的な提案を行うとともに業務の目的と内容を十分理解把握のうえ、調査職員の指示等に対して迅速に対応するなど、高度な技術力を活用し、円滑で正確な業務遂行がなされた。 特に、座標変換にあたっては、ブロック毎の変換計算が提案され、旧敷地調査附図が作成及び更新された測量時点や測量手法の違いにより発生する誤差等の影響を最小限にとどめる工夫がなされ、その成果物は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-10

ふりがな 会社名	こくさいそくち　かぶしきがいしゃ 国際測地　株式会社		
ふりがな 技術者名	しもくわだ　だいすけ 下桑田　大亮	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるごえいちそうぶこくどうせんようてきせいかぎょうむ R5H相武国道占用適正化業務		
履行期限	（自）　令和5年9月2日　　（至）　令和5年12月20日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、供用中の一般国道20号における路上占用物件（合法・不法）の占用実態を把握するとともに、その不法占用物件の合法適正化を図ることを目的に実施したものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、積極的かつ効果的な提案を行うとともに業務の目的と内容を十分理解把握のうえ、調査職員の指示等に対して迅速に対応するなど、高度な技術力を活用し、円滑で正確な業務遂行がなされた。 特に、現場作業時における占用物件所有者等に対する調査内容の説明を丁寧に行い、トラブル無く業務を遂行し、さらに過去の同種業務の経験を活かして、本業務に対する今後の改善等の提案をするなど、その業務に取り組む姿勢は高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-11

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　たいき 株式会社　大輝		
ふりがな 技術者名	いまい　さとし 今井　賢	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんこくどうにひゃくよんじゅうろくごうしきちちょうさほかぎょうむ R4国道246号敷地調査他業務		
履行期限	（自）　令和4年11月2日　　（至）　令和6年1月19日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道246号都筑青葉地区環境整備（新石川地区）において、工事が完成した区間の各種道路台帳作成を目的とした測量業務であり、基準点測量、敷地調査（用地測量・境界立会）、道路台帳作成等を実施したものである。		
表彰理由	道路境界を確認する敷地調査（用地測量）において、地上レーザスキャン計測した三次元点群データと同時に取得した写真画像を活用した地形測量画像を作成することにより、官民境界位置及び周辺状況がPCやタブレットを用いて机上で容易に把握出来るようになり、事前の現地立会や他機関との現地調査が軽減され、業務の効率化を図った。 また、交通量の多い国道歩道部における現地立会作業や境界確認作業が軽減されたことにより、国道利用者や境界立会者への安全が向上し、トラブルもなく業務を履行した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-12

ふりがな 会社名	にほんとしせいび　かぶしきがいしゃ 日本都市整備　株式会社		
ふりがな 技術者名	とみなが　まさひろ 冨永昌寛	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごこくどういちごうとつかちくそくりょうぎょうむ R5国道1号戸塚地区測量業務		
履行期限	（自）　令和5年9月28日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	本業務は、国道1号戸塚警察署交差点付近において、現地測量と路線測量を行うものである。		
表彰理由	本業務は、国道1号戸塚警察署交差点付近に関する現地測量及び路線測量のほか、基準点設置測量、標高点計測、民地内の物件調査など多岐にわたる業務であるが、業務の目的を理解し、課題解決策の提案や業務遂行に有意な情報を自主的に提供するなど、高い執行技術力をもって業務を完了させた。 また、地上レーザ測量は、現地条件を十分精査し、レーザスキャナの配置や作業スケジュールの検討を積極的に実施し、精度と工程・コストを踏まえ、その適用性について提案するなど効率的に測量作業が実施可能となり、精度の高い測量成果を得た。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-13

ふりがな 会社名	とうようそくりょうせっけい　かぶしきがいしゃ 東洋測量設計　株式会社		
ふりがな 技術者名	かみじょう しんご 上條　真吾	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるごかんないこうつうりょうちょうさ(そのに)ぎょうむ R5管内交通量調査(その2)業務		
履行期限	（自）　令和5年4月18日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は、甲府河川国道事務所管内における道路整備に伴う整備効果把握のための交通量調査等を行うものである。		
表彰理由	交通量調査に当たっては、現地状況を十分に把握し、通行車両、通行人への安全対策を適切に実施した。 また、発注者からの指示による速報値の報告も迅速に行われ、適切に本業務を完了させた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-14

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　かくわそくりょうせっけい 株式会社　格和測量設計		
ふりがな 技術者名	かくわ　ひろし 格和　弘	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるごかわじりゅういきりゅうりょうかんそくぎょうむ R5川治流域流量観測業務		
履行期限	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、川治ダム流域におけるダム管理に必要な基礎データを得るために、水文観測(流量観測、水位流量曲線式作成等)の実施、水文観測施設の保守点検、水文資料の整理、UAV撮影を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、優れた業務実施体制を整え、主任技術者、担当技術者が主体的に照査体制、安全管理のPDCAサイクルの構築等の創意工夫を行い、多岐に渡る業務(流量観測、UAV撮影、観測所保守点検、水文資料整理等)を事故トラブル等なく実施した。 また、追加の冬期の観測所のUAV撮影も山間部である厳しい現場条件の中、業務体制を整え、速やかに実施した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-15

ふりがな 会社名	ひがしにほんそうごうけいかく　かぶしきがいしゃ 東日本総合計画　株式会社		
ふりがな 技術者名	ふるの　あつたか 古野　敦隆	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるごあらかわきょうりょうしゅうへんほかそくりょうぎょうむ R5荒川橋りょう周辺外測量業務		
履行期限	（自）　令和5年7月19日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	荒川調節池工事事務所		
業務概要	本業務は、JR川越線荒川橋りょう周辺外において、三次元点群測量、地形図作成等を行い、施設設計に必要な基礎資料とするものである。		
表彰理由	本業務成果を利用して別途実施される施設設計が道路・水路・仮設物など多岐にわたるため、測量にあたっては施設種別毎の留意点があるところ、調査職員の指示に対して柔軟に対応し、適切に測量を実施した。 また、運行中のJR川越線周辺の測量範囲であるためJR東日本とも調整の必要があるところ、迅速・十分に調整を行い、適切に測量を実施した。 以上により、本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と綿密な連携を図ったうえで必要な測量を安全かつ確実に実施するなど、的確に業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-16

ふりがな 会社名	いっぱんざいだんほうじん　けんせつぶっかちょうさかい 一般財団法人　建設物価調査会		
ふりがな 技術者名	しまだ　りく 島田　理久	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	えいぜんせきさんようけんせつしざい（けんちく・けんちくせつび）（にじゅうさん）かかくちょうさぎょうむ 営繕積算用建設資材（建築・建築設備）（23）価格調査業務		
履行期限	（自）　令和5年9月5日　　（至）　令和6年3月22日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、関東地方整備局営繕部が工事発注する際の設計単価（建築・建築設備）の基礎資料となる建設資材価格及び施工価格について、価格調査を行う業務である。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、確実な履行のための業務実施体制を確保するとともに、管理技術者が中心となり積極的に発言・提案を行うなど、確実かつ効率的に業務が進められ、提示された業務実施工程表に沿って良好な工程進捗管理が行われた。 価格決定にあたっては、公共建築工事標準仕様書等の技術資料等を十分に理解した高い専門技術力と経験豊富な各分野の技術者により、市場の実態を的確に反映した価格の調査を行ったほか、価格決定に至るまでの妥当性の検証を実施し、成果がとりまとめられた。 また、発注者に対し、社会情勢の動向の情報収集、価格プロセスの確認の資料提示がされた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-17

ふりがな 会社名	いっぱんざいだんほうじん　こくどぎじゅつけんきゅうせんたー 一般財団法人　国土技術研究センター		
ふりがな 技術者名	ふくだ　たけし 福田　健	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごどぼくこうじおよびぎょうむいたくとうにおけるしょけいひどうこうちょうさぎょうむ R5土木工事及び業務委託等における諸経費動向調査業務		
履行期限	（自）　令和5年7月11日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	企画部		
業務概要	本業務は、公共事業を取り巻く社会環境、施工形態等の変化に即応した適正な積算・契約に資することを目的に、工事及び業務等における諸経費動向を調査するものである。		
表彰理由	本業務は、全国で発注されている土木工事、港湾・空港工事等及び業務委託等における諸経費、一般管理費等の経年動向の調査・解析を行うため、膨大な量の「諸経費動向調査表」を解析する必要があるが、受注者は、諸経費動向調査について幅広い知識及び経験を有しており、調査票の回収時には、専門知識を有する担当者を配置して記載内容の確認等を行い、データの信頼性・精度の確保に努めるとともに、解析においては、これまで蓄積してきた分析ツールや分析過程の知見を最大限活用し、遅延なく、確実に調査・解析作業を完了させた。 また、国土交通省が月単位の週休2日を目指している背景を踏まえ、月単位の週休2日達成工事の諸経費を調査し、新たな補正係数や率式などの検討を行うなど、本業務への貢献度は極めて高く、優良な業務であった。		

優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-18

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社　建設技術研究所		
ふりがな 技術者名	こみや　　のりこ 小宮　乃理子	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんどうろけいかいけいかくのじっこうせいこうじょうけんとうぎょうむ R4道路啓開計画の実効性向上検討業務		
履行期限	（自）　令和5年6月2日　　（至）　令和5年12月28日		
事務所名	道路部		
業務概要	本業務は、関東地方整備局管内における首都直下地震時における道路啓開計画において実行性向上を検討するものである。		
表彰理由	首都直下地震道路啓開計画の改定作業を遂行するにあたり調査職員との連絡を密に図りつつ、関係機関への分かりやすく説明しやすい資料を作成し、業務遂行時に判明した課題について解決策の提案が優れていた。適切な工程管理のもと遅滞なく改訂版をとりまとめた。 また改訂版道路啓開計画に基づく実動訓練の実施においては、企画運営補助を担い、多数の関係機関参加のもと円滑に訓練が実施され、道路啓開計画の実効性向上に寄与した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-19

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ふっけんぎじゅつこんさるたんと　とうきょうしてん 株式会社　復建技術コンサルタント　東京支店		
ふりがな 技術者名	すずき　ひでとし 鈴木　秀寿	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんこくどうろくごうおおわだかくふくきょうりょうしょうさいしゅうせいせっけいぎょうむ R4国道6号大和田拡幅橋梁詳細修正設計業務		
履行期限	（自）　令和5年3月14日　　（至）　令和6年2月9日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国道6号大和田拡幅事業における茂宮川橋及び石名坂橋の橋梁詳細修正設計、国道51号潮来バイパスにおける横断歩道橋詳細修正設計等を行ったものである。		
表彰理由	本業務は、国道6号大和田拡幅事業区間内の茂宮川橋及び石名坂橋の橋梁詳細修正設計などを行うものであったが、現道拡幅事業に伴い、隣接構造物、既設埋設物など考慮すべき条件が多々ある中、現地状況を的確に把握した上で課題を明らかにし、それらの課題に対して確実に解決を図り、優れた設計を行った。 管理技術者は、施工計画立案にあたってはBIM/CIMを活用し、現道交通への影響が無く効率的な施工手順を検討するなど、技術力と調整力を発揮して業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-20

ふりがな 会社名	にほんこうえい　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 日本工営　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	まつした　ともや 松下　朋哉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんなかがわかどうくっさくしょうさいせっけいほかぎょうむ R4那珂川河道掘削詳細設計他業務		
履行期限	（自）　令和5年4月28日　　（至）　令和6年3月15日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、久慈川・那珂川における河道掘削詳細設計、築堤修正設計及び特殊堤詳細設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、当初の設計内容のみならず、急遽必要となった樋管修正設計、付帯施設修正設計、堤防予備設計、護岸概略設計、工事発注図書作成等、多岐にわたる業務を的確かつ効率よく実施した。 各箇所の現地状況を把握するとともに、課題・問題点を抽出し、課題解決のために積極的な提案及び打合せ等を実施し、多岐にわたる業務でありながら関係機関等の調整が効率的に行われ、質の高い設計成果であった。 管理技術者は、箇所毎に作業期限、作業状況等をTODOリストにより管理を行い、業務の優先度を付して業務実施体制の最適化を図り、効率的に進めるとともに、調査職員と連絡調整を密に行い、迅速かつ的確に業務を遂行するなど、取り組み姿勢と技術力は特に評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-21

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ　とうきょうけんせつこんさるたんと　とうきょうほんしゃ 株式会社東京建設コンサルタント　東京本社		
ふりがな 技術者名	さいとう　けい 齊藤　慶	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんきぬがわかみやがいはいすいひかんほかせっけいぎょうむ R4鬼怒川上谷貝排水樋管他設計業務		
履行期限	（自）　令和　5年　3月21日　　（至）　令和　6年　3月25日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、鬼怒川における樋管詳細設計及び低水護岸設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は、鬼怒川左岸57．5km付近の上谷貝地区の排水樋管の詳細設計と鬼怒川左岸98．5km付近の護岸詳細設計を行うものであったが、業務遂行にあたり課題等に対して社内の環境部署や機械部署と連携し解決案を提示するなど社内一丸となって積極的業務推進がなされた。 さらに、出水により護岸被災したため、速やかに災害申請を行う必要が生じた。そこで、追加業務として災害申請書類支援として被災箇所の概略設計及び数量算出などを行い時間的制約があったが、体制を確保し、適切に進捗管理が図られていた。 また、照査技術者が全ての打合せに参加し、設計の目的や意図、進捗状況を把握したうえで照査することで設計の品質向上への取り組みがなされていた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-22

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社　建設環境研究所		
ふりがな 技術者名	たけやま　なおふみ 武山　直史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごかすみがうらしぜんさいせいちょうさけんとうぎょうむ R5霞ヶ浦自然再生調査検討業務		
履行期限	（自）　令和5年4月21日　　（至）　令和6年3月22日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、霞ヶ浦田村・沖宿・戸崎地区自然再生事業区間を対象に環境モニタリング調査及び整備効果等の検討・とりまとめ、自然再生協議会の維持管理活動や運営体制について検討を行うものである。 また、外来植物駆除対策のモニタリング、自然再生地の広報資料作成及び河川環境管理シートの作成を行うものである。		
表彰理由	環境モニタリング調査において、38区分の植物群落、10種類の貴重種及び5種類の特定外来植物を確認。霞ヶ浦湖岸のヨシ等の抽水植物群落形成に適した標高を確認し、湖岸植生復元の方針検討の成果をとりまとめた。 また、特定外来植物が侵入する前に水深の浅い湿地を設け、ヨシ及びヒメガマを早期に優先生育させて地表部の照度が低い環境を創出することにより、特定外来植物の侵入・拡大抑制の提案を行い成果をとりまとめた。 自然再生協議会の維持管理活動や運営体制に関して、有識者各位の意見を反映して、短期間に膨大なデータとりまとめを行い、滞りなく会議の運営がなされた。 外来種駆除のモニタリングとして、ナガエツルノゲイトウ駆除を例に6種類の駆除試験を実施した。 自然再生地の広報資料作成及び河川環境管理シートの作成に関しても、広大な湖という一般河川と違った視点を考慮した資料作成が行われた。 また、自然再生計画案について、霞ヶ浦の特性を踏まえた環境管理シートに基づき事業箇所の抽出を行うとともに、学識者の意見を反映して自然再生計画案をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-23

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　どうろけんせつこんさるたんと 株式会社　道路建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	のひら　はるみ 野平　晴美	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんけんおうどうつくばたいえいかんどうろしゅうせいせっけいほかよんけーななぎょうむ R4圏央道つくば大栄間道路修正設計他4K7業務		
履行期限	（自）　令和4年7月16日　　（至）　令和6年2月19日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、圏央道のつくば中央IC～大栄JCT間において、4車線化のために必要な道路修正設計、仮設構造物設計、調査・点検などを実施した。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と綿密な連携を図り調査職員からの追加検討依頼に対して実施体制を確保し迅速な対応が図られるなど的確に業務が進められた。 特に、現場条件の変更に伴う修正設計にあたっては、事業工程に影響がないように詳細に調整をしたうえで設計を行った。また、修正設計に伴い発生した警察協議資料の作成やその他多岐にわたる業務についても遅滞なく完了させた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-24

ふりがな 会社名	あーるごにっこうさぼうかんないさぼうしせつせっけい（そのいち）ぎょうむ　こくどぼうさいぎじゅつ ・さぼうえんじにありんぐ　せっけいきょうどうたい R5日光砂防管内砂防施設設計（その1）業務　国土防災技術 ・砂防エンジニアリング　設計共同体		
ふりがな 技術者名	こうぶ　まなぶ 講武　学	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごにっこうさぼうかんないさぼうしせつせっけい（そのいち）ぎょうむ R5日光砂防管内砂防施設設計（その1）業務		
履行期限	（自）　令和5年5月11日　　（至）　令和6年3月25日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は、日光砂防事務所管内の土砂生産及び流出による土砂災害を防止するため、砂防施設の予備設計及び詳細設計等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあっては、3次元モデルでの構造詳細確認や最適案の提案、景観指標を定めた景観検討、地上レーザによる落石安全対策範囲の検討、AR・MR技術の活用による発注者や受注者内での情報共有の実施など、BIM／CIMの活用に積極的に取り組み、設計成果の品質向上にも繋がっている。また、砂防施設設計において用地アセスメントを実施し、用地リスクを勘案のうえ線形決定を行うなど、業務全般において高い技術力をもって積極的に業務に取り組むなど他社の模範となる優れた成果を収めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-25

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐ　かぶしきがいしゃ　じぎょうとうかつほんぶ 八千代エンジニヤリング　株式会社　事業統括本部		
ふりがな 技術者名	ないとう　いちろう 内藤 一郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんみくにぼうさいけんとうほかぎょうむ R4三国防災検討他業務		
履行期限	（自）　令和5年6月30日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号三国防災事業において、道路概略検討及び旧橋撤去設計を実施した。また、国道17号渋川西バイパス事業において、道路詳細修正設計や施設設計などを行うものである。		
表彰理由	本業務では、三国防災事業区間における事前通行規制区間の解除を目的とした概略ルートの検討および三国トンネル区間にある旧橋の撤去において撤去時の既存施設や地形への影響を踏まえた検討を実施した。防災事業区間の対策ルートを決定する上で必要となる現地条件などを地形図や既存資料をもとに詳細に確認し、災害リスクや施工性及び事業費などを踏まえたルートを数案提示し、対策区間ごとの総合的な観点から最適なルート案を提案した。また旧橋において施工段階における既存施設や地形への影響が考えられるなか、影響範囲を最小限とする案の提示を行い撤去設計に反映させた。 渋川西バイパスについては、平行して実施されていた工事の協議や現場条件により追加となった修正設計を工事の全体工期に影響がないよう実施した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-26

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ちょうだい　きたかんとうしてん 株式会社　長大　北関東支店		
ふりがな 技術者名	さいとう　ひろし 齋藤　弘志	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんたかさきかんない（しぶかわちくほか）でんせんきょうどうこうせっけいぎょうむ R4高崎管内（渋川地区外）電線共同溝設計業務		
履行期限	（自）　令和5年3月14日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、高崎河川国道事務所管内において、関係機関（電線管理者、占用企業者、群馬県警察等）と協議、調整のうえ、電線共同溝詳細設計、予備設計、整備計画書作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、設計の基礎となる縦横断地形のデータ取得のための測量、支障物となるハンドホールの蓋開け調査及び構造物設置位置の試験掘削による確認等の現地調査を行うなど、設計精度の向上に向けた取り組みを積極的に提案、実施された。 業務履行中に追加された、BIM／CIM対応に関しては速やかな体制を整え対応し、電線・電柱管理者及び二次占用者、地中埋設物等の管理者、交通管理者など、これらが複数の設計区間で対象とされ、多岐に渡る関係者との調整において、既存の地中埋設物を可視化したCIMモデルを有効に活用し、参画企業者の要望、調整項目が遺漏なく設計に反映され、工事発注資料として実効性のある設計成果を得るものとなった。 また、一部の設計箇所での履行中の条件変更、用地買収難航箇所の道路設計見直しに関する作業においても、発注者の意図を理解し、社内体制を速やかに整え、短期間で資料作成するなど業務マネジメント全般にわたり、優れており評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-27

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社　建設環境研究所		
ふりがな 技術者名	にしかた　はじめ 西方　肇	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごたかさきかんないみずべげんちちょうさ(りょうせいるい・はちゅうるい・ほにゅうるい)ほかぎょうむ R5高崎管内水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）他業務		
履行期限	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月28日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、高崎河川国道事務所管内における河川水辺の国勢調査マニュアルに基づく水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）の調査を実施するものである。また、神流川における河道内樹木調査を実施するものである。		
表彰理由	両生類・爬虫類・哺乳類調査は、10年間隔で実施するため、工事や令和元年東日本台風等の出水による河川環境の変化が発生していることから、事前の現地調査や過年度業務の成果等を考慮するなど調査地点やトラップ位置等の計画をたて、調査精度を確保し実施した。 また、ISOによる品質管理や生物マスターデータベース（独自システム）やミス防止のための「手引き」と「アシストツール」（独自システム）の作成により、不整合の確認や人的エラーを防止する取組など品質向上、精度確保に努めている。更には、35歳以下の若手担当を実施体制に加え、現地調査、資料作成、説明等積極的に参加し、若手の育成にも取り組んでおり、良好な成果を納品したことは高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-28

ふりがな 会社名	にほんこうえい　かぶしきがいしゃ　きたかんとうじむしょ 日本工営　株式会社　北関東事務所		
ふりがな 技術者名	ふじわら　たみあき 藤原　民章	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよん・あーるごたかさきかんないぼうさいかるてかしょてんけんほかぎょうむ R4・R5高崎管内防災カルテ箇所点検他業務		
履行期限	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、高崎河川国道事務所管内の防災カルテ箇所等の各種点検箇所において、現地踏査による点検を行い、点検結果に基づき各種点検調書の作成、修正及び報告書のとりまとめを行い、今後の管内の道路構造物の管理・点検に役立てるものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、防災カルテ箇所点検の業務目的、内容を十分理解し、入念な現地踏査及び過年度資料の把握、分析を行い、不具合や変状等を的確に点検し、速やかに調査職員に報告するとともに、カルテ点検区分の変更など積極的に提案した。 また、落石やのり面の変状などの緊急点検を行い、迅速に応急対策を立案したことにより緊急対策を短期間で実施することができた。 業務履行中における、変更事案に対しても臨機に迅速に実施体制を整えるなど、円滑かつ的確に進め、業務成果のとりまとめについても、わかりやすく整理されており、品質の高い優れた成果であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-29

ふりがな 会社名	あじあこうそく　かぶしきがいしゃ　きたかんとうしてん アジア航測　株式会社　北関東支店		
ふりがな 技術者名	かじわら　あずさ 梶原　あずさ	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんとねさぼうかんないじりつひこうがたゆーえーぶいによるてんけんけいかくけんとうぎょうむ R4利根砂防管内自律飛行型UAVによる点検計画検討業務		
履行期限	（自）　令和5年7月21日　　（至）　令和6年3月25日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、利根川水系砂防事務所管内におけるUAV自律飛行による渓流点検（緊急点検・施設点検）の実施手法の確立に向け、UAV目視内自律飛行（レベル2）による試行点検を実施したうえで、UAV目視外自律飛行（レベル3）技術を活用した点検計画（案）の検討、立案を行うものである。		
表彰理由	①砂防施設の臨時点検を実施する際に、市場流通量の多い汎用的なUAV機体2機種を用いて、2時期で実証試験を実施することで、機体や撮影時期に依存しない汎用的な自律飛行プランを作成した。さらに、AI画像解析技術を活用した変状抽出AIの構築をすることで、UAVを用いた施設点検時に、撮影写真から変状抽出まで一連の点検に関わる作業の自動化を実現した。②利根川水系砂防管内の地域特性（浅間山などの火山地域、上流域の通信不通エリア、神流川流域をはじめとする急峻・狭隘地形、温泉地などの観光地）を踏まえて、日進月歩で進化するUAV最新技術のうち実用可能な技術を活用した様々な試行点検を実施し、緊急時に実施する臨時点検の点検の高度化・効率化を実現した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-30

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐ　かぶしきがいしゃ　じぎょうとうかつほんぶ 八千代エンジニヤリング　株式会社　事業統括本部		
ふりがな 技術者名	いがらし　たける 五十嵐　武	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんとねがわじょうりゅうぼうさいしせつけんとうぎょうむ R4利根川上流防災施設検討業務		
履行期限	（自）　令和4年5月14日　　（至）　令和5年9月29日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川上流河川事務所管内における河川防災施設（防災ステーション、水防拠点等）の機能・利活用方法の検討、境町利根川左岸河川防災ステーションの盛土設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は、河川堤防が被災した際に、防災施設に備蓄してある復旧資機材の運搬経路を速やかに選定する手法の検討を行うものである。検討にあたり管内を浸水範囲で区間分けし、時間経過毎の浸水範囲と運搬経路の関係を整理し、更に現状の運搬上の支障箇所を整理したデータをGIS化する提案がなされた。このデータは有事の際の運搬経路の検討の他、平時での河川工事等における重機や運搬車両等の回送検討、日常の河川管理など多用途に活用可能であり、河川計画・工事・管理に資する優れた成果をとりまとめたことは、高く評価できるものである。 また、境町利根川左岸河川防災ステーションの設計では、広大な範囲での盛土設計、周辺の既存施設への影響検討を行い、施工計画については過年度成果の条件変更に適切に対応し、豊富な知見や高度な技術力に基づく業務遂行により、優れた成果を得ることができた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-31

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にゅーじぇっく　かんとうしてん 株式会社　ニュージェック　関東支店		
ふりがな 技術者名	えんどう　しんじ 遠藤　伸二	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんときがわかんないひかんとうしょうさいせっけいそのにぎょうむ R4都幾川管内樋管等詳細設計その2業務		
履行期限	（自）　令和5年10月6日　　（至）　令和6年3月26日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、(仮称)都幾川遊水地の周囲堤樋管の詳細設計、排水施設設計、周囲堤修正設計、堤脚水路修正設計、地内水路基本設計を行った。		
表彰理由	本業務の対象である(仮称)都幾川遊水地の整備に向けて、多岐にわたる様々な設計を短期間で行う高度な業務であったが、設計する構造物の目的を理解し、地元関係者や関係機関との調整結果を迅速に設計に反映した。 その結果、(仮称)都幾川遊水地に関する地元説明会において、地元関係者等に対して設計成果を説明し、理解を得ることができたため、用地に関する協議に着手することが可能となった。 上記を踏まえ、難易度の高い業務に対して高い技術力をもって業務を遂行し、適切な業務管理がなされていたこと、及び地元関係者等との円滑な合意形成に貢献したことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-32

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ふっけんぎじゅつこんさるたんと　とうきょうしてん 株式会社　復建技術コンサルタント　東京支店		
ふりがな 技術者名	やまもと　よしかず 山本　佳和	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんこくどうよんごうひがしさいたまどうろほかどうろしょうさいしゅうせいせっけいぎょうむ R4国道4号東埼玉道路外道路詳細修正設計業務		
履行期限	（自）　令和4年4月28日　　（至）　令和5年7月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、過年度設計成果をもとに東埼玉道路一般部の事業範囲全線において、令和7年度春頃の開通に向けた工事に伴う道路詳細設計、及び調整池修正設計、平面交差点設計を実施するものである。 また、首都圏中央連絡自動車道において、4車線化事業の工事に伴う機能補償道路の道路付属物等修正設計、インターチェンジ整備検討、油水分離桝修正設計、及び擁壁詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	本業務の東埼玉道路に係る道路詳細修正設計においては、令和7年春頃の供用に向けての工事が進捗する中で生じる種々の課題に対して、工事工程上の優先度や事業への影響程度を管理のうえで、現地状況を適切に把握し、調査職員のみならず施工者や工事発注課と綿密な連携を図り、課題解決にあたっての技術的助言をするなど、高い技術力を発揮し、質の高い業務を遂行し、事業展開に貢献された。 また、圏央道に係る機能補償道路の道路付属物等修正設計では、道路ごとの課題を整理した上で、適切な修正案を立案したほか、圏央道将来管理者との協議調整を経て、油水分離桝修正設計や擁壁詳細設計をとりまとめるなど、多岐に渡る検討項目を適切に履行された。 上記のほか、業務の目的・内容を十分把握し、調査職員の指示等に対して迅速に対応するなど、円滑で正確な業務遂行がなされ、その成果は高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-33

ふりがな 会社名	にほんこうえい　かぶしきかいしゃ　きたかんとうじむしょ 日本工営　株式会社　北関東事務所		
ふりがな 技術者名	いしはら　こういち 石原　晃一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごこくどうにひゃくきゅうじゅうはちごうきょうりょうほかてんけんぎょうむ R5国道298号橋梁他点検業務		
履行期限	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、道路橋、歩道橋及び門型標識等（以下「橋梁等」という。）の各部材の状況を把握することで損傷及び変状を早期に発見し、当該橋梁等に必要な措置を特定するために必要な情報を得て、安全で円滑な交通の確保や沿道、第三者への被害の防止等、維持管理を適切に行うために、橋梁等の点検を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、業務の目的及び内容を十分理解し、橋梁等の点検に際し有用な提案を行うなど、取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものであった。 特に、前回点検では遠望目視点検で点検していた幸魂大橋（上り）の斜張橋ケーブルについて、自走式ロボットを用いて近接目視を実施し、また加速度計測によるケーブルの張力計測技術にてケーブルの張力推計を実施するなど、点検支援技術を活用し高度な技術力を発揮するとともに点検の精度向上が図られた。 また、業務内容を効率よく実施し、調査職員の指示等に対しても積極的、かつ迅速に対応するなど、円滑で的確な業務遂行が行われ、優良な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-34

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　みどりえんじにありんぐ 株式会社　緑エンジニアリング		
ふりがな 技術者名	なかじま　こうじ 中島　弘治	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよん・あーるごきたしゅとこくどうかんないこうじかんとくしえん（そのに）ぎょうむ R4・R5北首都国道管内工事監督支援（その2）業務		
履行期限	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、北首都国道事務所の建設監督官における道路に関する工事実施の監督補助を行うものであり、発注者の業務を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする業務である。		
表彰理由	本業務が担当する一般国道4号東埼玉道路は、既供用区間から延伸し、新たな区間を供用すべく鋭意工事が進められている区間である。 工区内では様々な工種の工事が多数施工されており、綿密な工事間の調整が必要である。また、沿線には住宅地などが立地する区間があり、地元及び関係機関との協議・調整が重要である。 地元及び関係機関との協議・調整に必要な資料作成や発注者が円滑に工事を履行するため適格に施工業者との協議調整を行うための支援に関し、現場の特性を十分に把握し、丁寧な対応を行い、工事監督支援業務として工事の円滑な履行と品質の確保に寄与した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-35

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おりえんたるこんさるたんつ　ちばじむしょ 株式会社　オリエンタルコンサルタンツ　千葉事務所		
ふりがな 技術者名	いりはら　わたる 入原　渉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんいしづかみひかんしょうさいせっけいぎょうむ R4石津上樋管詳細設計業務		
履行期限	（自）　令和5年2月21日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川左岸下流部の茨城県神栖市における石津上樋管の樋門予備設計における基本事項の検討及び詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行に当たっては、施設完成後に引き渡しをする神栖市への説明資料として、BIM/CIMを活用した三次元モデル(構造物)を作成し、視覚的な資料とすることにより、完成後に引き渡す際の樋管や現場状況の変化をわかりやすく伝えることが出来、引き渡す施設などに関して理解を得ることが出来るなど、業務の円滑化を推進した。 また、樋管の各部位の設計に当たっては、複雑で特殊な構造や細部の条件検討を必要としたが、技術的根拠を持って複数の堤案を行い、発注者の判断が速やかに行える資料の作成を行うことにより、適切な工程管理に寄与するなど高度な技術力を発揮し、円滑な業務遂行により成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-36

ふりがな 会社名	かんとうけんせつまねじめんと　かぶしきかいしゃ 関東建設マネジメント　株式会社		
ふりがな 技術者名	おぐり　さちお 小栗　幸雄	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごかなえつしゅっちょうじょかんないかんりぎょうむ R5金江津出張所管内監理業務		
履行期限	（自）　令和5年5月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、河川の維持管理や、出水、地震、水質事故等の危機管理対応に関する出張所が所掌する業務全般の監理補助、また、関係機関との各種調整・協議等の実施を補助するものである。		
表彰理由	本業務の対象区間には、令和6年度に実施する第72回利根川水系連合・総合水防演習の会場が含まれており、演習関係者や河川利用者等への事前の協議・説明に際し、会場に関する数値データと写真を的確に組み合わせた、わかりやすい資料作成で関係機関との調整・協議をスムーズに遂行させた。 また、重要文化財であり歴史的な構造の閘門操作において、構造面の特殊性もあり、利用者からの苦情、トラブルが多数寄せられたが、適切な助言や操作補助等を行うなど、出張所の施設管理の改善にまで大きく貢献した。 その他にも、堤防管理上の課題となっていた、隣接家屋の出入り口の調整について、住民にわかりやすい資料を提案し、その内容によって課題解決に至るなど、出張所の多様な業務において、調査職員の補助として提案や助言を、的確かつ遅滞することなく行われた内容は、円滑な業務遂行として期待以上の高く評価できる成果であった。		

優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-37

ふりがな 会社名	ぱしふぃっくこんさるたんつ　かぶしきがいしゃ　しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ　株式会社　首都圏本社		
ふりがな 技術者名	あまだ　たかひと 天田　崇人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんえどがわていぼうきょうかたいさくていぼうせっけいぎょうむ R4江戸川堤防強化対策堤防設計業務		
履行期限	（自）　令和5年4月29日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、堤防強化対策事業における関係機関との協議用資料作成、協議結果等に伴う修正設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の設計にあたっては、工事発注を目前に控えた中での作業となることから、遅滞や間違いのない成果が必要となる。また、突発的な気象現象により既往の施工箇所において急遽技術的専門知識を要する追加検討の必要が生じるなど、検討項目に合わせた作業体制の構築が重要であった。 受注者は、内容に応じた作業体制を構築して業務を進めるほか、関係機関との合意形成が早期に実現するよう、資料作成や協議への臨場を積極的に行うなど、状況に応じた体制作りを行い円滑な業務進行を行った。 上記を踏まえ、検討内容に対する十分な理解や豊富な経験に基づく業務進行により、事業進捗の円滑化に貢献したことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-38

ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたんと　かぶしきがいしゃ　ちばじむしょ 三井共同建設コンサルタント　株式会社　千葉事務所		
ふりがな 技術者名	しいば　ひでとし 椎葉　英敏	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんきたちばどうろ（いちかわ・まつど）きょうりょうよびせっけい（せんようぶ）ぎょうむ R4北千葉道路（市川・松戸）橋梁予備設計（専用部）業務		
履行期限	（自）　令和5年3月1日　　（至）　令和6年3月22日		
事務所名	首都国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道464号北千葉道路（市川・松戸）の千葉県松戸市高塚新田地先において、国道464号の現道部及び県道松戸原木線等を跨ぐ専用部及びON・OFFランプの橋梁予備設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、架橋箇所の地形・地質、気象、土地利用状況、周辺状況や道路、架空・埋設物件及び関連する道路計画など、事業に関連する情報を明確に整理した。また、各種制約条件、交差物件及び地盤条件等に基づき、施工性、経済性、維持管理、走行性及び景観等の観点から、橋種、構造、支間割、掛違い位置等について検討を行ったうえで、最適橋梁形式の検討・選定を行うなど、高い技術力を発揮された。 また、CIMモデルを活用し、交差点部の見通し確認が可能な関係機関協議資料の作成や調査職員と対外協議に同行し、説明補助を行うなど、積極的かつ柔軟な対応を行い合意形成の円滑化を図るとともに、技術的課題への提案を行うなど、業務内容に対する十分な理解や高い知識に基づく提案など業務を円滑に実施したことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-39

ふりがな 会社名	いであ　かぶしきかいしゃ いであ　株式会社		
ふりがな 技術者名	えのもと　じゅんいち 榎本 順一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんいたばしちくれんらくつうろとうしょうさいせっけいけんとうぎょうむ R4板橋地区連絡通路等詳細設計検討業務		
履行期限	（自）　令和5年5月23日　　（至）　令和5年12月20日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川右岸の板橋区において、かわまちづくり計画で位置づけられている、荒川右岸堤防と人工地盤を結ぶ連絡通路等の検討及び詳細設計を行うものである。		
表彰理由	本業務では、堤防裏の狭隘な現道上での施工、現道通行止め期間や非出水期等を勘案した施工ステップへの対応、周辺のライフライン等への対応、複数の関係者毎のニーズを捉えた調整資料の作成と設計への反映等、数多くの制約条件を踏まえた設計を行う必要があった。 業務の遂行にあたっては、効率的に現場の課題を整理し、関係者のニーズを的確に把握するとともに、実効性が高く質の高い解決法を提案しとりまとめ、通路構造を含めた当該現場制約条件を満足する設計を工期内に適切に仕上げた。 以上の理由により、当該業務および技術者は極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-40

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐ　かぶしきかいしゃ　じぎょうとうかつほんぶ 八千代エンジニヤリング　株式会社　事業統括本部		
ふりがな 技術者名	かとう　さとし 加藤　哲	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんじーそうぶこくどうじむしょかんないどうろけいかくけんとうほかぎょうむ R4G相武国道事務所管内道路計画検討他業務		
履行期限	（自）　令和4年6月29日　　（至）　令和5年7月31日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、相武国道事務所管内の現況及び将来の道路ネットワーク、開発動向等を踏まえ、管内の事業における道路整備効果検討を行うとともに、管内の渋滞状況の把握、要因分析を行い、渋滞対策等を検討しとりまとめるものとする。		
表彰理由	本業務は道路ネットワークの必要性、渋滞分析・渋滞対策検討、休憩施設概略検討、交通結節点の利便性評価、核都市広域幹線道路概略検討及び降雪による通行止めの交通影響検討を実施した。 渋滞対策検討は関係機関との調整に必要な資料作成に尽力いただき、成果品は現地の交通状況を十分に把握し実現性の高い検討結果であった。 休憩施設概略検討は令和5年度から予備設計業務を開始できるように迅速に完了させ、成果品はこれから整備を進めていくために必要な関係機関協議や今後の計画が整理されたものであった。 業務内容はそれぞれ関連性がなく多岐によるものであり、それらを同時併行で進めていくことは困難であると考えられるが、社内の業務体制を強化し、発注者や関係機関との調整を密に行い、品質の高い業務成果を遅滞なく納めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-41

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おりえんたるこんさるたんつ　かんとうししゃ 株式会社　オリエンタルコンサルタンツ　関東支社		
ふりがな 技術者名	あかつか としゆき 赤塚　利之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんじーこくどうにじゅうごうひのばいぱす（えんしん）にきかんきょうえいきょうひょうかぎょうむ R4G国道20号日野BP（延伸）2期環境影響評価業務		
履行期限	（自）　令和4年6月14日　　（至）　令和5年9月29日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、東京都環境影響評価条例に基づき、過年度に作成した日野バイパス（延伸）Ⅱ期建設事業の環境影響評価書案に係わる見解書及び環境影響評価書等の作成を行うものである。また、見解書及び環境影響評価書等の作成における東京都環境部局との協議・調整や技術検討委員会等の開催運営支援等を行うものである。		
表彰理由	本業務において受注者は、過年度業務で作成した資料や経緯を適切に整理し、必要となる各種手続きを理解した上で、東京都環境部局との協議・調整や、見解書及び環境影響評価書の作成に係わる有識者を交えた技術検討委員会の運営などを遅滞なく行い、日野バイパス（延伸）Ⅱ期事業における東京都環境影響評価条例に基づく環境影響評価書の作成を完了させた。 また、東京都環境影響評価審議会部会にあたり、説明資料や質問に対する回答資料など、東京都環境部局との協議・調整期間も考慮し作成を行い、スムーズな部会開催が図られた。さらに、評価書作成後も、工事期間中に配慮しなければならない環境保全のための措置を、遺漏がないよう取りまとめた。 なお、成果品は本事業を推進する上での環境への配慮事項が分かりやすくまとめられており、大変品質の高いものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-42

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐ　かぶしきがいしゃ　じぎょうとうかつほんぶ 八千代エンジニヤリング　株式会社　事業統括本部		
ふりがな 技術者名	いずみや　たかし 泉谷　隆志	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんみやがせだむえーあいぎじゅつけんとうぎょうむ R4宮ヶ瀬ダムAI技術検討業務		
履行期限	（自）　令和　5年　8月　2日　　（至）　令和　5年12月22日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
業務概要	本業務は、気候変動に起因した激甚化降雨による災害やエネルギー問題等に対応していくために、ダムを有効活用して治水・利水機能を更に向上させるため、人工知能（AI）技術を活用してダム流入量を予測するモデルの構築に向けた検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、人工知能（AI）を用いたダム流入予測モデル構築で、84時間先の流入量予測を目的とし、宮ヶ瀬ダムの特性を踏まえた検証結果でディープニューラルネットワーク（DNN）を用いた深層学習モデルを選定した。 また、ダム流域の面的な特性を分析した上で有用な予測雨量の選定、予測雨量を深層学習するAIモデル、タンクモデルによる貯留高とのハイブリッド化学習を行い、流入量予測の精度向上を検討した。ダム管理支援検討では、アンサブル予測雨量を用いた流入量予測を併用することで、予測幅を有する中で安全・確実な放流操作に必要な判断支援情報を提供するものとし、治水面から最適な放流操作に加え、発電面にも配慮した放流操作を検討した。 このように、高い技術力、幅広い経験及び知見をもって業務を実施しており、優良な業務であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-43

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　とうきょうけんせつこんさるたんと 株式会社　東京建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	のや　やすひろ 野谷　靖浩	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんたまがわすいもんかんそくこうどかせっけいけんとうぎょうむ R4多摩川水文観測高度化設計検討業務		
履行期限	（自）　令和5年4月20日　　（至）　令和6年3月25日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、多摩川水系の流量観測の高度化に向け、高水流量観測実施箇所において非接触型流速計の設置検討及び詳細設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は、京浜河川管内の流量観測の高度化に向け、管内15観測局の高水流量観測実施箇所において非接触型流速計の設置検討や詳細設計を行うものであり、本業務を履行するにあたり、電気通信関係にも精通する優れた知見を持った技術者を配置し、関係業務へのヒアリングや、工事による影響等を踏まえ、高い技術力を持って確実に業務を遂行していた。 また、設置検討では、現地試験及びCG技術、水打ち計算等を活用して計測位置、センサの台数、使用を決定し、詳細設計では設置検討に基づき流量観測装置の設計図面の作成、施工計画、概算費用、数量等の設計、及び局舎ごとの旧設備の仮設運用に関する検討や、コスト面も踏まえた局舎内の整備の効率化の検討を行った。 さらに、追加で鶴見川における設置検討が生じたが、短期間での対応が必要となる中で、計画的な業務を遂行し、成果は多岐にわたる検討項目を高い技術力をもって対応し、十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-44

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　えいとにほんぎじゅつかいはつ　とうきょうししゃ 株式会社　エイト日本技術開発　東京支社		
ふりがな 技術者名	さえき　むねひろ 佐伯　宗大	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんたまがわとんねるはねだちくほかどうろこうぞうぶつしょうさいせっけい（そのに）ぎょうむ R4多摩川トンネル羽田地区外道路構造物詳細設計（その2）業務		
履行期限	（自）　令和5年7月4日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号の多摩川トンネル羽田地区において、一般構造物詳細設計、一般構造物基礎工詳細設計、仮設構造物詳細設計、横断耐震検討、縦断方向耐震検討（継手検討）近接影響解析を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、道路構造や課題を十分に理解した上で、地域特性や現地制約条件を整理・把握し、円滑に業務を遂行した。 また、業務遂行における発注者からの追加の指示事項に対して、的確に現状整理や状況把握を行い、積極的な取り組み体制を構築し、業務を遂行した。 業務全般にわたり、発注者との調整を積極的に図りながら、時間制約のある中で各種検討を行った上で、課題解決に向けた有用な提案やコスト縮減を勘案した提案を行っており、業務全般として高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-45

ふりがな 会社名	ちゅうおうこんさるたんつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 中央コンサルタンツ　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	こばやし　てつや 小林　哲也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんしんやまなしかんじょうどうろしゅうせいほかせっけいぎょうむ R4新山梨環状道路修正他設計業務		
履行期限	（自）　令和5年3月18日　　（至）　令和6年3月25日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は国道20号新山梨環状道路において、未事業化区間の整備計画方針の検討（インターチェンジ形式検討）、広瀬～桜井間道路詳細設計、BIM/CIM活用による事業工程深度化を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、未事業化区間のインターチェンジ形式の最適化を行うための概略検討、広瀬～桜井間においては暫定2車線車線運用の検討、3次元統合モデルを活用した用地取得情報の可視化など高度な技術力をもって検討・立案を行った。 業務履行内容が多岐にわたるにもかかわらず、担当技術者の履行体制を整え幅広い知見を持って対応し、有用な提案が随所に見られるなど、今後の道路事業推進にあたって十分に満足できる成果であり高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-46

ふりがな 会社名	あーるよんきょうほくちいきかんきょうえいきょうほかけんとうぎょうむ　だいにほんだいやこんさるたんと・ちょうだい・けんせつかんきょうけんきゅうじょ　せっけいきょうどうたい R4峡北地域環境影響他検討業務　大日本ダイヤコンサルタント・長大・建設環境研究所　設計共同体		
ふりがな 技術者名	おだ　まさあき 小田　正明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんきょうほくちいきかんきょうえいきょうほかけんとうぎょうむ R4峡北地域環境影響他検討業務		
履行期限	（自）　令和5年3月28日　　（至）　令和6年3月21日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は、中部横断自動車道（長坂～八千穂）の都市計画及び環境影響評価手続きを行うにあたり、過年度成果、既往調査結果、環境影響評価方法書を踏まえ、山梨県内の環境影響評価に関する資料作成を行うものである。		
表彰理由	受注者は、業務の目的と内容を十分理解し、過年度の環境調査結果等をとりまとめ、予測計画書を作成し、山梨県環境技術検討委員会の各委員への事前説明を行い、検討内容の妥当性を確認し優れた予測評価を作成した。また、山梨県環境影響等技術検討審議会への都市計画案説明は、コントロールポイント、環境影響評価項目との対応、眺望比較等をとりまとめ、ルート・構造の妥当性を分かりやくす説明する資料を作成した。業務全般について、山梨県の関係法令等との整合性、地域特性、地元の関心内容を総合的に捉え、かつ、長野県側とも定期的な調整を行うなど、その成果は高く評価できるものである。		

優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-47

ふりがな 会社名	ぱしふぃっくこんさるたんつ　かぶしきがいしゃ　しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ　株式会社　首都圏本社		
ふりがな 技術者名	にいくら　としゆき 新倉　利之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよん・あーるごかんないきょうりょうてんけんぎょうむ R4・R5管内橋梁点検業務		
履行期限	（自）　令和4年5月12日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	橋梁点検及び第三者予防措置（跨線橋を含む）をR4年度118橋、R5年度146橋、横断歩道橋定期点検・診断を2カ年で22橋を行った。		
表彰理由	点検業務では、2カ年で道路橋・横断歩道橋をあわせて286橋について、所轄警察、鉄道事業者、河川管理者、NEXCOなど多数の機関との協議・調整を行い点検に支障ないよう工程作成・管理を行ったうえで業務を遂行した。中部横断道路の点検では夜間通行止め中に維持作業、機械・電気施設点検、トンネル点検、補修工事などを集中的かつ多数の関係業者との調整を行い問題なく点検を遂行させた。また、日々の夜間通行止めのなか滞りなく点検を行うため、現場作業を極力少なくする作業工程の工夫や、点検体制の見直しを行うことにより予定時間を遅延することなく行うことが出来た。さらに、突発的に発生する損傷事故に対する対応に際しても当日に対応するなど迅速に対応を行った。さらに、過去の点検結果等を確認し、本業務内で行う必要がある詳細調査について積極的に提案し、業務全体の質を高める提案を行った。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-48

ふりがな 会社名	せんとらるこんさるたんと　かぶしきがいしゃ　やまなしえいぎょうしょ セントラルコンサルタント　株式会社　山梨営業所		
ふりがな 技術者名	おおくま　まさひと 大熊　正人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんしんやまなしかんじょうどうろこうぞうぶつほかせっけいぎょうむ R4新山梨環状道路構造物他設計業務		
履行期限	（自）　令和5年3月16日　　（至）　令和6年3月25日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は国道20号新山梨環状道路において、整備計画方針の検討（概略トンネル検討）、門型ラーメン、箱型函渠設計及び擁壁、補強土設計を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、未事業化区間における長大トンネル構造・断面等の概略検討、整備形態別の検討、広瀬～桜井間においては各種構造設計などに関して高度な技術力をもって検討・立案を行った。 業務履行内容が多岐にわたるにもかかわらず、担当技術者の履行体制を整え幅広い知見を持って対応し、有用な提案が随所に見られるなど、今後の道路事業推進にあたって十分に満足できる成果であり高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-49

ふりがな 会社名	にほんこうえい　かぶしきかいしゃ　とうきょうしてん 日本工営　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	ふくだ　ゆうた 福田　悠太	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよん・あーるごふじかわさぼうかんないかんきょうちょうさぎょうむ R4・R5富士川砂防管内環境調査業務		
履行期限	（自）　令和4年6月17日　　（至）　令和6年3月22日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、管内の事業予定箇所において、環境配慮を適切に行うための工事着手前の環境調査として、管内7施設を対象に鳥類、猛禽類、両生類、陸上昆虫類等、植物、魚類（環境DNA分析）、底生動物調査を実施し、環境影響の評価を影響が予測されたイヌワシやニッコウイワナ等について、今後の対応に関する検討・提案を行った。		
表彰理由	本業務では、調査結果について種別毎にアドバイザーヒアリングを行ったが、調査結果の資料作成では環境に関する知識が浅い職員にも分かりやすい整理がされるとともに、ヒアリングにおける指摘事項などに対して、次の調査時には留意するなど的確に対応した。 また、事業による環境への影響が予測された場合の保全対策等の検討においては、事業箇所・種別毎に影響要因や配慮事項等について記載した事業終了までのロードマップを作成するだけでなく、事務所職員や工事関係者に対して工事を避けることが望ましい時期や工事実施中の対策事例等について、図や事例などを用いて分かりやすく整理してまとめた説明資料を作成するなどした。 上記の対応や説明資料作成は、今後の事業実施時に大いに役立つ成果であることから、高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-50

ふりがな 会社名	いであ　かぶしきかいしゃ いであ　株式会社		
ふりがな 技術者名	もちづき　ゆうき 望月　優生	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごふじかわさぼうかんいがたかめらをかつようしたききかんりしゅほうけんとうぎょうむ R5富士川砂防簡易型カメラを活用した危機管理手法検討業務		
履行期限	（自）　令和5年6月29日　　（至）　令和6年3月22日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、突発的に発生する土砂流出状況を関係者へ迅速に情報提供するために、砂防施設等に設置した簡易型カメラ画像からAI技術などを利用して異常土砂流出を検知するとともに、検知した際は関係者へアラートメールを自動配信するシステムの構築などを実施した。		
表彰理由	本業務は、異常土砂流出を検知し、検知した際に関係者へアラートメールを自動配信するシステム（土石流検知システム）の試行版を構築するとともに、カメラ画像を利用して水位と流速を同時に計測して流量を算定する手法や、降雨量をもとに降雨流出を算定するモデルや河床変動解析と組み合わせて土砂量を算定するモデルについても構築するなど、高度な技術力をもって業務を実施した。 特に土石流検知システムの構築にあたっては、細部にわたり使用する職員に対して積極的に意見交換を行い、利便性の良いシステムとなるように留意して業務を実施した。上記の対応により期待以上の優秀な業務成果であったことから、優良業務として推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-51

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　どーこん　とうきょうしてん 株式会社　ドーコン　東京支店		
ふりがな 技術者名	かめいし　あきら 亀石　暁	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんこくどうひゃくごじゅうはちごうながわどがいりょうとんねるしゅうせいせっけいぎょうむ R4国道158号奈川渡改良トンネル修正設計業務		
履行期限	（自）　令和5年3月18日　　（至）　令和6年3月26日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は国道158号奈川渡改良事業において、トンネル修正設計等を行う業務である。		
表彰理由	国道158号奈川渡改良事業の1号トンネル（延長約410m）は、狭隘な幅員でありトンネル内で分岐する山岳トンネルである。施工にあたっては現道交通を確保しながら、また東京電力のダムも近接していることからダム本体及び関連施設への影響が生じないよう掘削・施工を行う必要があった。そのため、ダム施設等の事前調査や影響検討、地中レーダー探査等のトンネル調査を実施した後、トンネル施工方法検討委員会の審議結果を踏まえたトンネル修正設計を適切に行い、さらには安全な施工方針等を明確にするとともに、施工時に手戻りが生じないよう細部構造の修正に寄与する等効果的な取り組みを行った。		

優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-52

ふりがな 会社名	ぱしふぃっくこんさるたんつ　かぶしきがいしゃ　しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ　株式会社　首都圏本社		
ふりがな 技術者名	せきはら　としひろ 関原　敏裕	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごながのけんかんせんどうろもうけんとうぎょうむ R5長野県幹線道路網検討業務		
履行期限	（自）　令和5年4月27日　　（至）　令和6年3月27日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は長野県内の幹線道路における主要渋滞箇所のマネジメントを行っていくための調査、検証手法を長野県移動性・安全性向上検討委員会に諮り、今後の渋滞対策にしするための調査等を行う業務である。		
表彰理由	長野県の主要渋滞箇所をマネジメントするための各種調査、分析、委員会資料作成等を行った。交通実態調査及び現状把握・効果測定ではETC2．0等により渋滞状況分析・効果検証を実施、主要渋滞箇所マネジメントでは、優先対策箇所の渋滞状況分析、対策検討や委員会資料を作成した。さらに、軽井沢町観光渋滞対策検討では、次年度以降対策案を提案し、関係機関と調整、松本市のTDM施策検討では、TDM施策の効果検証を実施するなど、優れた成果を上げ、貢献した。 本管理技術者は渋滞対策に関する経験と最新の知見を有し、各作業段階での指示事項等を含む検討が的確になされ、優れた成果を上げ調査推進に大きく貢献するとともに確かな技術力と十分な組織力により業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-53

ふりがな 会社名	いであ　かぶしきがいしゃ いであ　株式会社		
ふりがな 技術者名	つつみ　けん 塘　研	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	あーるごこくえいひたちかいひんこうえんかんきょうちょうさぎょうむ R5国営常陸海浜公園環境調査業務		
履行期限	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	国営常陸海浜公園事務所		
業務概要	本業務は、国営常陸海浜公園の貴重な生態系の保全を図るための基礎資料を作成することを目的とし、植物調査、大気等のモニタリング調査を実施した。		
表彰理由	国営常陸海浜公園では植物や生物等の継続調査を実施しており、調査手法や調査時期等の継続性が重要な業務である。 受注者は、過年度同業務の成果の把握に加え、公園管理者及び関係する公園ボランティアや有識者等とのヒアリングや調整などを綿密に行い、経年的な変化を考慮した調査手法の検討及び調査を実施しデータ収集・解析に加え、新たな貴重種の確認も至った。 また、近年公園内での活動が確認され沢田湧水を含む公園内での植生等被害が発生していたていたイノシシへの対策について、定点カメラの設置による動向調査に加え、捕獲に向け地域の猟友会等との調整を行い、捕獲に至るなど、優れた成果であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-54

ふりがな 会社名	あーるよんとねがわだむみずうんようこうどかけんとうぎょうむ　にゅーじぇっく・こくどぎじゅつけんきゅうせんたー・すいげんちかんきょうせんたー　せっけいきょうどうたい R4利根川ダム水運用高度化検討業務　ニュージェック・国土技術研究センター・水源地環境センター　設計共同体		
ふりがな 技術者名	ますだ　なおや 増田　尚弥	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんとねがわだむみずうんようこうどかけんとうぎょうむ R4利根川ダム水運用高度化検討業務		
履行期限	（自）　令和5年1月13日　　（至）　令和6年2月26日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、限られたダムの貯水量を最大限に有効活用するため、管理ダムにおける治水・利水機能の増強、水力発電の増電を目的に、弾力的かつ高度な水運用について検討を行うものである。		
表彰理由	弾力的運用増大検討では、長時間アンサンブル降雨予測を活用したダム運用を検討するため、受注者の提案により既往資料のモデルを参考に流出解析モデルを構築し、再現性を確認した上で検討に用いて効果検証が行われた。 また、ダム操作の影響を定量的に把握するため、発電計算モデルを構築した。 さらに、業務途中で追加した効果量算定検討についても、計97ダムのポテンシャル検討にあたり、発注者から提供した基礎データについて、各ダム・発電所の緒元等を調査した上で必要に応じて数値の見直しを受注者に提案し決定するなど、積極的に業務を遂行した。その他の検討項目においても、積雪水当量予測手法の検討などの提案がなされた。 このように、設計共同体としての機能を十分に発揮し、多岐にわたる高度な検討項目を関連する項目間の整合性も確保し、適切にまとめられた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-55

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　とうきょうけんせつこんさるたんと　とうきょうほんしゃ 株式会社　東京建設コンサルタント　東京本社		
ふりがな 技術者名	ただ　しょうま 多田　翔馬	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごきぬがわだむみずべげんちちょうさ（りょうせいるい・はちゅうるい・ほにゅうるい）ぎょうむ R5鬼怒川ダム水辺現地調査（両生類・爬虫類・哺乳類）業務		
履行期限	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、河川水辺の国勢調査の一環として、五十里ダム、川俣ダム、川治ダム、湯西川ダムのダム湖及びその周辺における両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況を把握するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、調査職員と連絡を密にとり、指示事項についても的確に対応し、打合せ時においても、資料作成も工夫し、報告、協議等に明確に分けて説明を行い、円滑に業務を遂行した。 また、報告書の作成においても、写真、図表を的確に用いてわかりやすく整理し、湯西川ダムについては建設時のモニタリング委員会における意見等を含めて整理し、わかりやすい報告書を作成した。		

優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-56

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつぎじゅつけんきゅうしょ 株式会社　建設技術研究所		
ふりがな 技術者名	かなやま　たくひろ 金山　拓広	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんしなきだむえーあいとうかつようすいしつよそくけんとうぎょうむ R4品木ダムAI等活用水質予測検討業務		
履行期限	（自）　令和5年3月30日　　（至）　令和5年12月25日		
事務所名	品木タム水質管理所		
業務概要	本業務は、品木ダムを対象として、AI技術等を活用し、ダム水質管理の高度化を図るため、ダム水質予測システムの検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は新しい技術であるAIを活用し、既往の各データ（時刻、石灰投入量、ダム及び河川のpH、雨量、河川水位、水温等）を基に、現在時刻より12時間先までのダム地点のpHを1時間間隔で予測するモデルを作成するため、深層学習「DNN」(Deep Neuraru Network)を予測手法として適用するとともに、石灰投入量・河川水位の変化とダムのpH変動特性等を踏まえたモデルの構築を行い、AIによる予測結果と実績値との比較により予測精度を検証する交差検証を行い予測精度を確保し、簡易水質予測ツールの作成を行するなど、高度な知識・技術力により業務を行った。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-57

ふりがな 会社名	にほんこうえい　かぶしきかいしゃ　とうきょうしてん 日本工営　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	えんどう　かずし 遠藤　和志	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	あーるよんどうろぼうさいじょうほうせいびけんとうぎょうむ R4道路防災情報整備検討業務		
履行期限	（自）　令和4年11月19日　　（至）　令和5年8月31日		
事務所名	関東技術事務所		
業務概要	本業務は、道路防災カルテ点検や道路防災診断結果などの道路防災に係る情報管理や業務遂行を一元管理できるようデジタルデータ化し、業務の効率化、高度化することを目的とした道路防災情報システムを構築するものである。		
表彰理由	「道路防災情報システム」は、道路点検において要危険箇所としている道路防災カルテ点検箇所などの道路防災に関係する個々の管理データを一元管理し、GIS上で国道の位置情報を連動させ現地の情報を瞬時に確認できるようにするシステムで、システムの構築により国道管理事務所の業務の効率化や汎用化につなげるものである。 道路に関する防災情報を一元管理するためには、最新データの更新を頻繁に行いデータの陳腐化を防ぐ必要がある。そのため、簡易なデータ登録更新機能を検討し実装するなど利用者の視点に立った機能向上を行い、発災時等の迅速な防災対応の向上に寄与するものであった。さらに、将来における他のシステムとの連携や運用方法の検討などシステム利用の更なる可能性についても検討を行った。また、関東地方整備局管内の道路管理事務所への普及、利用促進を図るため、複数回の説明会を開催し聴講者にわかりやすく丁寧な説明をはじめ、説明資料に加え実際にシステムを動かすデモ画面を作成するなど普及促進にも寄与し、極めて優良な業務であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-58

ふりがな 会社名	いっぱんしゃだんほうじん　にほんけんせつきかいせこうきょうかい 一般社団法人　日本建設機械施工協会		
ふりがな 技術者名	ふじしま　たかし 藤島　崇	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごあいしーてぃーせこうぎじゅつしえんけんとうぎょうむ R5ICT施工技術支援検討業務		
履行期限	（自）　令和5年4月25日　　（至）　令和5年12月28日		
事務所名	関東技術事務所		
業務概要	本業務は、ICT施工のより一層の普及を目指し、関東地方整備局で実施するICT施工に関する技術力向上を目的とする講習会の支援を行うとともに、施工実態を考慮した、実用的な講習内容の検討を行う。また、幅広いICT施工講習内容に対応した、現場実証フィールド検討を行うものである。		
表彰理由	本業務では、Cランク及びDランク業者へのICT施工の普及促進として、小規模土工でのICT活用工事に主眼を置いて検討がなされた。 ICT施工講習の支援では、小規模工事での効果を示すため、小型のICTバックホウを使用したカリキュラムを提案し、関東技術事務所で保有しているICT測量機器・ICTバックホウとの組み合わせによる講習生に有効な提案があった。 また、講習会の内容については、小規模工事で活用できる、三次元設計データ作成専用ソフトを使わないエクセルによる簡単設計データ作成、ICT測量機器を使った簡単出来形管理実習、ICTバックホウの操作実習など、ICT施工の初級者でも身近に感じる、わかりやすい内容となった。 さらに、新しい現場実証フィールドの検討にあたっては、土工部分に加えて、曲線のあるU型側溝設置工、積みブロック工、法枠工などの構造物工を備えた、ICT施工による小規模工事の講習を考慮したフィールド検討を行った。また、構内にある盛土を活用し、土の搬出と搬入を無くし工事費を抑える検討がされた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-59

ふりがな 会社名	あーるごきかいせつびてんけんさぎょうこうかこうじょうけんとうぎょうむ　かせんぽんぷしせつぎじゅつきょうかい・だむ・せきしせつぎじゅつきょうかい　せっけいきょうどうたい R5機械設備点検作業効果向上検討業務　河川ポンプ施設技術協会・ダム・堰施設技術協会　設計共同体		
ふりがな 技術者名	たなか　よしみつ 田中　義光	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごきかいせつびてんけんさぎょうこうかこうじょうけんとうぎょうむ R5機械設備点検作業効果向上検討業務		
履行期限	（自）　令和5年5月11日　　（至）　令和5年12月28日		
事務所名	関東技術事務所		
業務概要	本業務は、河川及び道路の機械設備について、点検結果評価手法の検討及び点検作業効率化マニュアル（案）、点検整備標準要領（案）の改定案の作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、点検結果評価手法の検討において、受注者の知見を生かし膨大な写真データから不具合に応じた判定基準の参考となりうる写真の抽出を行い、実例写真を用いた機械設備の健全度の判定基準資料として施設管理事務所が活用しやすい形にとりまとめた。 点検作業効率化マニュアル（案）の作成においては、点検実態をビデオ撮影等により詳細に調査したうえで対象施設用にカスタマイズした点検整備チェックシートを作成した。さらに、各点検項目の点検方法と判定方法に関して、積極的に新たな提案を説明・補足に盛り込み、各施設管理事務所に展開しやすいようにとりまとめた。 また、上記点検作業効率化マニュアル（案）については、点検業者やメーカ等の専門技術者によるワーキングを設置し内容を確認するとともに、施設管理事務所からの意見を反映することで、より実態に即した点検・判定となるような工夫をし、今後の点検作業の効率化・効果向上に大きく寄与するものとなった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-60

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ちょうだい　きたかんとうしてん 株式会社　長大　北関東支店		
ふりがな 技術者名	みないし　まさあき 南石　雅明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよんかんとうえむしーどうろきそじょうほうのいちげんかんりかけんとうほかぎょうむ R4関東MC道路基礎情報の一元管理化検討他業務		
履行期限	（自）　令和5年4月19日　　（至）　令和6年3月8日		
事務所名	関東道路メンテナンスセンター		
業務概要	本業務は、道路台帳および附属調書の電子化を目的として、現在の管理および運用状況を調査した上で、それらに記載されている情報に道路管理データベースシステムに格納している道路基本情報を統合して、関東地方整備局が管理する直轄国道の基礎情報を一元的に管理するための具体な方策を検討するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分に理解し、調査職員と綿密な連携を図りつつ、道路台帳及び附属調書の電子化に向けた課題を的確に把握して業務を遂行した。 特に、2つの国道事務所を対象とした道路台帳及び附属調書の管理状況の調査及び当該国道事務所へのヒアリングを通じて、現状の課題や電子化が困難な要因を洗い出し、今後数年をかけて関東地方整備局管内の全ての国道事務所に展開するための段階的なロードマップを策定した点は高く評価できる。 また、既存のデータベースの活用により、職員の作業負荷軽減や必要となるコストの低減に着目した比較検討を行うなど、各国道事務所への展開を円滑化するための具体的な方策を示し、実務の効率化に大いに寄与することが期待される。		

優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-61

ふりがな 会社名	あーるよん・あーるごくじがわきんきゅうちすいたいさくぷろじぇくとじぎょうかんりぎょうむ　かんとうけんせつ・けんせつぎじゅつけんきゅうじょ　せっけいきょうどうたい R4・R5久慈川緊急治水対策プロジェクト事業監理業務　関東建設・建設技術研究所　設計共同体		
ふりがな 技術者名	やはぎ　ともゆき 矢作　智之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるよん・あーるごくじがわきんきゅうちすいたいさくぷろじぇくとじぎょうかんりぎょうむ R4・R5久慈川緊急治水対策プロジェクト事業監理業務		
履行期限	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
業務概要	本業務は、久慈川緊急治水対策河川事務所にて実施している久慈川緊急治水対策プロジェクトにおける地元及び関係行政機関等との協議及び事業監理等を行い、当該事業の円滑な推進を図ることを目的とする。		
表彰理由	本業務の管理技術者は、久慈川緊急治水対策プロジェクト事業の円滑な推進を目的とし、久慈川直轄区間及び権限代行区間の広い事業範囲での事業計画説明や用地の境界立会等へ担当技術者を同行させ、説明会運営補助など、地元調整に積極的に関わらせ、スピード感が求められる事業の中で適切に業務体制を確保し迅速に業務を実施させた。 また、事業予定地における現地状況をドローン等を用いて的確に把握、情報共有させ、豊富な知識と行政経験を基に各地区における事業計画上の課題等を抽出整理を行わせ事業調整会議で職員に一覧で分かりやすく共有させ、地元調整や治水施設設計等に十分に反映させた。 以上のことから、業務全体を通して責任感をもって迅速に業務を遂行させ、地元住民からも十分な理解を得ることができ、用地取得、工事着手を円滑に実施することが可能となり事業推進に多大な貢献がなされた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-62

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　えいとにほんぎじゅつかいはつ　とうきょうししゃ 株式会社　エイト日本技術開発　東京支社		
ふりがな 技術者名	ほりべ　しゅういち 堀部　修一	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	あーるよんこくえいしょうわきねんこうえんあきしまぐちさいせいびかんみんれんけいじぎょうこうぼしりょうさくせいぎょうむ R4国営昭和記念公園昭島口再整備官民連携事業公募資料作成業務		
履行期限	（自）　令和5年3月1日　　（至）　令和6年3月27日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
業務概要	本業務は、国営昭和記念公園昭島口周辺エリアの更なる魅力向上を目指し、「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備方針 中間とりまとめ」をもとに、官民連携事業の事業内容の検討、公募資料の作成、官側が担う施設の改修基本設計などを行う業務である。		
表彰理由	本業務は、国営昭和記念公園昭島口周辺エリアについて、再整備に向けた官民連携事業の事業内容の検討および公募資料作成等を行う業務である。 本業務の履行にあたって、民間事業者へのサウンディング調査結果や類似事例の収集整理、有識者委員会をはじめとする関係者協議を踏まえ、事業手法及び事業期間等の事業条件の検討を進め、「国営昭和記念公園昭島口周辺エリア 再整備方針最終とりまとめ（案）」をとりまとめる等、公募資料の作成に向け必要な検討を円滑に進めたところである。 業務全体として適切な工程管理と積極的な提案を行い、また、施設の改修設計についても現運営維持管理業務受託者とも協議を行い遅滞なく業務を完了させた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-63

ふりがな 会社名	さんこーこんさるたんと　かぶしきがいしゃ　ひがしにほんししゃ サンコーコンサルタント　株式会社　東日本支社		
ふりがな 技術者名	たけの　こういち 竹野　浩一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	あーるごこくえいしょうわきねんこうえんじむしょせいぶつていきちょうさとうぎょうむ R5国営昭和記念公園事務所生物定期調査等業務		
履行期限	（自）　令和5年4月11日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
業務概要	本業務は、国営昭和記念公園に生息する動植物の5年毎の定期調査を行うものである。また、調査結果を踏まえ、現時点の公園全体における生態系管理方針の検討等を行うものである。		
表彰理由	本業務は、国営昭和記念公園に生息する動植物の5年毎の定期調査を行い、調査結果を踏まえ現時点の公園全体における生態系管理方針の検討等を行うものである。 本業務の履行にあたっては、本公園の利用状況や特性、周辺環境を十分に理解し、入念な現地踏査を行い通年に渡り複数箇所での調査をトラブルなく遂行するとともに、調査結果を活用した来園者参加型の体験プログラムの実施を通し、当公園の自然環境に関する認知度の向上にも取り組んだ。 また、特定外来種の効率的な駆除方法の整理について、発注者や運営維持管理業務受注者等との綿密な調整及び近隣自治体へのヒアリングも踏まえ防除方法を整理し、試験防除の結果も踏まえとりまとめを行い、適切な工程管理のもと遅滞なく業務を完了させた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-64

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ちけんそうごうこんさるたんと 株式会社　地圏総合コンサルタント		
ふりがな 技術者名	おのざと　なおや 小野里　直也	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるごえどがわかんないちしつちょうさぎょうむ R5江戸川管内地質調査業務		
履行期限	（自）　令和5年7月15日　　（至）　令和6年3月15日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川管内における事業予定箇所の設計を行うための基礎資料とするため、地質調査を実施するものである。		
表彰理由	本業務の成果は、速やかに設計業務に引き渡す必要があり、速やかな成果の提出が求められる業務であった。 実施に当たっては、業務の履行に必要な確認事項を速やかにとりまとめ、発注者と協議を行うとともに、作業の進捗状況の報告を行い、発注者との問題意識の共有を図りつつ業務を円滑に遂行した。 また、発注者からの確認・指示事項については速やかに対処していた。 更に、緊急的に工事進捗や設計精度向上のために必要となった地質調査の追加にも対応し、事業の円滑な遂行を可能とした。 調査成果はもちろんのこと、発注者との意思疎通、突発的な対応を円滑かつ迅速に行った。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-65

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　あさのたいせいきそえんじにありんぐ 株式会社　アサノ大成基礎エンジニアリング		
ふりがな 技術者名	みうら　ひろし 三浦　理司	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	あーるよんあらかわかりゅうちしつちょうさけんとうぎょうむ R4荒川下流地質調査検討業務		
履行期限	（自）　令和5年3月23日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、今後予定されている高水敷における河道掘削事業予定箇所において、土砂の性状把握及び土壌分析を行い、事業の基礎資料とするものである。また、事業による建設発生土を有効に再利用するため、具体的な改良計画を検討するものである。 1. 機械ボーリング　2. サンプリング　3. 解析等調査　4. 試料採取　5. 土壌分析　6. 室内土質試験　7. 建設発生土の有効利用検討		
表彰理由	本業務の履行にあたっては調査箇所が複数及び広範囲であるため、業務目的、現地状況及び地域特性等を十分に把握したうえで、業務に取り組んだ。 特に土壌汚染調査の実施にあたっては、限られた時間において多数のサンプル採取が必要であることから、関係機関との事前調整及び調査体制の十分な確保を図ったうえで機動的かつ効率的に業務を遂行したことにより、品質の高い成果をあげることが出来た。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-66

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　いしかわそうごうせっけい 株式会社　石川綜合設計		
ふりがな 技術者名	すだ　たかお 須田　隆雄	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	あーるよんひたちかせんこくどう(どうろ)かんないようちちょうさとうぎょうむ R4常陸河川国道(道路)管内用地調査等業務		
履行期限	（自）　令和4年5月14日　　（至）　令和5年12月15日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	常陸河川国道事務所管内の道路事業に必要となる土地等の取得等に伴い、用地測量建物等の調査、営業その他調査、再算定業務等を行う。		
表彰理由	本業務は道路事業に必要な土地の取得にあたり、事業進捗に支障が無いよう用地取得を行うために現地調査や積算を正確に行うことが求められた。 主任担当者は用地取得スケジュールに基づき各種作業の優先順位を判断し、現地調査実施時期の設定や積算作業の進行管理を行い、成果品の早期提出を意識し、かつ、品質も確保され用地交渉の進捗に貢献した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-67

ふりがな 会社名	にっしょうそくりょうせっけい　かぶしきがいしゃ 日昌測量設計　株式会社		
ふりがな 技術者名	せきざわ　ゆうた 関澤　雄太	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	あーるよんおおざさかりゅうさぼうしせつようちちょうさとう(そのさん)ぎょうむ R4大笹下流砂防施設用地調査等(その3)業務		
履行期限	（自）　令和5年1月19日　　（至）　令和6年2月29日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、吾妻川流域における大笹下流砂防施設事業外のために必要となる土地等の取得に伴い、用地測量、路線測量、公共用地管理者協議及び立竹木調査等を実施したものである。		
表彰理由	本業務では、大笹下流砂防施設事業(吾妻郡嬬恋村地先)と花園砂防堰堤群事業(吾妻郡中之条町地先)の2箇所の土地の用地測量作業及び立木調査作業を実施した。特に花園砂防堰堤群事業箇所においては冬期に滑りやすく急峻な崖地で危険が伴う現場条件の中で、危険な現地作業を効率的かつ安全に実施するなど、業務に対して高い技術力をもって対応し、工事用進入路工事のための用地補償成果を速やかにミス無く納品することで土地所有者との交渉がスムーズに行うことができ、工事用進入路工事の了解を得ることができた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-68

ふりがな 会社名	にほんしんこう　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 日本振興　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	やえがし　よしたか 八重樫　佳孝	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	あーるごおおみやこくどうようちちょうさてんけんとうぎじゅつ(そのさん)ぎょうむ R5大宮国道用地調査点検等技術(その3)業務		
履行期限	（自）　令和5年4月1日　　（至）　令和6年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、大宮国道事務所における道路整備事業に必要な土地等の取得及びこれらに伴う損失補償に関する業務の一部を実施するものである。 ・再算定業務・調査書等点検・調製確認・用地関係資料の作成・現地確認調査		
表彰理由	再算定業務、調査書等点検・調製確認においては、地元関係者の要望により、早急に補償協議をなさなければなくなった複数の案件に対し、臨機に担当技術者の配置やバックアップ体制を構築し完了させた。また、現地確認調査においても、関係者に対して丁寧な説明を行い、土地の立ち入りなどの了承を得て、トラブルなど一切なく円滑に実施した。さらには女性活躍、若手育成に力を入れ、本業務においても担当技術者として従事させるなど、業務への取り組み方は積極性・責任感において評価でき、これら質の高い業務執行と成果品の納入により、道路整備事業における用地取得の進捗に大きく寄与した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-69

ふりがな 会社名	もちづきそくりょうせっけい　かぶしきかいしゃ 望月測量設計　株式会社		
ふりがな 技術者名	もちづき　としひと 望月　俊人	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	あーるよんふじかわさぼうじむしょかんないようちちょうさとうぎょうむ R4富士川砂防事務所管内用地調査等業務		
履行期限	（自）　令和4年9月13日　　（至）　令和5年7月31日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、黒川下流砂防堰堤・上木ノ間砂防堰堤改築のために必要な用地測量、立竹木調査等を実施したもの。		
表彰理由	山間部の危険を伴う砂防事業の用地調査において、特に立ち入り困難な急傾斜地の立木調査にあたっては、関係機関と協議の上、活用事例の少ない中でUAVレーザー計測を採用して安全に調査を行い、精度確保の工夫をしながら成果を取りまとめた。土地所有者の境界確認にあたっては、リアルタイム交信によるリモート立会を実施するなど安全を確保、入念な準備を行い事前に問題点を抽出、改善した上で本番に臨むことで円滑かつ分かりやすく確認作業を進めることができ、優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-70

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　しもん 株式会社　四門		
ふりがな 技術者名	みやでら　はやと 宮寺　隼人	職種	管理（主任）技術者
ふりがな 業務名	あーるさんくじがわぬかだちさきほかようちちょうさとう（そのいち）ぎょうむ R3久慈川額田地先外用地調査等（その1）業務		
履行期限	（自）　令和4年10月12日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
業務概要	本業務は、久慈川緊急治水対策河川事務所施行の事業に必要となる土地等の取得に伴う用地調査等を行うものである。		
表彰理由	本件業務の履行にあたり発注者指示事項の意図を適切に理解した業務計画書の立案がなされ、境界立会及び用地測量等の作業が計画的に実施された。 境界立会においては約6万㎡におよぶ広大な範囲を対象に実施し、立会が円滑に進むよう複数班設置や立会本部及び班間の連絡体制を構築しつつ、新型コロナウイルスなどの感染症対策を含む安全対策も適切になされていた。 また、直接目視による現地確認とは別に情報通信機器による映像を活用した環境を整備し、境界立会の安全性向上と効率化に進んで取組んだ。 上記取り組みにより、地権者への配慮を払い丁寧な対応を実施し、土地所有者に負担をかけずに問題無く境界立会が完了した。 以上のことから、本業務を通じて事業推進に多大な貢献がなされたことから、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-71

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいしゃ 八千代エンジニヤリング株式会社		
ふりがな 技術者名	ながせ しょうへい 永瀬　翔平	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ4ねんど よこはまこうしんほんもくちく2き1こうくこうわんしせつほかせっけい 令和4年度　横浜港新本牧地区2期1工区港湾施設他設計		
履行期限	（自）　令和4年12月15日　　（至）　令和6年2月29日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、新本牧地区Ⅱ期1工区の用地造成設計、中仕切堤Aの設計、護岸の裏込構造設計等を行ったものである。		
表彰理由	用地造成設計では、各種ドレーン工法のピッチ、プレロード設置期間等のケース検討を行い、供用後の残留沈下量を極力抑制し、かつ経済的な圧密促進工諸元の設定、岸壁・外周護岸・中仕切堤をモデル化した大規模な2次元FEMモデルによる地盤変形予測計算を行い、埋立造成時の構造物の変異が生じにくい施工手順の提案が行われた。 中仕切堤Aの設計では3次元モデルを活用し、外周護岸の堤体や裏込工の形状も考慮した受入可能土量を算出し、必要埋立土量を確保できる施設配置の設定、構造形式や諸元の決定にあたり事業スケジュールや資機材の調達性、メーカー等へのヒアリングなどにより合理的な構造の提案を行うなど、多岐にわたる課題を包括的な視点で検討を実施した。 また、実施にあたり、若手技術者登用促進型の試行業務であることを活用し、技術指導者を配置し管理技術者との業務目的や内容の共有、適切な技術指導による円滑な業務執行と品質確保に努め、極めて優れた品質の成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-72

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃえこー 株式会社エコー		
ふりがな 技術者名	しらい えいいち 白井　英一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ5ねんど いばらきこうひたちなかこうくせいびけんとうぎょうむ 令和５年度　茨城港常陸那珂港区整備検討業務		
履行期限	（自）　令和5年4月26日　　（至）　令和6年3月22日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
業務概要	本業務は、茨城港常陸那珂港区における港湾整備の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業の新規事業採択に向けて、現況特性等に関する情報収集・整理及び荷主等に対するヒアリング調査を実施し、最新の物流動向や利用要請等の把握を行った。また、施工方法及び整備工程の検討は、コスト縮減及び工期短縮等の観点で複数案の比較検討を実施した上で最適案の施工ステップ図を作成し、概算事業費の検討を進めた。 これらの結果に基づいた、将来の貨物量推計及び費用対効果分析に関して、新規事業化の必要性・緊急性を裏付ける客観的なデータ収集及び説明シナリオ（常陸那珂港区の役割、利用実態、物流課題、解決策とその効果）を構築し、積極的かつ適切に業務を遂行するなど業務執行能力に優れていた。 また、港湾管理者・荷役関係者等への制約条件(施工)の確認に関する協議資料を作成し、業務遂行に遅滞が生じないよう対策が図られていた。さらに、概算事業費の検討において詳細な施工方法や手順を設定し、現場条件に即した精度の高い事業費を算出するなど、業務内容を十分に理解した検討結果として取りまとめられており、良好な成果を収めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-73

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 日本工営株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	ふじう　たかすけ 藤生　孝典	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ5ねんど　とうきょうこくさいくうこうCかっそうろほそうかいりょうじっしせっけい 令和5年度　東京国際空港C滑走路舗装改良実施設計		
履行期限	（自）　令和5年8月18日　　（至）　令和6年3月22日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港C滑走路の老朽化対策として、舗装改良に必要な設計、測量及び舗装解体調査を行うものである。		
表彰理由	本業務は、東京国際空港C滑走路の老朽化対策として、C滑走路を対象に、実施設計の基礎資料とする測量及び舗装解体調査を実施するとともに、既往の基本設計を踏まえ全長3,360mの範囲について舗装改良実施設計を実施した。 舗装設計に当たっては、既設舗装版の劣化状況、滑走路の現況高並びに空港土木施設設計要領で定める滑走路・誘導路の縦横断勾配及びショルダー・誘導路への擦付勾配等の基準を勘案し適切な舗装構成の設定を行う必要があった。 舗装の改良断面については各種基準の他、舗装解体調査の結果を踏まえた既設舗装の構造評価、日最大舗設厚を考慮した最大切下厚、滑走路本体の嵩上厚の低減、舗装材料の設定を行い、経済性や航空機の走行安全性等の観点も踏まえ改良断面検討において優れた成果を取りまとめた。 また、施工計画の検討に当たっては施工時の制約条件を整理し、日々復旧による時間的制約、改良工事における航空灯火への影響や滑走路の運用制限を考慮した複数の施工方法の立案、C滑走路延長全体に対する適切な工区分割の検討を行い優れた技術力を発揮した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-74

ふりがな 会社名	こうあかいはつ　かぶしきがいしゃ　かんとうしてん 興亜開発　株式会社　関東支店		
ふりがな 技術者名	まきと　くにひろ 牧戸　邦浩	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R5　とうきょうわんちゅうおうこうろどしつちょうさ R5　東京湾中央航路土質調査		
履行期限	（自）　令和5年10月18日　　（至）　令和6年3月15日		
事務所名	東京湾口航路事務所		
業務概要	本業務は、東京湾中央航路（中ノ瀬西方海域）の浚渫に必要な地盤の性状を把握するため、土質調査を実施するものである。		
表彰理由	本業務は、東京湾の湾口部中央に位置する中ノ瀬泊地西側の3ヵ所において海上ボーリング、原位置試験及び底質調査等を行うものである。 本業務にかかる現地着手に先立ち、東京湾に面する神奈川県、東京都及び千葉県内における複数の漁業関係者に対し、漁業に影響が生じることがないよう調査内容を分かりやすく丁寧に説明を行った結果、早々に調査の同意を得ることができた。また、海上保安部への作業許可申請手続き、海洋施設（鋼製櫓）設置届及び鋼製櫓等の資機材の調達を迅速且つ的確に調整・手配を行うなど、業務計画に基づき適切に工程管理を行った。 他方、中ノ瀬泊地西側は、海上交通安全法で指定されている経路(北行き)に隣接しており、コンテナ船等の大型船の船舶交通量が非常に多い海域である。また、東京湾中ノ瀬周辺は、大型船だけでなく湾内移動船の往来や漁業も盛んに行われている海域でもあることから、本業務を遂行するにあたり海難事故防止のため十分な安全対策が求められる。請負者は、安全監視船の配備（24時間）の作業員に安全教育を適切に行い、現地調査を無事故で完了した。 更に、原位置試験及び室内試験の結果を用いて、設計N値、単位体積重量、粘着力、せん断抵抗角、変形係数の土質定数の提案を自主で行うだけでなく、過年度の土質調査成果を含めて、今後の当局整備計画に反映できる成果の取り纏めを行った。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-74

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にゅーじぇっく　かんとうしてん 株式会社　ニュージェック　関東支店		
ふりがな 技術者名	ひらい　としゆき 平井　俊之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ5ねんど　ちばこうかいがんふなばしちくかいがんほぜんしせつさいぶせっけい（その3） 令和5年度　千葉港海岸船橋地区海岸保全施設細部設計(その3)		
履行期限	（自）　令和5年11月1日　　（至）　令和6年3月29日		
事務所名	千葉港湾事務所		
業務概要	本業務は、千葉港海岸船橋地区における海岸保全施設の細部設計及び施工検討を行うものである。		
表彰理由	千葉港海岸船橋地区において、台風等による高潮や首都直下地震及び同地震に伴う津波に備えるため、海岸保全施設の嵩上げ及び耐震対策等を実施するものであり、本業務では、当該地区の日の出胸壁の細部設計及び施工検討を行うものである。本業務の遂行にあたっては、自立式鋼矢板の施工により振動及び騒音が発生することから、業務対象箇所の荷捌き地の利用者や背後企業に配慮した設計及び施工方法の検討が必要であるとともに、胸壁に近接する建築物（公衆トイレ等）について施工時の振動等の影響に留意した施工方法の検討が必要である。 このような状況下において、荷捌き地については施工手順を工夫することにより施工中の利用休止を最小限にする施工ステップを検討するとともに、近接する建築物に対し施工時の振動等による影響が少なく狭隘な場所でも施工が可能な施工方法（ノンステージング工法）が提案された。 また、施工ステップについては、3次元モデルを作成し、荷捌き地の利用者や港湾管理者等の関係者に理解しやすい説明資料の作成がなされた。 本業務の受注者は、業務対象箇所の現地状況を十分に把握し、豊富な知識と十分な技術力により品質の高い成果をとりまとめ、当該業務の目的を十分に満足できる成果であった。		

参考資料３

関東インフラＤＸ大賞
局長表彰の概要及び表彰理由

関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R4矢板出張所管内路面補修工事
受注者	株式会社浜屋組
発注者	宇都宮国道事務所

工事・業務概要

本工事は、宇都宮国道事務所矢板出張所管内の一般国道4号において、経年劣化に伴う舗装の補修を実施したものである。交通量の多い現道上の路面補修工事は、通常、交通管理者等の事前協議により夜間施工となることが多い。
本工事では、AIカメラやAI信号を用いた交通制御やインターネットやSNSを活用した迂回路の情報提供等を実施することで、通過交通をコントロールするとともに、施工においてもICT舗装工の適用とともに起工測量や施工管理に四足歩行ロボットを活用することにより、現場の生産性向上と働き方改革の実現に寄与した。

表彰理由

＜有効性＞
道路舗装業界においては、2024年4月からの時間外労働の罰則付き上限規制適用に向けて、現場の生産性向上と働き方改革が急務となっている。また、一般的に「舗装修繕工事」≒「夜間工事」との印象にあり、担い手確保の観点からも夜間工事の削減など労働環境の改善が必要となっている。
本工事では、ICT施工を適用するとともに、AIやIoT技術を複数組み合わせて活用することにより、顕著な渋滞等発生させることなく、夜間工事を昼間工事に変更するとともに生産性の向上を実現できた。
（参考情報）
・単純な工事費比較では夜間を昼間にすることで15%縮減（広報費等は別途）できた。
・渋滞の発生もなくなり、社会的損失も解消した。
・その他、現場従事者から「体の負担が軽減し労働安全性が向上」「昼間の方が視認性も良く作業安全性も向上」との意見があった。

＜先進性＞
国土交通省では、現場の生産性向上のために、ICT施工を推進している。本工事では、ICT建機を用いた路面のICT切削を取り組むだけでなく、働き方改革を実現するために夜間施工を昼間施工に変えるべく、AIカメラやAI信号を用いた信号待ちの最適化、インターネットやSNSを活用した迂回路や渋滞状況の情報提供、4足歩行ロボット（Spot）を活用した起工測量や出来形管理を組み合わせて適用することは、他工事現場で実施された事例はなく、先進性のある事例である。

＜波及性＞
本工事の適用結果を踏まえ、既に宇都宮国道管内の他の現道上の工事（電線共同溝工事）においても、適用すべく準備が進められている。今後も引き続き、適用可能な現場において実績を積んでいくことにより、新たな課題や改善方策も見出せるものと考えているが、定着化することになってくることにより、舗装業界の働き方改革にも繋がり、業界全体への波及も大きいものと思われる。

ICT
DX

R4矢板出張所管内路面補修工事

発注者：関東地方整備局　宇都宮国道事務所
受注者：株式会社浜屋組

長らく夜間工事だった舗装メンテナンスを昼間工事へ

これまで路面補修工事を行う場合は、交通量を考慮して夜間施工としていた。
本工事では、“働き方改革”や“生産性向上”を目指して、昼間施工を試行。

【効果的な広報】

Yahoo!バナー広告

X(旧twitter)による最新情報

【モニタリングとコントロール】

セーフィーカメラによる
リアルタイム監視

Beaconを活用した時間表示

ICT DX

R4矢板出張所管内路面補修工事

発注者：関東地方整備局　宇都宮国道事務所
受注者：株式会社浜屋組

長らく夜間工事だった舗装メンテナンスを昼間工事へ

・AIオートマチック信号により上下線滞留長のバランスを制御、苦情も無し
・ICT＋DXの活用により業務の効率化+αの効果

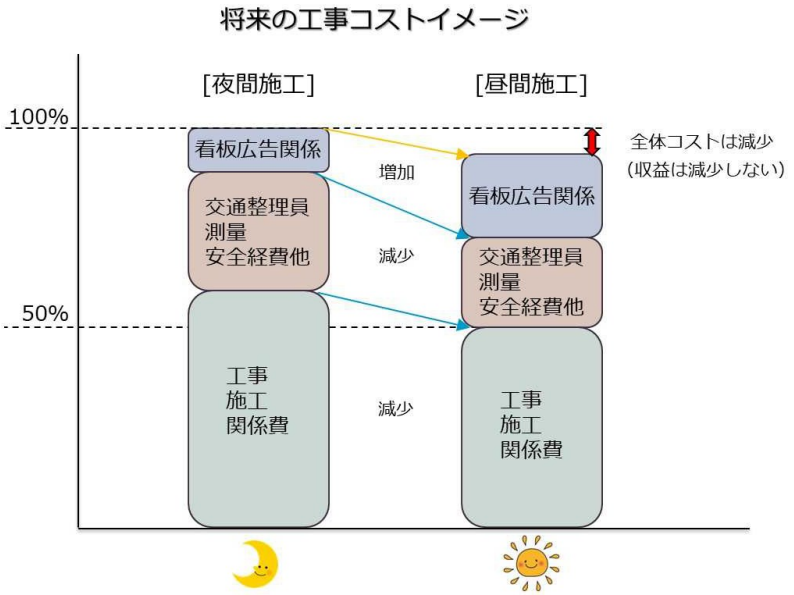
【４足歩行ロボットを活用した
起工測量・出来形測量】

通行人から熱い視線が・・・！
仕事中にも笑顔が・・・！
建設業界のイメージ刷新！

＜現場技術者の声＞

○規制は夜より昼の方が安全。
○夜より昼に仕事した方が、身体的負担は少ない。

迂回路への交通の転換が図られ、
大規模な渋滞発生なし。



昼間への転換により全体コストも
低減されることを目指す

関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R5濁川第一砂防堰堤工事
受注者	株式会社　竹花組
発注者	利根川水系砂防事務所

工事・業務概要

本工事は、浅間山の火山活動に伴い発生が予想される融雪型火山泥流を軽減するために計画された直轄火山砂防事業において、長野県北佐久郡軽井沢町大字追分地先の浅間南山麓濁川に計画された濁川第一砂防堰堤の右岸側の本堤を施工する工事である。
本工事の施工現場は、浅間山噴火の際は発生する火山泥流やその後の土石流に対し、無人化施工機械を用いて砂防堰堤等を設置する地域となるため、土工作業の一部で無人化施工機械による施工を行った。

表彰理由

＜有効性＞
遠隔操縦式建設機械を使用した無人化施工は、浅間山が噴火した場合に発生が予想される、積雪期の融雪型火山泥流や噴火後の降雨による土石流を軽減する緊急対策工事にて、建設機械を操作するオペレーターの安全を確保した場所から施工することが出来る。
また、通常時の施工においても、通勤時間の削減や操作席が建物内にあるため、建設機械の操作席より騒音振動が無く、外気温の寒暖差や埃等が無いため疲労感が少ないなど働き方改革に有効性がある。

＜先進性＞
遠隔操縦式建設機械の操作は、バックホウのバケット刃先の状況がつかみ辛く、施工精度を保つためのオペレーター負担が大きい。このため、マシンガイダンス等の機能を持った重機に遠隔操縦機能を組み合わせることにより、オペレーターの負担軽減および遠隔操作の施工性・生産性の向上が期待できる。

＜波及性＞
無人化施工現場と遠隔操作を行う運転席の通信を光ケーブルを用いるネットワーク型操作方式を採用することで、数キロ先からオペレータが無人化施工機械の映像をモニターで確認しながら施工できるため、火山噴火災害時に運転席を安全な建物内に設置することでオペレータの安全性の向上が期待される。

＜現場での取り組み＞
無人化施工機器の選定に当たっては、今回の現場条件や設置時間等条件、過去の実績、現場に対応した建設機械が準備可能か、操作室を現地に設置可能か、通信回線及び、遠隔操縦装置の確認を行い決定した。
遠隔操縦装置の決定にあたっては、建設機械に後付けで設置出来、実績のあるものの中で、長距離遠隔操縦に公衆インターネットを必要とせず、装置設置後も操縦者が搭乗して操作ができるサロゲートを選定した。
操作席は、操作室が既設建物の2階となり階段などの搬入制約があることから、コックピット型では無く、搬入が容易で、準備期間を短く出来ることから、ゲーミングチェアにゲーム用コントローラーを設置して操作席とした。また、モニターも最小限となるよう、バックホウについては前方カメラと俯瞰カメラ2台の計3枚、キャリアダンプについては前方カメラの他車体の左右にカメラを配置し、車幅が確認出来るようにした。
操作・施工性の向上や安全対策としては、無人化施工はモニター画面から現場情報を得るため、遠近感が掴みづらいが、高解像度カメラとモニターを使用し、遠近感を把握しやすくするとともに、接触防止のための俯瞰カメラ映像や、キャリアダンプ走路確保用のカラーコーンを設置するなどの工夫を行った。

R5濁川第一砂防堰堤工事

～浅間山直轄火山砂防事業における無人化施工について～

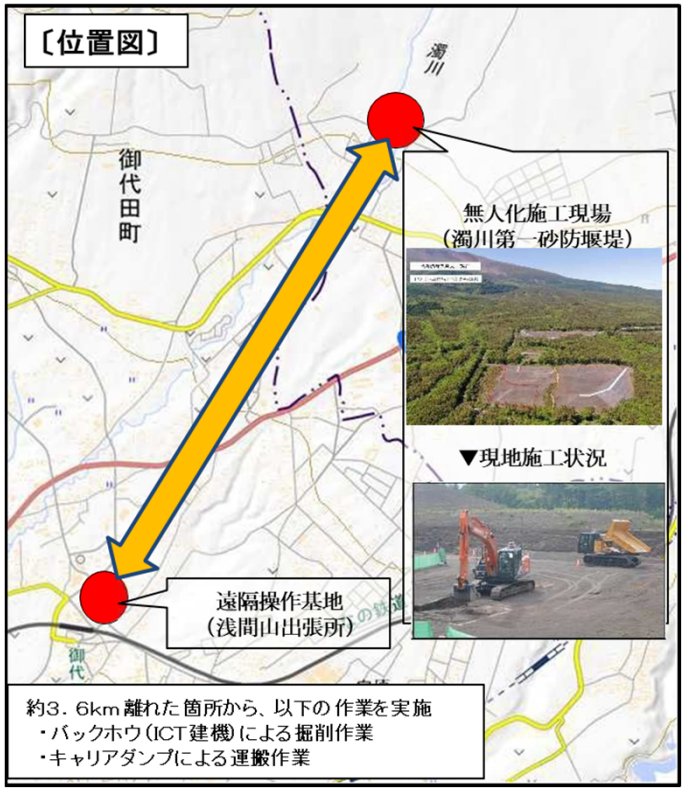
発注者：株式会社竹花組
受注者：利根川水系砂防事務所

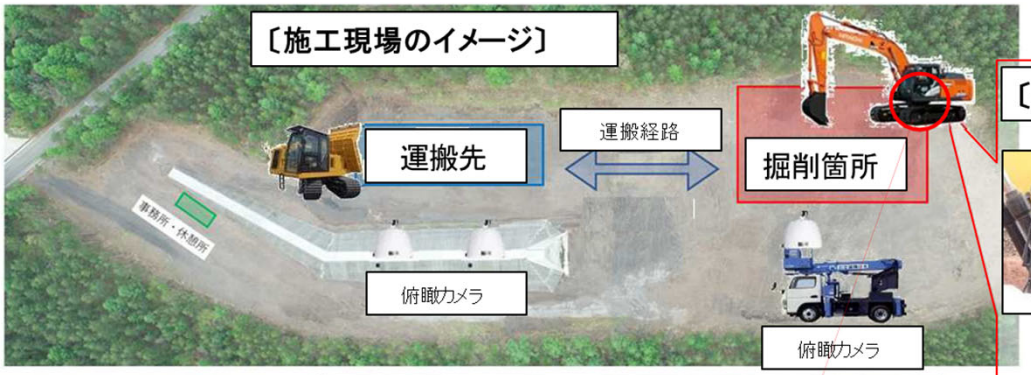
＜取組概要＞
本工事の施工現場は、浅間山噴火の際は発生する火山泥流やその後の土石流に対し、無人化施工機械を用いて砂防堰堤等を設置する地域となるため、土工作業の一部で無人化施工機械による施工を行った。

○有効性：遠隔操縦式建設機械（キャリアダンプ、バックホウ（ICT建機））を使用した無人化施工は、浅間山が噴火した場合に発生が予想され、積雪期の融雪型火山泥流や噴火後の降雨による土石流を軽減する緊急対策工事にて、建設機械を操作するオペレーターの安全を確保した場所から施工することができる。

○先進性：遠隔操縦式建設機械の操作は、バックホウのバケット刃先の状況がつかみ辛く、施工精度を保つためのオペレーター負担が大きい。このため、マシンガイダンス等の機能を持った重機に遠隔操縦機能を組み合わせることにより、オペレーターの負担軽減および遠隔操作の施工性・生産性の向上が期待できる。

○波及性：無人化施工現場と遠隔操作を行う運転席の通信を光ケーブルを用いるネットワーク型操作方式を採用することで、数キロ先からオペレータが無人化施工機械の映像をモニターで確認しながら施工できるため、火山噴火災害時に運転席を安全な建物内に設置することでオペレータの安全性の向上が期待される。





関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R4利根砂防管内自律飛行型UAVによる点検計画検討業務
受注者	アジア航測株式会社
発注者	利根川水系砂防事務所

工事・業務概要

本業務は、利根川水系砂防事務所管内におけるUAV自律飛行による渓流点検（緊急点検・施設点検）の実施手法の確立に向け、UAV目視内自律飛行におる試行点検を実施したうえで、UAV目視外自律飛行技術を活用した点検計画（案）を立案した。受注者であるアジア航測株式会社は、①臨時点検を実施する際に、市場流通量の多い汎用的なUAV機体2機種を用いて、2時期で実証試験を実施することで、機体や撮影時期に依存しない汎用的な自律飛行プランを作成した。さらに、AI画像解析技術を活用した変状抽出AIの構築をすることで、UAVを用いた施設点検から撮影写真からの変状抽出までの一連の点検に関わる作業の自動化を実現した。②利根砂防管内の地域特性（浅間山などの火山地域、上流域の通信不通エリア、神流川流域をはじめとする急峻・狭隘地形、温泉地などの観光地）を踏まえて、日進月歩で進化するUAV最新技術のうち実用可能な技術を活用した様々な試行点検を実施し、緊急時に実施する臨時点検の点検の高度化・効率化を実現した。

表彰理由

＜有効性＞
①従来の徒歩による点検では、施設までのアクセスが困難な箇所や高低差の大きい施設周辺で危険を伴う作業が必要となる箇所も多数存在する。UAVを用いた点検を実施することで、複数施設の点検一括化により効率化が図られ、従来点検に対して最大90%の作業時間を削減するとともに、UAVによる俯瞰撮影による点検となるため作業員の安全性を確保した上での点検を可能とした。また、UAVの飛行軌跡データと撮影写真を用いて点検調査票自動作成ツールを作成し、とりまとめの簡易化および作業時間短縮を実現した。②利根砂防管内におけるUAV点検に対する課題を踏まえて、（1）長距離飛行が可能なVTOL（垂直離着陸機）を用いたアクセス困難箇所のUAV点検、（2）LTE圏外でも利用可能となるよう、みちびき（準天頂衛星システム）を使ったCLAS（センチメータ級測位補強サービス）を活用した飛行精度の検証、（3）SLAM（障害物を回避した自律飛行が可能なシステム）搭載UAVを用いた3次元点群データの取得により、臨時点検へ適用可能であることを実証した。

＜先進性＞
①記録飛行（マニュアル飛行）をもとに複数機体・撮影時期で自律飛行を実施検証し、機体や撮影時期に依存しない汎用的な自律飛行プランの作成、さらに、既往点検結果およびUAV撮影写真をもとに物体検知手法を用いた変状抽出AIを構築することで、点検時における自律飛行による自動点検からから撮影写真からの変状箇所の自動抽出までの点検作業全体を自動化させることにより、安全性・迅速性・確実性の高い点検を実現する先進的な取り組みである。②利根砂防管内の地域特性（浅間山をはじめとする火山地域、上流域の通信不通エリア、神流川流域などの急峻・狭隘地形、温泉地などの観光地）を踏まえて、近年の発展が目覚ましいUAV最新技術のうち実用可能な技術を活用した試行点検の実施により、今後の臨時点検の高度化に向けた先進的な取り組みである。

＜波及性＞
①市場流通量の多い汎用機体を用いた自律飛行計画であることから、緊急時の限られた実施体制下において迅速な対応が求められる中でも、特定の専門業者ではなく一般的な業者が保有する機体及び人員体制での対応が可能なUAV点検であるため、利根砂防管内だけでなく同様の砂防地域でも適用可能である。さらに、UAV点検の自動化によって施設点検およびUAV飛行の経験の浅い技術者でも確実に対応できることから、今後、広く普及される技術されることが推察される②安定した通信環境が構築可能な衛星インターネット通信を用いて、山間地域におけるUAV点検の遠隔臨場試験を実施した。停電やインフラ設備の故障等による通信障害が生じるおそれのある緊急時において、現場状況の迅速な確認・共有が確実に実施できる技術であり、今後、施工管理や安全管理等、様々な用途で広く活用されていくと推察される。

R4利根砂防管内自律飛行型UAVによる点検計画検討業務

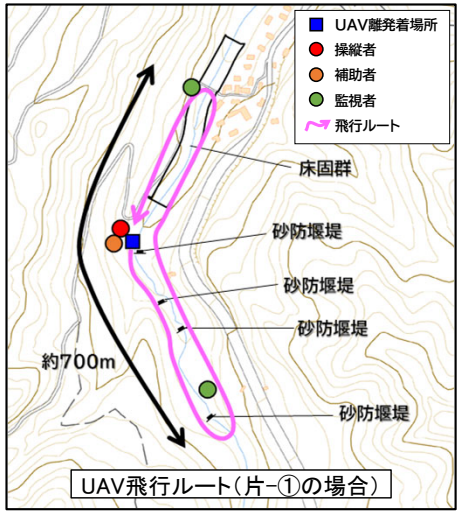
発注者：関東地方整備局　利根川水系砂防事務所
受注者：アジア航測株式会社

＜有効性＞

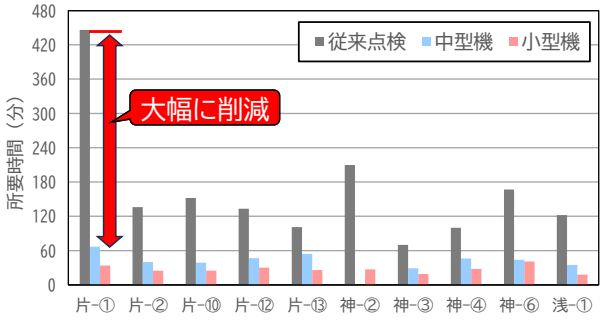
①

〇UAV点検による複数施設の点検一括化を行うことで、従来点検に対して最大90%の現地作業時間を削減することが可能であり、さらに、作業員の安全性を確保した上での点検作業を実現した。
〇UAVの飛行軌跡データと撮影写真を活用した点検調査自動作成ツールを作成し、従来点検時よりも作業の簡略化・効率化を実現した。

現地での点検作業時間の削減

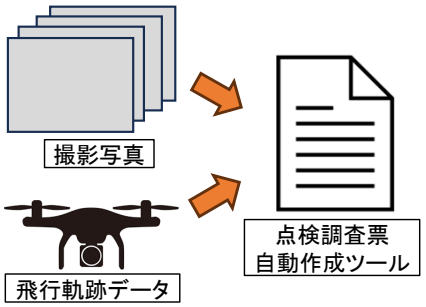


＜点検の所要時間（片-①の場合）＞
【従来点検】 約7時間10分
5施設それぞれで徒歩移動による点検
【UAV点検】 中型機：約70分、小型機：約40分
5施設を1フライトでまとめて点検
➡小型機UAVの場合は90%程度の時間短縮



とりまとめ作業の削減

＜とりまとめ作業の所要時間＞
【従来点検】 1箇所あたり約30分
調査者自らが調査地点の撮影写真を選定、調査票へ該当写真を貼り付け
【UAV点検】 1フライトあたり数分
飛行軌跡データ（kml形式）をもとに写真データのExif情報から調査票に写真を自動貼り付け
➡とりまとめ作業（内業）を大幅に時間短縮

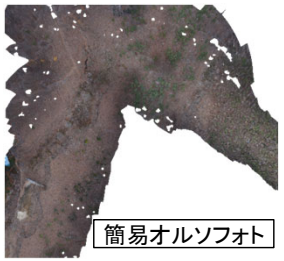


②

〇利根砂防管内におけるUAV点検に対する課題を踏まえて、(1)長距離飛行が可能なVTOL（垂直離着陸機）を用いたアクセス困難箇所のUAV点検、(2)LTE圏外で利用可能なCLASを活用した飛行精度の検証、(3)障害物を回避した自律飛行が可能なSLAM搭載UAVを用いた3次元点群データの取得により、臨時点検へ適用可能であることを実証した。

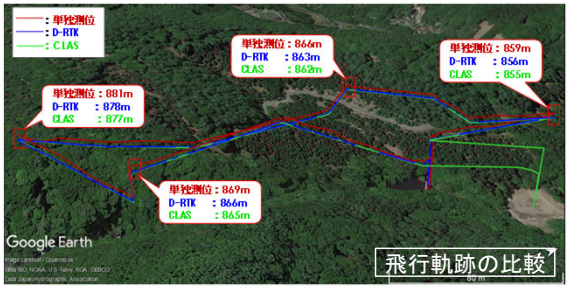
VTOLによる試行点検

➢火口4km圏外の安全な遠隔地から約16.5kmの飛行で、山麓および施設周辺を広域・連続的に状況把握が可能。
➢垂直撮影より作成した簡易オルソ画像が作成可能。



CLASによる精度検証

➢CLASを活用した自律飛行が高精度な測位精度であることを確認。
➢LTE圏外でのCLAS技術を活用した自律飛行の有効性を確認。



Visual SLAMによる試行点検

➢Visual SLAMによる近接撮影で施設状況の詳細把握が可能であることを確認。
➢3次元点群データの作成により、点検結果との比較や被災時の普及などの維持管理の効率化を実現。

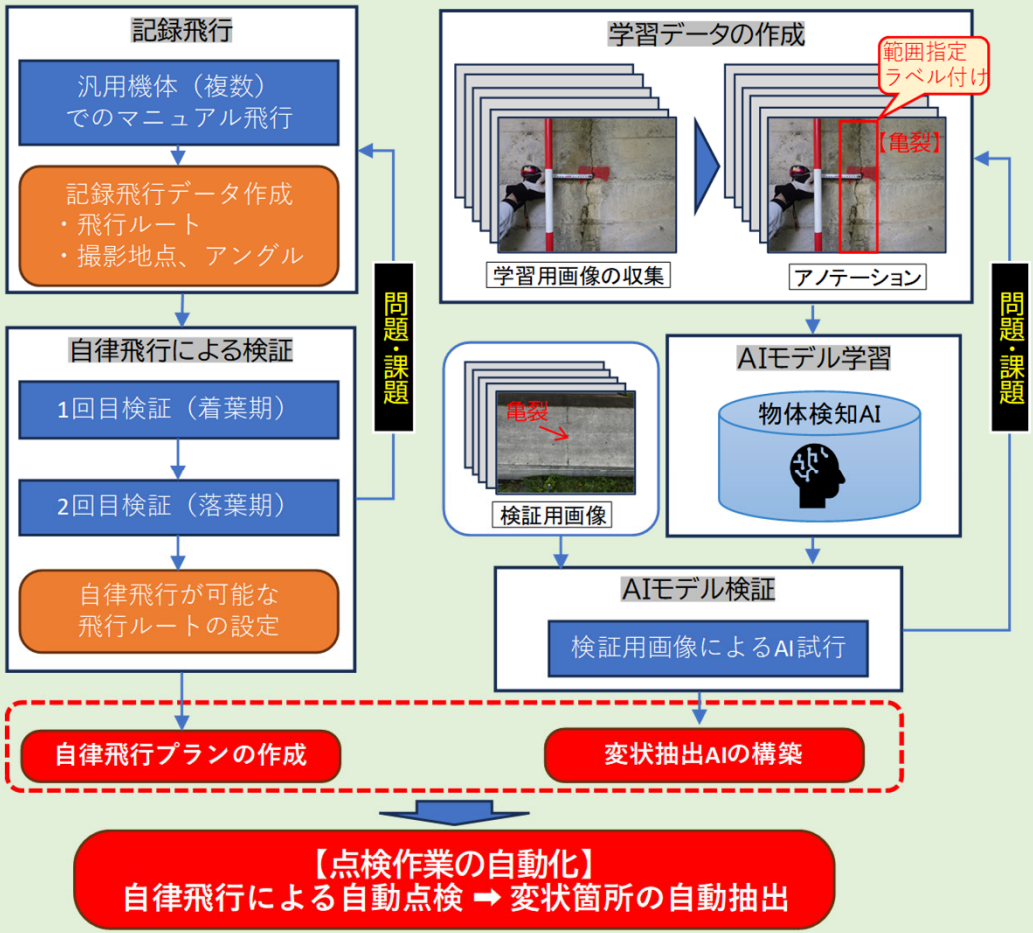
R4利根砂防管内自律飛行型UAVによる点検計画検討業務

発注者：関東地方整備局　利根川水系砂防事務所
受注者：アジア航測株式会社

＜先進性＞

①

〇記録飛行（マニュアル飛行）をもとに複数機体・撮影時期で自律飛行を実施検証し、機体や撮影時期に依存しない汎用的な自律飛行プランの作成、さらに、物体検知手法を用いた変状抽出AIを構築し、点検からとりまとめまでの点検作業全体の自動化により、安全性・迅速性・確実性の高い点検を実現する先進的な取り組みである。



②

〇利根砂防管内の地域特性（浅間山をはじめとする火山地域、上流域の通信不通エリア、神流川流域などの急峻・狭隘地形、温泉地などの観光地）を踏まえて、近年の発展が目覚ましいUAV最新技術のうち実用可能な技術を活用した試行点検の実施により、今後の臨時点検の高度化に向けた先進的な取り組みである。

長距離飛行を目的とした試行点検

＜UAV点検を実施する上での課題＞

浅間山周辺は、噴火の危険性が高まった際に火口4km内が立入規制範囲となる。

＜課題を踏まえた試行点検＞

長距離飛行が可能な【VTOL（垂直離着陸機）】を用いて、火口4km圏外からの飛行による山麓の確認状況を実施。

エアロボウイング（国産機）

LTE圏外での自律飛行を目的とした試行点検

＜UAV点検を実施する上での課題＞

LTE圏外では、高精度の測位方法（RTK測位）を用いたUAV飛行が実施できない。

＜課題を踏まえた試行点検＞

みちびきを活用した測位補強サービス【CLAS】を用いて、LTE圏外における機体位置の測位精度を検証。

基準局

使用機体（汎用機をCLAS対応に改良）

近接撮影を目的とした試行点検

＜UAV点検を実施する上での課題＞

樹木繁茂などで上空からの視認性が悪い箇所では、上空から状況確認ができない。

＜課題を踏まえた試行点検＞

衝突回避機能Visual SLAM を搭載した【Skydio2＋】を用いて、近接撮影および多角的な静止画撮影による3次元モデルを作成。

Skydio2+（米国産機）

R4利根砂防管内自律飛行型UAVによる点検計画検討業務

発注者：関東地方整備局　利根川水系砂防事務所
受注者：アジア航測株式会社

＜波及性＞

①

〇緊急時の迅速な対応が求められる中、市場流通量の多い汎用機体を用いた自律飛行計画であるため、特定専門業者ではなく一般的な人員での対応が可能であることから、利根砂防管内だけでなく同様の砂防地域でも適用可能である。さらに、UAV点検の自動化によって施設点検およびUAV飛行の経験の浅い技術者でも確実に対応できることから、今後、広く普及される技術されることが推察される。

実証試験

汎用機体を用いた試験

◆飛行ルート
◆撮影ポイント・アングル

＜中型機＞
Matrice 300 RTK

＜小型機＞
Mavic 3 Enterprise

飛行軌跡データ
（kml形式）

手順書

緊急時の対応（臨時点検）

再現性の確保

使用機体や点検者のスキルに関わらず、同一ルート・同一地点での飛行（点検）が毎回可能

安全性の向上

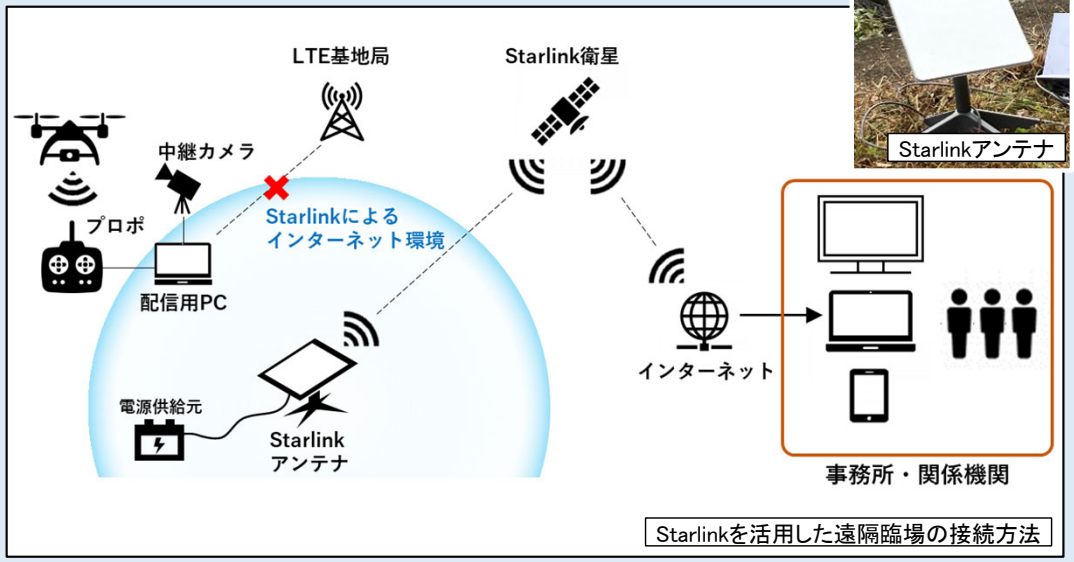
危険箇所へ近づかず点検（撮影）が可能

効率性の向上

遠方からの操作、俯瞰撮影による周辺状況も含めた点検が可能

②

〇停電やインフラ設備の故障等による通信障害が生じるおそれのある緊急時において、衛星インターネットStarlinkを用いた遠隔臨場は、現場状況の迅速な確認・共有が確実に実施できる技術であり、今後、施工管理や安全管理等、様々な用途で広く活用されていくと推察される。



Starlinkを活用した遠隔臨場の接続方法

Starlinkアンテナ

Starlinkを活用した遠隔臨場（事務所）

Starlinkを活用した遠隔臨場（現地）

関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R5国道16号復旧対応業務（その1）
受注者	応用地質株式会社
発注者	相武国道事務所

工事・業務概要

本業務は、国道16号相原地区の道路法面に発生した豪雨災害（斜面崩壊）における調査、測量、対策工の設計に対して、3次元点群データを用いて省力化を図り、災害復旧に適用すべく迅速なDXへ取り組んだ事例である。
　対象地は交通量24、240台/日の重要幹線道路であるが、この崩壊により、高さ20m、勾配70度の極めて不安定なロームの急崖が道路際に発生した。このため本業務は、安全に、早期に、かつ凹凸のある不定形な自然斜面に対して合理的な計画を立てることが必要であった。
　これらのことから、測量は、地上型レーザースキャナを用いて遠隔地より安全におこなうこととし、地形の凹凸を正確に把握するために3次元点群データを取得することとした。対策工の設計は3次元モデルを活用して、凹凸の激しい地形に対して有効で無駄のない計画をおこなった。また、橋梁（跨道橋）が崩壊地に近接するため、対策工は地中構造も反映した3次元モデルを作成し、地表、地中とも橋梁に影響しない計画とした。さらに、対策工の計画段階で作成した3次元モデルは今後、不定形な形状となる構造物に対する施工時の出来高管理や、供用後の維持管理にも活用することとしている。

表彰理由

＜有効性＞
①発災後の安全かつ早急な現状把握：崩壊直後には急崖直下への立入りが非常に危険であったため、安全にかつ早期に地形を取得するために地上型レーザースキャナを用いた3次元レーザー測量をおこない、遠隔地から点群データを取得した。これによりオーバーハングや近接構造物との位置関係を詳細に把握できた。
②凹凸が顕著な地形に対する設計：これまで凹凸が顕著な地形に対する地山補強土工の設計では、事前に複雑な地形を考慮した頭部構造等の設計は困難であったため「現場合わせ」で対応することが多かった。本業務では、地形の点群データと3次元モデルを使ってこれらの細部形状を設計することにより、事前に正確で無駄のない計画をおこなった。また、このモデルは出来高管理にも活用することができる。
③近接構造物との干渉チェック：近接する橋梁に対しては、対策工の3次元モデルの活用により、地表、地中での干渉状態を視覚的な確認も含めてチェックできた。

＜先進性＞
　自然斜面の複雑な凹凸に対して対策をおこなうことが多い斜面災害は、3次元モデルの作成が煩雑であること等から他分野に比べDXの活用がしづらい面があった。特に地山補強土工の凹凸地形に対する頭部構造や地中の構造を1本1本定量的に計画した事例は少ないものと考えられる。一般に、斜面対策におけるこれらの対応は、「現場合わせ」といった手法で実施されることが多く、このことによって、時折、設計数量と出来形数量との乖離や、施工時の手戻り、といった問題が生じている。
　本業務はこれらの問題に対して、点群による地形情報取得と3次元の対策工モデルを作成することで、これまで「現場合わせ」で対応していたものを、自然斜面の凹凸に合わせた計画をおこない対策工を施工する、また情報はその後の維持管理にも活用する、といった流れを構築している点に先進性がある。

＜波及性＞
　凹凸地形に合わせて3次元で計画した地山補強土工の頭部構造等は、施工時の起工測量、出来形管理に活用することができる。また、出来形管理図は、定期的に点群データを取得することにより、供用後の維持管理への活用も可能である。
　また、自然斜面や地形の凹凸が顕著な斜面を対象とすることが多い斜面防災分野は、他分野に比べBIM/CIMの活用が遅れている面がある。本業務は、これまで「現場合わせ」で対応していた部分を3次元モデルによって詳細設計し（設計）、それらを出来高管理し（施工）、その後の維持管理にも活用する取り組みをおこなったものである。このため当事例には、斜面防災分野において、調査、測量、設計、施工、維持管理の各事業段階で3次元モデルの連携・段階的構築を目標とするBIM/CIMの活用を高める波及効果が期待される。

R5国道16号復旧対応業務(その1)

発注者：関東地方整備局 相武国道事務所
受注者：応用地質株式会社

業務概要　国道16号相原地区（交通量24,240台/日）の道路法面に発生した豪雨災害（斜面崩壊）における調査、測量、対策工設計に対して、3次元点群データを用いて省力化を図り、災害復旧に適用すべく迅速なDXへ取り組んだ事例である。崩壊後の地形が危険でかつ凹凸が激しく、また、橋梁が近接する条件に対して適用した事例である。

発災後の現地状況

国道沿い斜面の崩壊により、多大な被災とともに高さ20m、勾配70度の極めて不安定な急崖が道路際に発生した。

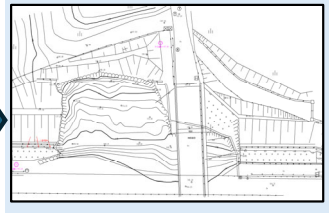
発災後の航空写真

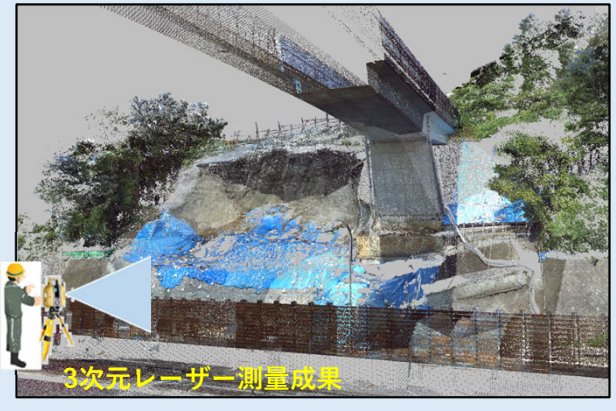
発災後の写真

3次元レーザー測量

地上型レーザースキャナを用いて３次元点群データを取得したことにより、安全かつ早急に現地の詳細情報の取得ができた。

3次元レーザー測量成果から作成した現況図
上図：2次元　　下図：3次元

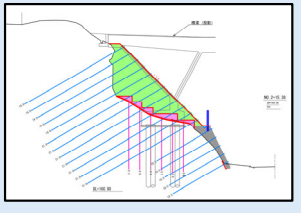


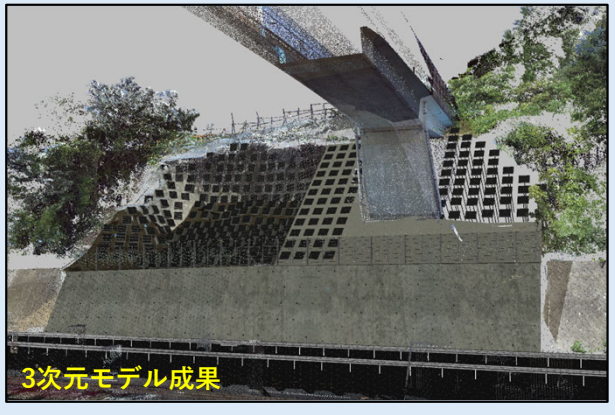

3次元レーザー測量成果

3次元モデルでの詳細設計

3次元モデルを活用することで、凹凸が顕著な地形に対しては有効で無駄のない計画を、近接する橋梁に対しては、干渉しない計画をおこなうことができた。

対策工の計画図
上図：2次元　　下図：3次元




3次元モデル成果

R5国道16号復旧対応業務(その1)

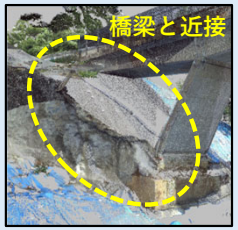
発注者：関東地方整備局 相武国道事務所
受注者：応用地質株式会社

【有効性①】発災後の安全・早急な現状把握

崩壊直後は急崖直下への立入りが非常に危険であったため、**早急にかつ安全に**現状を把握するために**地上型レーザースキャナにより遠隔地**から測量を実施した。これにより、早期に設計検討に着手できた他、従来の２次元測量成果では把握できない**オーバーハングや近接構造物との位置関係**を詳細に把握することができた。

3次元レーザー測量の活用

地上型ﾚｰｻﾞｰｽｷｬﾅ



地上型レーザースキャナによって点群を取得したことにより、被災の状況を早急かつ安全に把握できた。

【有効性②】凹凸が顕著な地形に対する設計

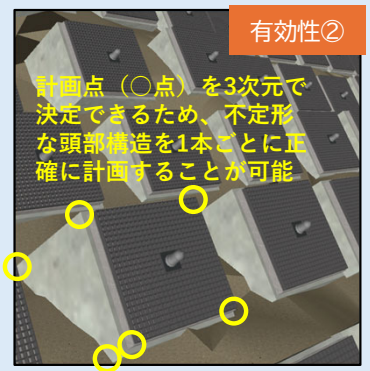
斜面防災分野の中でも、特に凹凸が顕著な地形に対する地山補強土工の設計では、事前に**複雑な地形を考慮した頭部構造等の設計は困難**であったため、この部分は施工時の**「現場合わせ」で対応**することが多かった。これに対して**3次元モデルで細部の形状まで計画**することにより、設計段階から正確で無駄のない計画をおこなうことができた。

【有効性③】近接構造物との干渉チェック

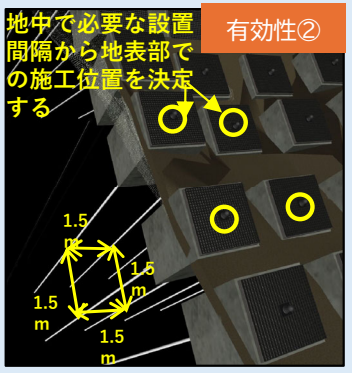
地山補強土工の配置や既設構造物（橋梁）を、3次元モデルで検証することにより、２次元設計では見落としがちな**立体的な干渉や、地中での干渉**に対して、**視覚的な確認も含めてチェック**することができた。

凹凸が顕著な地形と近接構造物を考慮した設計に対する有効性

「現場合わせ」により発生する設計と出来形との乖離の解消	凹凸が激しい自然地山に対する補強材の正確な割付	地中における既設構造物（橋梁）との干渉の確認



不陸調整台座1つ1つの形状を3次元モデル上で検討し、数量算出もモデル上でおこなう。



3次元モデル内で地中の補強材間隔を基準に割付を行い、地表部の施工位置を決定する。

３次元化により、既設構造物（橋梁）と補強材との干渉を視覚的に確認することができた。

R5国道16号復旧対応業務(その1)

発注者：関東地方整備局 相武国道事務所
受注者：応用地質株式会社

【先進性①】斜面災害におけるDXの活用

自然斜面の複雑な凹凸に対して対策をおこなうことが多い**斜面災害は**３次元モデルの作成が煩雑で**他分野と比べDXの活用がしづらい**面があった。本業務では対策工の**細部構造や地中構造に３次元モデルを活用**することで、斜面災害に対して**BIM/CIMのメリットを有効に活用**することができた。

【先進性②】脱・現場合わせ

これまで**現場合わせ**に依存していた**不陸調整台座や地山補強土工の位置だしや形状**を、設計段階から３次元モデルを用い自然斜面の凹凸に合わせた計画を行うことにより、**施工時の手戻りや出来形との乖離を防止**できた。

【波及性①】施工・維持管理への活用

凹凸地形に合わせて**3次元で計画した地山補強土工の頭部構造は、施工時の起工測量、出来形管理**のデータに活用することができる。また、その**出来形管理図**は、定期的に点群データを取得することにより**施工後の維持管理への活用**も可能である。

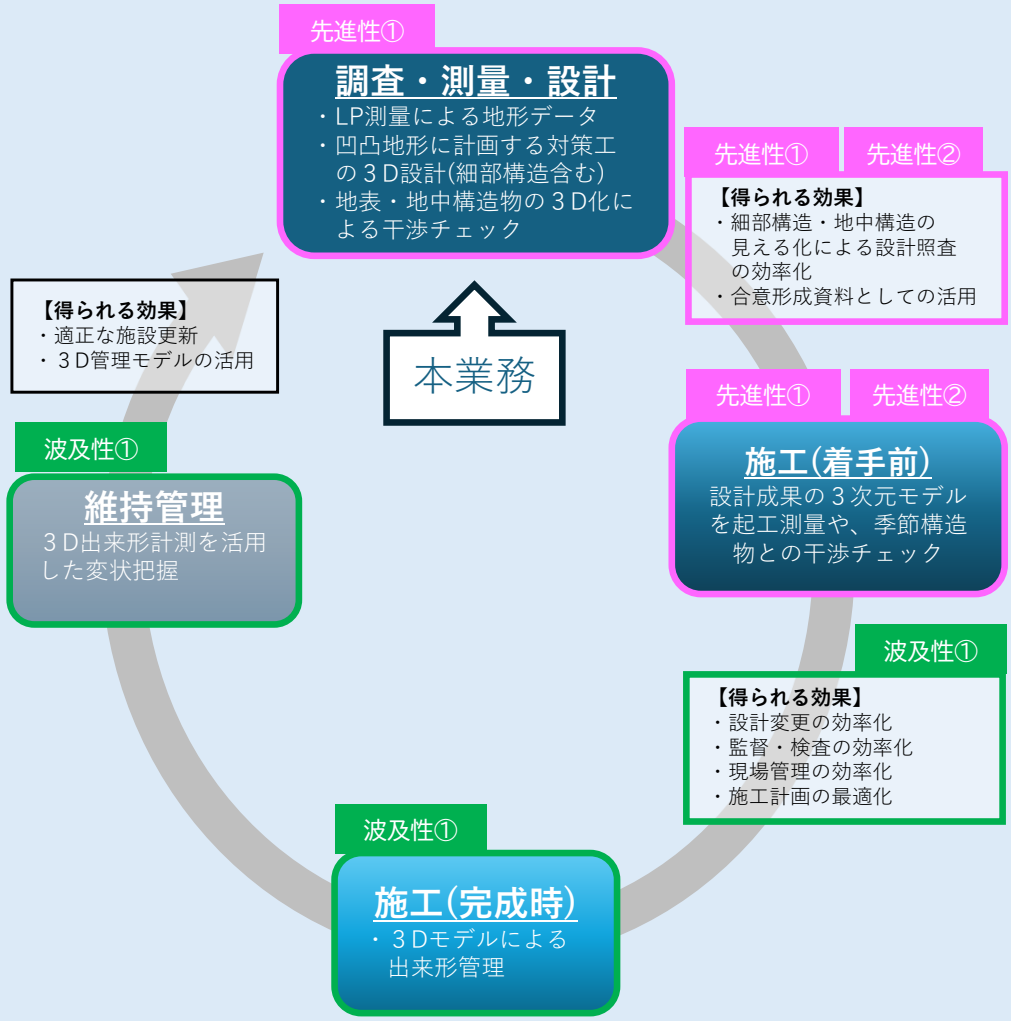
【波及性②】斜面防災におけるBIM/CIMの活用

自然斜面や地形の凹凸が顕著な斜面を対象とすることが多い**斜面防災分野**は、他分野に比べて**BIM/CIMの活用が遅れている**面がある。このため、これまで「現場合わせ」で対応していた部分を3Dモデルによって詳細設計した本業務の事例には、斜面防災分野において、**3次元モデルの連携・段階的構築**を目標とする**BIM/CIMの活用**を高める波及効果が期待される。

斜面防災(斜面災害)分野におけるBIM/CIMの活用

波及性②

本業務で実施した斜面災害に対するBIM/CIMの適用事例には、下図に示すような、斜面防災（斜面災害）分野におけるBIM／CIMの活用（3次元モデルの連携・段階的構築）を高める波及効果が期待される。



関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R4圏央道多古地区改良その12工事
受注者	株式会社加藤建設
発注者	千葉国道事務所

工事・業務概要

本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道（千葉県香取郡多古町）において、道路土工、法面工等を施工した。受注者である(株)加藤建設は、①3次元データを活用した作業の効率化を進めた他、AR技術を使って完成イメージを現地に投影し、現場説明の向上等に繋げた。②土砂運搬するダンプトラックに専用スマートフォンを搭載し、位置情報や稼働状況をリアルタイムに可視化し、経路表示やアラート音声通知、他車の状況把握等の他、最適積載量の確認等、関係者全員で共有し運搬管理を行った。③野帳アプリをタブレット端末に搭載し、施工管理のデジタル化を促進した。これにより離れた場所でもリアルタイムに情報共有し、図面集約や報告書作成等を現場で完結させることができた。また、現場事務所に設置した大型電光掲示板や電子黒板でこれらの情報を共有し、作業打合せや工事説明に活用し、ペーパレス化を推進した。以上、建設業界の喫緊課題である省力化・生産性向上に積極的に取組む他、学生対象のインターンシップ・職場体験学習や業界関係者の視察も受け入れ、本取り組みの紹介を通して建設業界の将来性を広くアピールし貢献した。

表彰理由

＜有効性＞
①機器の連携で取得した3次元データをクラウド上に集約し、リアルタイムに見える化して作業の効率化や品質・工程等の管理高度化及び3次元での土量進捗管理により、測量作業の手戻りを防止し、測量作業者6人/月の削減に繋げた。
②専用アプリの入ったスマホをダンプトラック全車に搭載し、各車の位置や運行状況をタブレット端末等でリアルタイムに確認する他、危険運転・速度超過を音声アラート機能によって警告する等により、交通事故ゼロを達成した。また、過積載防止として積載量を事前登録することで、従来の測定方法より60分/台・日の時間ロスを実現した。
③元請職員と下請職長のスマホにも専用アプリを入れ、情報共有することで作業時間の削減に取組み、社員の平均残業を毎月15時間削減することに成功した。また、大型電光掲示板による作業打合せの他、通知事項等を掲示し、業務効率化とペーパレスに繋げた。

＜先進性＞
①取得した3次元データをクラウド上に集約し、多面的・複合的に利用することでリアルタイムな情報共有が可能となり、進捗管理の容易化を図った他、高精度（誤差±20mm）のAR（拡張現実）技術を活用して現場説明の向上と周知迅速化に繋げて施工の先進性を高めた。
②ダンプ搭載の専用スマホとICT建設機械とを連動させることで、現場事務所内のPCや屋外のタブレット端末、運転室のモニター画面など、関係者全員が土砂積載量や運行経路を確認でき、遠隔地からでも確認・管理を可能とすることで、電話連絡や事後報告の削減、ペーパレス化を促進した。
③安全確認書類や立会記録、作業打合簿など、従来は現場事務所内で作成していた書類が、アプリ画面上で場所を選ばずに作成できるため、リアルタイムに処理し、作業時間の削減と周知時間の迅速化に繋げることで、残業時間の削減に貢献し、働き方改革を見据えた労務環境改善を行った。

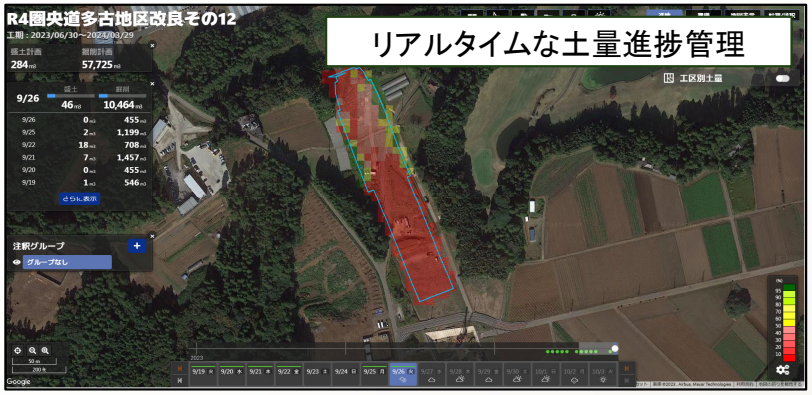
＜波及性＞
①3次元データを多面的・複合的に活用することで、細かい切盛土量の調整や測量業務への展開、または、経験の浅い若手職員等への教育訓練、関係機関・近隣住民への工事説明なども含め、あらゆる段階・場面に有効利用でき、また働き方改革の面からも今後より効率的な運用が期待される。
②建機・ダンプ等の運転手は今後も高齢化が進むことで、運転技能や判断能力の低下が懸念される中、運転支援のアラート機能や緊急停止機能、デジタル管理機能などの有用性が一層高まるうえ、人口減少社会に向けた「労働力不足」問題解消に向け、現場に不可欠な技術として期待できる。
③屋内外を問わず離れた場所からも容易でリアルタイムに情報共有が可能となる各種アプリを活用することで、人手不足の解消や省力化への貢献だけでなく、安全・品質・工程などの管理合理化の面からも一層需要が高まり、さまざまな分野・工種において今後さらに普及すると思われる。

Ｒ４圏央道多古地区改良その１２工事

発注者：関東地方整備局千葉国道事務所
受注者：株式会社加藤建設

＜有効性＞

①ICT建設機械とスマートコンストラクションアプリを連携させることで、リアルタイムに「見える化」し、**作業の効率化や品質・工程等の管理高度化**及び3次元での土量進捗管理により、測量作業の手戻りを防止し、**測量作業者6人／月の削減**に繋げた。



②10tダンプに専用スマートフォンを搭載し、位置情報をリアルタイムで把握できる運行管理システムを活用。運行経路上の注意箇所や速度制限を設定し、速度超過を検知すると、音声アラート機能によって警告する等により、「**交通事故ゼロ**」を達成。また、過積載防止として、全車の車番と積載量を事前登録することで、**従来の測定方法より60分／台・日の時間ロス**を実現した。

③情報共有することで作業時間の削減に取組み、**社員の平均残業を毎月15時間削減**することに成功。
また、大型電光掲示板による作業打合せの他、通知事項等を掲示し、**業務効率化とペーパレス**に繋げた。

Ｒ４圏央道多古地区改良その１２工事

発注者：関東地方整備局千葉国道事務所
受注者：（株）加藤建設

＜先進性＞

①取得した3次元データをクラウド上に集約し、多面的・複合的に利用することでリアルタイムな情報共有が可能となり、**進捗管理の容易化**を図った。また、進捗率を地形マップ上に表示できるため、**工程打合せが容易**にできるとともに、AR（拡張現実）技術を活用して完成イメージを現地に投影し、**現場説明の向上と周知迅速化**に繋げ、**施工の先進性**を高めた。

②ダンプ搭載の専用スマートフォンとICT建設機械とを連動させることで、現場事務所内のPCや屋外のタブレット端末、運転室のモニター画面など、**関係者全員が土砂の積載量や運行経路を確認**でき、遠隔地からでも確認・管理を可能とすることで、**電話連絡や事後報告の削減、ペーパレス化**を促進した。

③安全確認書類や立会記録、作業打合簿など、アプリ画面上で場所を選ばずに作成できるため、リアルタイムに処理し、**作業時間の削減と周知時間の迅速化**に繋げることで、残業時間の削減に貢献し、**働き方改革を見据えた労務環境改善**を行った。

Ｒ４圏央道多古地区改良その１２工事

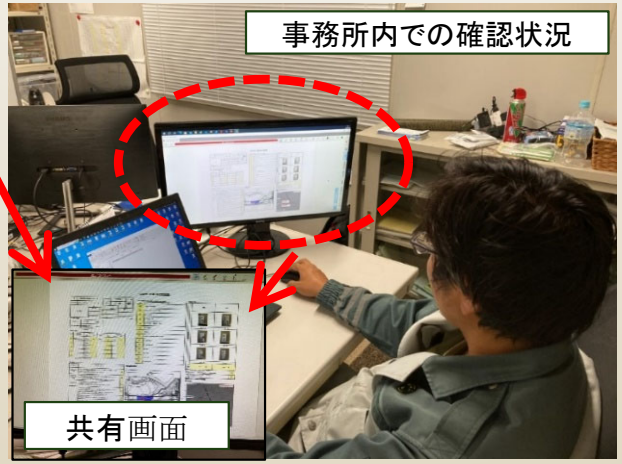
発注者：関東地方整備局千葉国道事務所
受注者：株式会社加藤建設

＜波及性＞

①3次元データを多面的・複合的に活用することで、細かい切盛土量の調整や測量業務への展開、または、経験の浅い若手職員等への教育訓練、関係機関・近隣住民・職場体験学習での工事説明なども含め、**あらゆる段階・場面に有効利用**できる。

②建機オペレータ、ダンプ運転手の高齢化が進み、運転技能や判断能力の低下が懸念される中、運転支援のためのアラート機能や緊急停止機能、デジタル管理機能などの有用性が一層高まるうえ、人口減少社会に向けた**「労働力不足」問題解消**の意味でも現場に不可欠な技術として期待できる。

③野帳をデジタル化した施工管理業務支援アプリを活用し、離れた場所でも**リアルタイムで情報共有が可能**。日々の安全書類（KY活動や打合せ簿、安全訓練資料）も現地で作成完了し、**作業量を削減**。人手不足の解消や省力化への貢献だけでなく、安全・品質・工程などの**管理合理化の面からも一層需要が高まり**、さまざまな分野・工種で普及すると期待できる。



関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R5岩淵管内右岸維持管理工事
受注者	日産緑化株式会社
発注者	荒川下流河川事務所

工事・業務概要

本工事は、荒川下流河川事務所岩淵出張所管内の右岸側において、堤防除草、塵芥処理、河川管理施設の維持修繕及び出水・地震等発生時の情況把握を行う工事である。
受注者自らの発案により、「生産性向上チャレンジ工事」の取り組みとして、「リモコン型小型草刈り機」を活用した急勾配箇所（法勾配1：1.9未満）における堤防除草作業の遠隔化を行い、作業員の減少や高齢化など担い手確保が喫緊の課題となっている堤防除草作業の生産性（省人化、効率化、安全性、軽労化）向上や働き方改革を実現すべく、新たなDXの取り組みにチャレンジした。

表彰理由

＜有効性＞
〇作業員の省人化
【これまで】
・急斜面を数人で肩掛け式による人力除草。
【これから】
・堤防天端などの安全な場所から操作者の遠隔操作により、作業員の省人化（作業員3→1人と2人減）を実現。
・省人化による余剰人員は、先行して次の作業現場の塵芥収集等の段取りが可能となり、工期が短縮。
〇堤防除草作業の効率化
【これまで】
・肩掛け式　　日あたり作業量　約680m2　単価 49.39円／m2
【これから】
・リモコン型小型草刈り機　　日あたり作業量　約1,660m2　単価 50.39円／m2
〇安全性・軽労化
【これまで】
・急斜面での作業による転落事故や熱中症、ハチ刺されなど常に危険が伴う重労働。
・多くの河川利用者がいる環境下での作業で、複数人の飛石防護要員が必要。
【これから】
・堤防天端などの安全な場所から操作者の遠隔操作により、急斜面の除草作業が不要。安全性向上、作業環境の軽労化。
・飛石防止機械のため、飛石による河川利用者の安全性が向上。

＜先進性＞
2024年4月から建設業時間外労働の上限規制による建設業の働き方改革が求められている。さらに人口減少や少子化・高齢化により建設業全体で技術者や技能者の担い手確保が喫緊の課題となっている。
過酷な現場条件で作業を行う都市河川の堤防除草において、遠隔操作が可能な「リモコン型小型草刈り機」の新技術を活用することで、堤防除草の生産性向上や安全性、作業環境の軽労化が図られ、都市河川における堤防除草のX（変容・変革）が可能となり、将来、堤防除草の自動化技術を加速する取り組みである。

＜波及性＞
堤防除草の作業員の減少や高齢化などの担い手確保は全国共通の課題であり、遠隔操作による「リモコン型小型草刈り機」の新技術を活用することで、堤防除草作業の生産性・安全性の向上や働き方改革の実現も期待できる。
この新たな新技術を全国的に横展開することで、都市河川における堤防除草のX（変容・変革）が期待され、堤防除草の自動化に向けて波及効果が極めて高い取り組みである。
また、過酷な現場条件での作業から、都市河川における堤防除草の遠隔化技術を取り入れることで、働き方改革にも寄与し、将来を担う若者からも選ばれる魅力ある建設業としての発展も期待できる。

「現場作業の遠隔化・自動化・自立化」R5岩淵管内右岸維持管理工事

荒川下流河川事務所
Arakawa-Karyu River Office

＜工事概要＞
○「リモコン型小型草刈り機」を活用した急勾配箇所（法勾配1：1.9未満）における堤防除草作業の遠隔化を行い、都市河川における堤防除草作業の生産性（省人化、効率化、作業員の安全性・軽労化）向上や働き方改革を実現すべく、新たなＤＸの取り組みにチャレンジ！

○本取り組みは、受注者自らの発案による「生産性向上チャレンジ工事」として実施。

これまでの除草　急斜面を数人で肩掛け式による人力除草

これからの除草　「リモコン型小型草刈り機」による除草作業の遠隔化

「現場作業の遠隔化・自動化・自立化」 R5岩淵管内右岸維持管理工事

荒川下流河川事務所
Arakawa-Karyu River Office

＜有効性＞

○作業員の省人化

【これまで】

✓ 急斜面を数人で肩掛け式による人力除草

【これから】

✓ 飛石保護要員が不要となり、**作業員の省人化（作業員2人減）**を実現

※省人化で削減された作業員は、次の作業現場の塵芥収集等の段取りが可能となり工期短縮も実現

○堤防作業の効率化

【これまで】
・肩掛け式
（飛散防止措置有り）

日あたり作業量
約680m2

単　価
49.39円／m2

【これから】
・リモコン型小型草刈り機

日あたり作業量
約1,660m2

単　価
50.39円／m2

✓ 日あたり作業量が肩掛け式に比べ2.4倍向上！

✓ 単価については従来の肩掛け式と比べると、ほぼ同額であり、有効性を確認！

○安全性・軽労化

【これまで】

✓ 急斜面での作業による転落事故や熱中症、ハチ刺されなど常に危険が伴う重労働
✓ 多くの河川利用者がいる環境下での作業で、複数人の飛石防護要員が必要

【これから】

✓ 堤防天端などの安全な場所から操作者の遠隔操作により、急斜面の除草作業が不要。安全性向上、作業環境の軽労化。
✓ 飛石防止機械のため、飛石による河川利用者の安全性が向上。

「現場作業の遠隔化・自動化・自立化」R5岩淵管内右岸維持管理工事

荒川下流河川事務所
Arakawa-Karyu River Office

＜先進性＞

- ✓ 2024年4月から建設業時間外労働の上限規制による建設業の働き方改革が求められている。
- ✓ さらに人口減少や少子化・高齢化により建設業全体で技術者や技能者の担い手確保が喫緊の課題。
- ✓ 過酷な現場条件で作業を行う都市河川の堤防除草において、遠隔操作が可能な「リモコン型小型草刈り機」の新技術を活用することで、堤防除草の生産性向上や安全性、作業環境の軽労化が図られ、都市河川における堤防除草のＸ（変容・変革）が可能。
- ✓ 生産性向上や働き方改革の実現に向けた具体的な効果が確認できたことから将来、都市河川における堤防除草の自動化技術を加速する取り組み。

＜波及性＞

- ✓ 堤防除草の作業員の減少や高齢化などの担い手確保は全国共通の課題。
- ✓ 遠隔操作による「リモコン型小型草刈り機」の新技術を活用することで、堤防除草作業の生産性・安全性の向上や働き方改革の実現も期待。
- ✓ この新たな新技術を全国的に横展開することで、都市河川における堤防除草のＸ（変容・変革）も期待。
- ✓ 堤防除草の自動化に向けて波及効果が極めて高い取り組み。
- ✓ 過酷な現場条件での作業から、都市河川における堤防除草の遠隔化技術を取り入れることで、働き方改革にも寄与し、将来を担う若者からも選ばれる魅力ある建設業としての発展も期待。

＜今後への期待＞

- ✓ 熟練作業からラジコン操作感覚による作業へ
- ✓ 会議室など快適な空間からの遠隔除草へ
- ✓ 技術開発等により、自動化除草へ

その結果

- ◆ 堤防除草作業における生産性向上や働き方改革の実現
- ◆ 若年層の担い手確保の実現

関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R4国道246号敷地調査他業務
受注者	株式会社　大輝
発注者	川崎国道事務所

工事・業務概要

本業務は、一般国道246号都筑青葉地区環境整備（新石川地区）において、工事が完成した区間の各種道路台帳作成を目的とした測量業務であり、基準点測量、敷地調査（用地測量）、道路台帳作成等を実施したものでる。
①敷地調査（用地測量）では、国道管理境界の現地状況や関連資料に基づく復元結果について道路管理者と各種検討協議等を実施する基礎資料とするために、地上レーザスキャナを使用した地形測量および三次元点群データ作成（三次元座標値）を実施した。
②道路台帳作成では、地上レーザスキャナにより取得された高密度の三次元点群データとその反射強度を利用して作成した地形図を基に作成した。

表彰理由

道路台帳敷地調査は、従来、TS測量による2次元の平面的な情報で実施していたが、三次元計測による高精度な三次元データを取得し、地形の点群データと境界予定線を合成することで道路境界を鳥瞰的に明示することにより、道路管理者や地権者への効率的な説明が可能となった。更に、取得した三次元データは、今後の道路管理におけるデジタル道路台帳等の基礎データとしても活用できる先進的な取り組みである。

＜有効性＞
地上レーザスキャナによる計測は、360° 回転しながら照射されるレーザ光による面的な観測（スキャニング）と同時に撮影された写真画像により、照射した地形・地物の三次元点群データがカラーで取得することができる。そのデータに境界予定線を合成することで、地形と境界予定線の位置関係を鳥瞰的に把握することができ、さまざまな角度から見たり操作すると周囲の詳細な地形や現場のイメージが視覚的に捉えることができた。これにより、机上打合せの段階で現地状況が容易に把握できたため、道路管理者との現地確認の必要性がなくなり、協議を円滑に進めることができたほか、地権者との境界確認を遠隔で実施するなどの高度化・効率化が図れた。また、このように非接触で正確な座標値を取得できる先進的な技術を活用することにより、歩行者や自転車との接触や国道から周辺施設に出入りする自動車など第三者に対する損害が軽減され、路上作業時の安全性向上が図れた。

＜先進性＞
敷地調査における関係機関協議では、二次元の図面を用いて検討結果の報告、提案および現地立会に基づく状況把握が目的達成のプロセスであった。地上レーザスキャナは高精度の地形・地物の計測や、非接触かつ高速で大量の位置情報を収集できるため、三次元モデルを用いることで民地への立ち入りが軽減され、机上において広範囲の現場状況把握が可能となった。また、管理平面図補正に伴う数値地形図データの取得は従来、トータルステーションより地形・地物の位置情報を 1点毎に観測していたが、地上レーザスキャナにより取得した大量の位置情報を使用することで、現場作業の時短となり効率的な作業を可能とした。

＜波及性＞
本業務は事業完成後の道路台帳作成において活用した事例であるが、測量業務は後続業務の基本となるため、地上レーザスキャナを用いた三次元データを取得する技術はi-Constructionの取り組みを通じて広範な業務のデジタル化につながりi-ConstructionはDX推進を牽引する取り組みとしても期待され、三次元観測データを活用したBIM/CIMの導入によって、合意形成や意思決定の迅速化、設計変更の容易化、工期の短縮化、さらにはミスの削減や現場の安全確保などあらゆる業務プロセスは効率化され、生産性を向上しながら労働環境の改善につながる波及効果が期待される。また、地上レーザスキャナを用いて三次元データを取得する技術は、今後の道路管理における「デジタル道路台帳」の構築に有効となる。

Ｒ４国道２４６号敷地調査他業務

発注者：国土交通省関東地方整備局　川崎国道事務所
受注者：株式会社　大輝

有効性

地形と境界予定線の視覚的イメージ

有効性①

三次元カラー点群データに境界予定線を合成することで、地形と境界予定線の位置関係を鳥瞰的に目視し、さまざまな角度から見たり操作すると周囲の詳細な地形や現場のイメージが視覚的に捉えることが可能

画像イメージ①

安全性の向上

有効性②

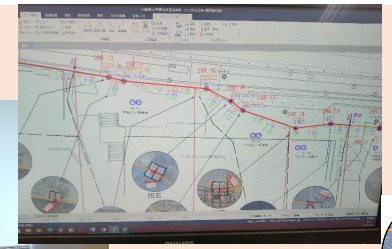
三次元データは、非接触で対象地物の情報が取得できるため、交通量の多い国道246号の幹線道路における現場作業では安全性の向上に有効

関係機関協議の円滑化

有効性③

- ＣＡＤデータの境界検討図と三次元カラー点群データにより画像情報を共有
- 机上で現場の状況把握が可能
- 道路管理者にわかりやすい説明が可能

打合せ会場の設営イメージ


境界検討図

境界標の設置状況

境界確認の高度化・効率化

有効性④

- 机上打合せの段階で現地状況が容易に把握
- 遠方居住者や共有者への事前説明がWebで可能
- 法面等の危険箇所の境界確認をタブレット端末を用いた遠隔で実施することで地権者の安全を確保
  （地権者からもわかりやすい説明と好評）

境界標撮影状況

ライブ画像確認状況

Ｒ４国道２４６号敷地調査他業務

発注者：国土交通省関東地方整備局　川崎国道事務所
受注者：株式会社　大輝

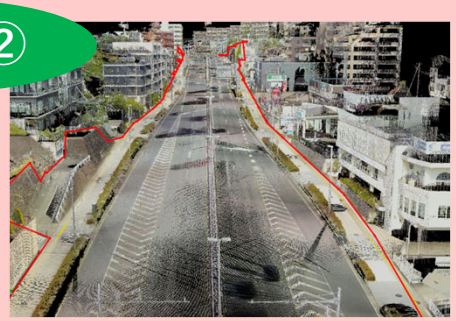
先進性

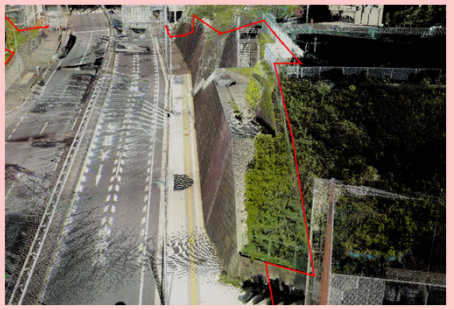
先進性① 地上レーザースキャナによる3次元点群データの取得

- 物理的な安全対策の向上による事故防止
- 民有地への立入りが不要でトラブル回避
- ﾄｰﾀﾙｽﾃｰｼｮﾝの機器を取り換えるだけで高速で大量な位置情報の取得が可能

先進性② 三次元カラー点群データと境界予定線の重ね合わせ

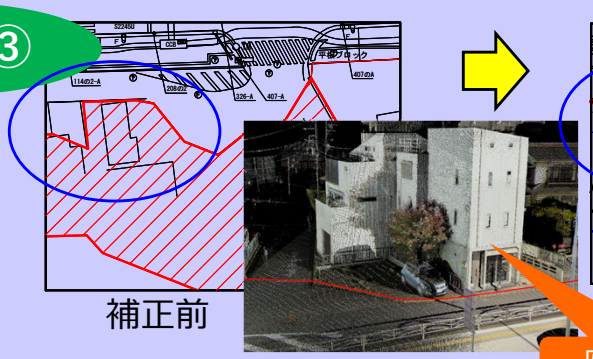
- 広範囲での境界予定線の確認
- さまざまな角度から現場の状況を把握
- 立入に危険がある法面、擁壁付近などの状況を容易に確認

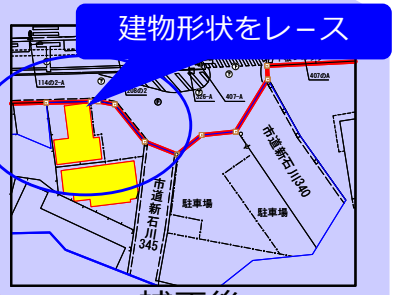

広範囲の確認


法面、擁壁付近の確認

先進性③ 三次元データによる数値地形図編集

- 三次元データから地形・地物を判読
- ＣＡＤソフトと連動して数値地形編集
- 現場作業の時短による効率化





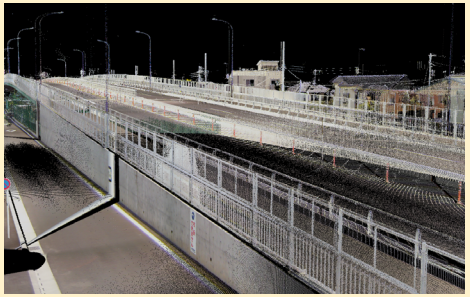
R４国道２４６号敷地調査他業務

発注者：国土交通省関東地方整備局　川崎国道事務所
受注者：株式会社　大輝

波及性

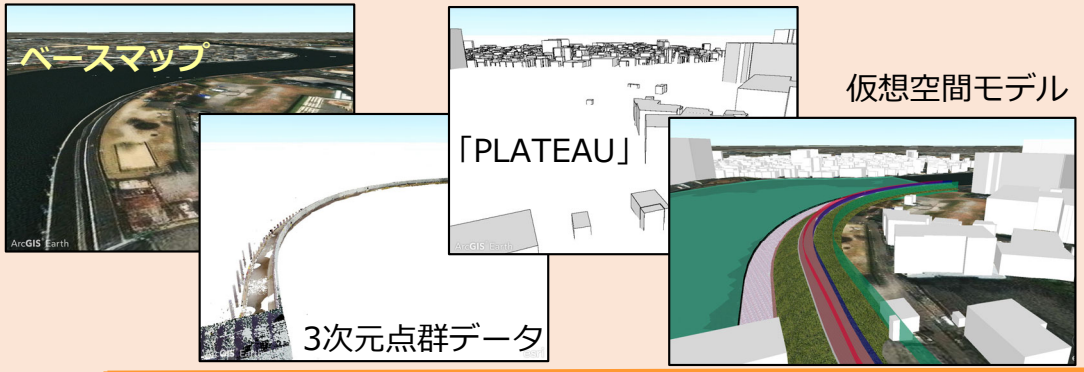
波及性①　広範な業務のデジタル化

後続業務の基本となる測量業務において、地上レーザスキャナを用いた三次元データを取得（i-Constructionの取り組み）
→ＤＸ推進を牽引



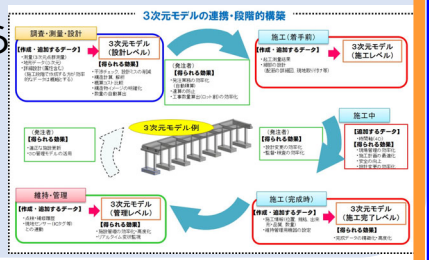
波及性②　仮想空間モデル構築

3Dデータと合成し仮想空間モデル構築
- 都市の三次元モデル「PLATEAU」
- ベースマップ（航空写真等）等
- 道路管理及び占用工事のシュミレ-ション



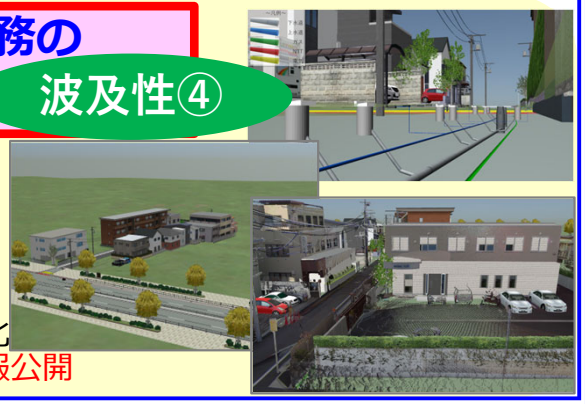
波及性③　「BIM/CIM」の推進

計画、調査、設計段階から三次元モデルを導入
- 業務プロセスの効率化
- 生産性の向上
- 労働環境の改善



波及性④　道路管理及び占用業務のデジタル化

今後の道路管路における
デジタル道路台帳の構築
- 道路台帳平面図の三次元化
- 地下埋設物台帳の三次元化
- 道路台帳調書附図の三次元化
- 三次元閲覧システムでの情報公開



関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R3国道18号上田BP神川橋上部工事
受注者	清水建設（株）土木東京支店
発注者	長野国道事務所

工事・業務概要

本工事は国道18号上田バイパスの延伸工事のうち橋長178mの7径間連続中空床版橋を構築する工事である。施工は固定支保工を使用し、橋長方向に3分割施工で行なった。

本工事は、研究開発段階にある新技術の現場実証等を技術提案として求める新技術導入促進（Ⅱ）型工事として、ICT等を活用した配筋作業の効率化手法を求めた。配筋作業では、メジャー等を用いた計測により配筋位置のマーキングや検測を行っており、事前準備に多くの時間と手間を要していることから効率化が求められている。

施工者はQZSS（みちびき）からの位置情報を活用したMRデバイスを用い、配筋位置、間隔、径などを色別に分類した3次元配筋図データを型枠上に投影し、配筋位置出し作業の効率化を行なった。PC中空床版橋の配筋作業は平坦かつ広範囲で中間に目印のない底板型枠の上に行う。特に本橋は平面線形R＝440mの曲線橋であり、縦横断勾配も大きいため、事前準備に多くの時間と手間を要する位置出し作業時間を大幅に削減することにより、配筋作業に要する時間を10%手程度削減できる事が確認された。

表彰理由

＜有効性＞

配筋位置、間隔、鉄筋径、継手位置を色別したCIMデータを搭載したMRデバイスの使用により、位置出し作業時間を3割削減することで、配筋作業全体を10%程度効率化できた。加えて、位置出し作業のための図面把握や計算などに要する事前準備時間や作業中の図面との整合確認が不要となるため、作業員の大幅な負担軽減や人為的なミスの防止にも有効である。

MRデバイスはQZSSによる位置情報取得により、従来のマーカー（基準点）を設置する作業が不要となるため、任意の位置で位置合わせができることが有効である。また、MRデバイスを使用した配筋作業の実用段階においては、複数人がMRデバイスを装着することが想定される。位置情報の取得にトータルステーション等を複数台設置することは困難なため、QZSSによる誘導システムの優位性が確認された。

＜先進性＞

MR技術において、位置合わせにはマーカー（基準点）を使用することが一般的であるが、QZSSと連携をすることにより、橋梁上部工工事において手軽に位置合わせができることが確認された。また、本システムの活用により、従来手法による配筋位置出し作業が大幅に削減でき、さらに人為的ミスの防止を図れる効果もあり、先進的事例となった。

MRデバイスに投影するCIMデータは、鉄筋記号、鉄筋径、加工形状、配置間隔寸法などの情報を新たに付加したことにより、本橋のように複雑な線形、勾配を有する橋梁において、配筋の位置出し作業前の現場職員や作業員による図面把握や計算が不要となり、組み立て中の図面確認や配置確認に要する時間に寄与することが確認された。

＜波及性＞

橋梁上部工事における配筋作業については、本橋のような一度の組立範囲が広く、線形や勾配の複雑な橋梁ほど本システムの活用により配筋作業の効率化に寄与すると考える。さらに、MRデバイスの軽量化や電源バッテリーの長時間使用が可能になれば、QZSSなどの測位システムとの併用により、複数人がMRデバイスを装備し組立作業そのものの効率化も可能になる。

精密単独測位型 RTK を活用した MR システム（今後開発予定）により、位置情報精度が向上すれば、より高い施工精度が求められるPCケーブルの高さ出しにも適用可能と思われる。

将来的に CIM モデルの詳細度 400が設計図書として施工者に配布されれば、CIM モデル作成作業は削減され、事前準備作業の更なる効率化が期待される。

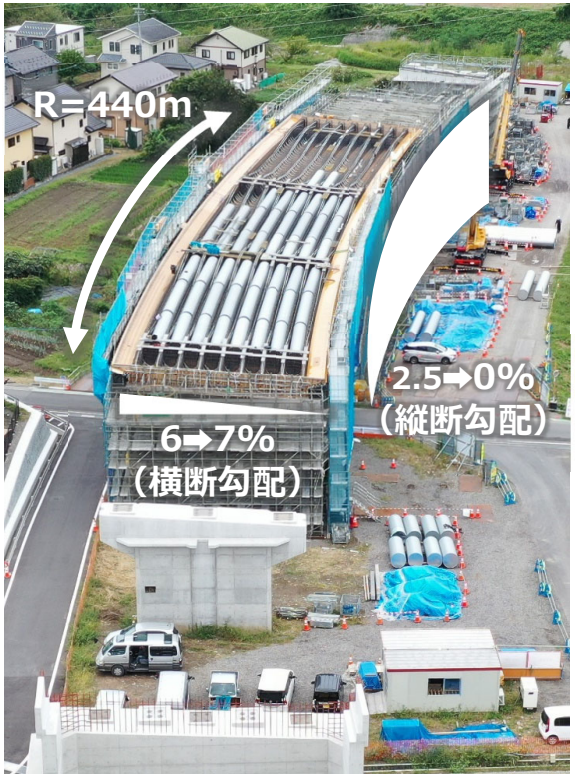
R3国道18号上田BP神川橋上部工事

発注者:関東地方整備局　長野国道事務所
受注者:清水建設株式会社

システム概要/工事概要

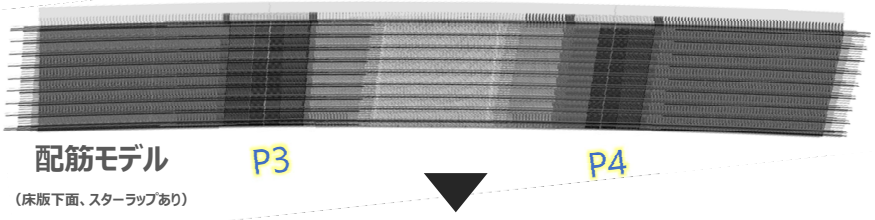
ICTを活用した配筋作業の効率化手法。
QZSS（みちびき）からの位置情報を活用し、
MRデバイスを用いて3次元配筋図データを型枠上に投影。 これにより、特に複雑な曲線橋での位置出し作業時間を大幅に削減した。

諸　元	
構造形式	ＰＣ７径間連続中空床版橋
工事内容	橋長：L=178m　、　幅員：13.85m 支間長：24.4m+5@25.5m+24.1m
特　徴	縦断勾配　2.5→0%、 横断勾配　6→7% R=440m(一部緩和区間を含む)
備　考	床版施工：３分割施工、 最大打設量Vol≒900m3



課題　平面曲線を有するPC中空床版橋の配筋作業効率化

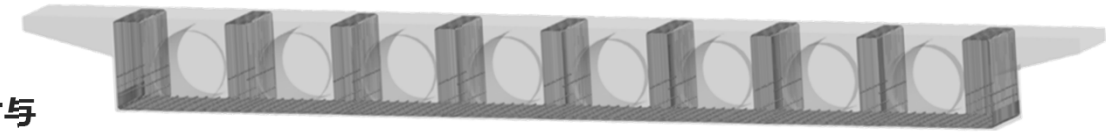
- 軸・横断方向鉄筋共に鉄筋径が延長方向に変化
- 単純な等間隔の配置でない
- 位置出しする床版型枠は縦横断勾配大



鉄筋位置出し作業の効率化に着目

取組　MRデバイスを用いた配筋作業

- 型枠上への墨出し作業の代わりとする
- 配筋に必要な情報の集約
- 配筋の3Dモデルを投影
- 鉄筋径等の属性情報を付与



発注者:関東地方整備局　長野国道事務所
受注者:清水建設株式会社

有効性

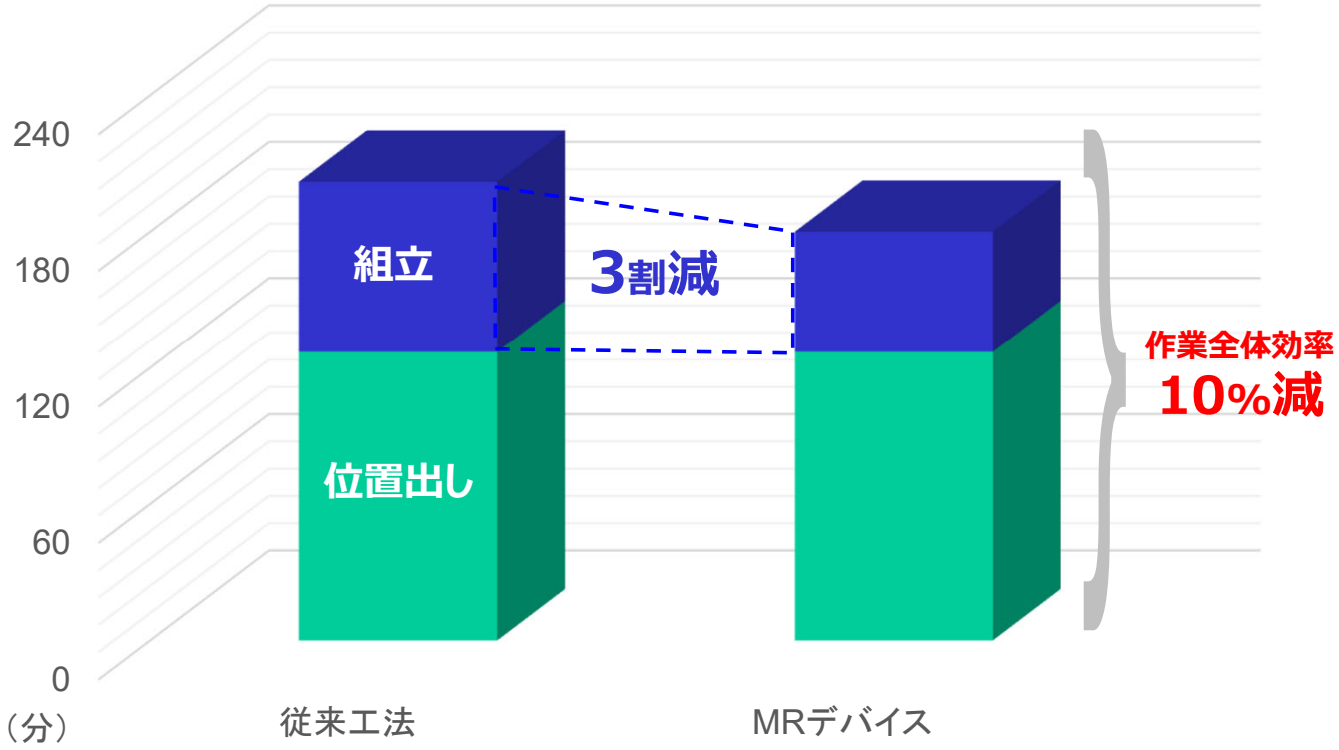
CIMデータを搭載したMRデバイスの使用により、配筋位置や鉄筋情報を色別に投影し、

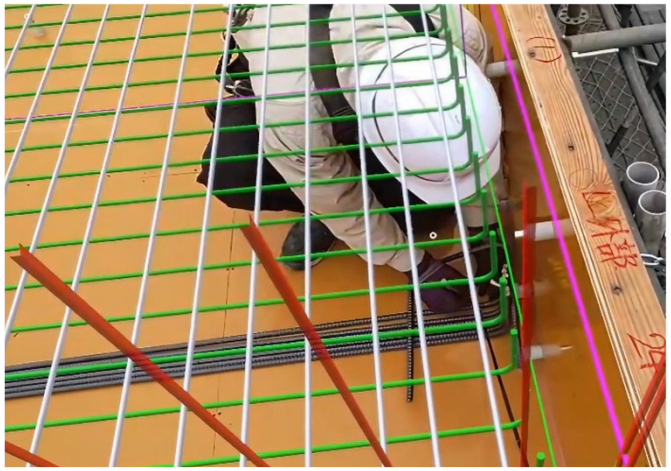
位置出し作業時間を3割削減。これにより、**配筋作業全体を10%程度効率化。**

作業員の事前準備時間や図面整合確認が不要となり、大幅な負担軽減やミスの防止にも寄与。属性を付与した画像により組立後の確認にも有効。QZSSによる位置情報取得により、MRデバイスを複数同時に使用することも可能。

▲MRデバイスによる配力筋墨出し

有効性の評価





▲配力筋墨出し状況
（補助作業員に差し棒で指示）

R3国道18号上田BP神川橋上部工事

発注者:関東地方整備局　長野国道事務所
受注者:清水建設株式会社

先進性

QZSSと連携することにより、**橋梁上部工事においても手軽に位置合わせが可能。**

従来手法による**配筋位置出し作業が大幅に削減、**人為的ミスの防止効果もあり、先進的事例となった。

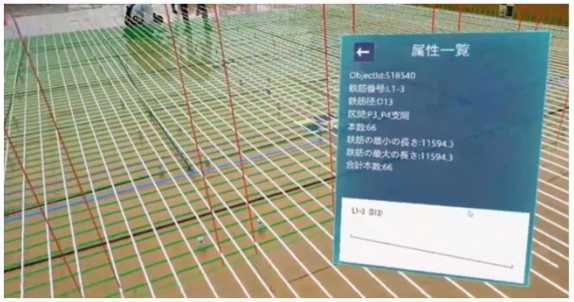
MRデバイスに投影するCIMデータは、複雑な橋梁の鉄筋配置に関する情報を含み、作業関係者の**図面把握や計算を不要**にし、組み立て中の**確認作業時間も削減**できる。

波及性

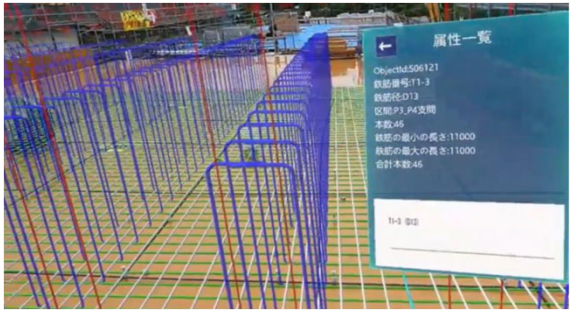
線形、勾配が複雑な橋梁ほど本システム活用の効率化が期待される。バッテリーの軽量化、長時間使用が可能になれば、**複数人使用による組立作業の効率化も可能**。

精密単独測位型RTKを活用したMRシステム（今後開発予定）によって位置情報精度が向上すると、**PCケーブルの高さ出しにも適用可能**。

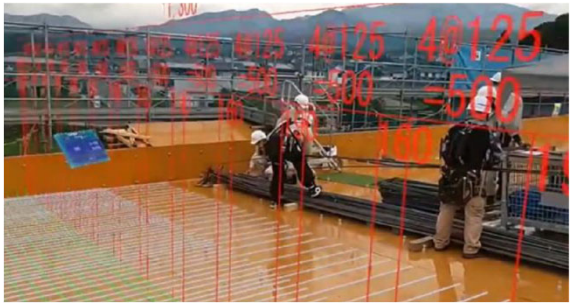
将来CIMモデルの詳細度400を施工者に配布可能になれば、**CIMモデル作成作業の削減と事前準備作業の更なる効率化**が期待。



▲鉄筋属性情報の表示状況
（下筋のみの場合）



▲鉄筋属性情報の表示状況
（スターラップ有りの場合）



▲寸法表示状況

関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R5デジタル技術を活用した河川管理技術力向上に関する検討業務
受注者	R5デジタル技術を活用した河川管理技術力向上に関する検討業務河川財団・日本工営設計共同体
発注者	関東技術事務所

工事・業務概要

河川管理の現場では、経験豊富な技術職員の減員により、現場技術者の育成や技術継承が喫緊の課題となっている。関東技術事務所ではそれら課題を補うため、実習施設（研修用不具合堤防）を活用した実務者向けの河川堤防等の点検評価に関する技術研修（河川管理研修）を行っている。

本業務では、より効果的・効率的な実務者向けの河川管理研修を実施するために、疑似体験が可能なデジタル技術を用いた仮想空間上のコンテンツ及び実際におきた堤防破堤に至る被災メカニズムを再現したCG動画による動画コンテンツについて検討と作成を行った。

作成したコンテンツは以下の通りである。

①仮想空間上に複数の変状を再現し、仮想空間をVRゴーグルまたはPC画面上で、自由に動き周り、実際の堤防点検と同様に変状を発見できるVRコンテンツの作成

②研修用不具合堤防上に出水時の護岸基礎部の侵食に起因する護岸の破損を再現したARコンテンツの作成

③複数の現象が相互に作用して発生する堤防破堤に至る被災メカニズムを再現した動画コンテンツの作成

以上により、堤防点検における変状の発見・評価に関する考え方や目視点検において留意すべき変状箇所、堤防破堤に至る進行メカニズムなど国土技術政策総合研究所の意見を聞き、実体験に近い形で学習することが可能となった。

表彰理由

＜有効性＞

①複数種類の変状確認の効率化

堤防点検対象となる変状種類は様々あるが、河川の特性により発生しやすい変状は固定化する傾向がある。現場の技術者の日常的な堤防点検で目に触れる変状種類には限りがあるため、点検対象となる全ての変状を現場で見ることは難しい状況である。そこで作成したデジタルコンテンツを技術研修のカリキュラムに取り入れることで、堤防点検時に捉えるべき複数種類の変状確認が可能となった。VRコンテンツを活用することで、同一仮想空間上に様々な変状の再現が可能となり、例えば、現場で区別をしにくい小動物の穴（モグラ、きつね、イノシシ）と噴砂についても、その違いを学習できるようになった。また、研修用不具合堤防上に出水時の護岸基礎部の破損状況を重ね合わせたARコンテンツを活用することで、実際の現場では体験することができない視点で、よりリアリティーをもった河川管理施設の被災について学習できるようになった。動画コンテンツでは堤防破堤のメカニズムを再現し、水位上昇に伴う堤体内の変化など平常時の実堤防や二次元情報では習得が難しい現象を視覚的に学ぶことができるようになった。

②変状確認と変状の評価・対策を同時に学習

変状の評価では変状の発生メカニズム、進行メカニズムを踏まえた対策までを検討する必要がある。VRコンテンツ内には変状確認から対策まで一連の流れを示した解説モードを作成したことで、これらの過程を効率的・効果的に学習できるようになった。

＜先進性＞

①デジタルコンテンツ（VR/AR）を活用した研修の実施

現在、職員を対象とした河川に関する技術研修は、河川の現場や研修用不具合堤防を活用して行っているが、VR/ARを活用した研修により以下のようなことが考えられ、生産性の向上・河川管理技術力の向上につながる。

・VR：河川の現場へ移動することなく様々な変状種類の再現が可能で、より効率的な学習ができる。

・AR：研修用不具合堤防上に護岸の破損状況等を重ね合わせることで、よりリアリティーを持った学習ができる。

②研修による習得できる技術の高度化

実務者向けの技術研修ではグループ討議の活性化や技術取得の促進にもつながり、職員のスキルアップが期待される。また、デジタル技術の先端技術を実際に職員が体験することで、今後現場の様々な場面で必要とされるデジタル技術の活用が可能となる。

＜波及性＞

①研修以外の場所での活用

VRコンテンツは通常のPCでの操作も可能であり、各事務所での研修後の振り返りや堤防点検事前説明会などで活用が可能である。

②一般向け広報活動や民間技術者等に対する講習への活用

最新の建設技術や取り組みを、見て！触れて！知る（学べる）！ことができる体験型施設として、建設技術展示館が関東技術事務所に併設されている。この施設でのVR体験コーナーにおいて作成した堤防点検VRコンテンツを展示することで、来場者に対しても河川の維持管理の重要性をアピールすることができ、広報活動の一助となる。

R5デジタル技術を活用した河川管理技術力向上に関する検討業務

発注者：関東地方整備局　関東技術事務所
受注者：河川財団・日本工営設計共同体

◆概要

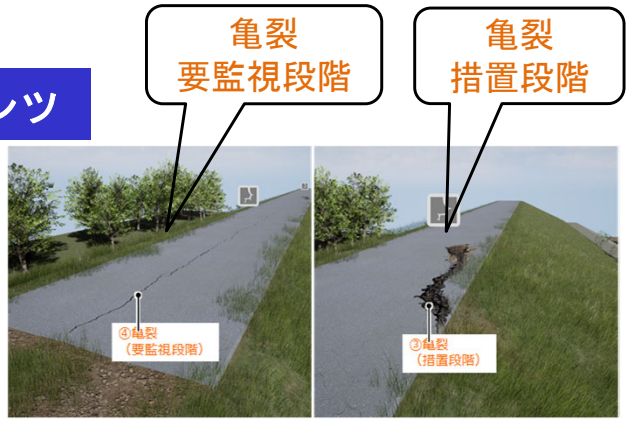
河川管理の現場では、経験豊富な技術職員の減員、現場技術者の育成や技術継承が喫緊の課題となっている。関東技術事務所ではそれら課題を補うため実習施設（研修用不具合堤防）を活用した河川堤防等の点検評価に関する技術研修（河川管理実務者研修）の実習支援を行っている。

本業務は、より効果的・効率的な河川管理研修を実施するために、デジタル技術を用いた研修コンテンツの検討・作成を行った。ここでは、堤防点検における変状の発見及び評価に関する技術の取得支援として、以下のコンテンツを作成した。

①仮想空間上に複数の変状を再現したVRコンテンツ

仮想空間上に複数の変状が発生した堤防モデルを作成した。

研修生はVRゴーグルまたはPC画面上で、仮想空間上を動き周り、実際の堤防点検と同様に変状を発見する。併せて、解説画面にて、変状の評価に関する考え方や、進行メカニズムなどを学習することが可能である。



VRコンテンツ内の変状の再現状況
（左：b評価相当、右：d評価相当）

VRゴーグルを用いた体験状況

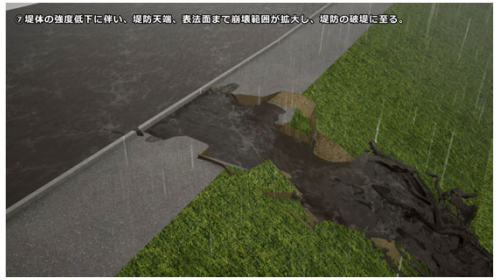
②研修用不具合堤防を活用したARコンテンツ

研修用不具合堤防上に出水時の護岸基礎部の侵食に起因する護岸の破損を再現したARコンテンツを作成した。研修用不具合堤防上に出水時の状況を重ね合わせることで、実際の現場では体験することができない視点で、よりリアリティーを持った学習を行うことが可能となった。

護岸基礎部の侵食を再現したARコンテンツ

③被災メカニズムを再現した動画コンテンツ

複数の現象が相互に作用して発生する浸透を起因とした堤防破堤のメカニズムを再現した動画コンテンツを作成した。水位上昇に伴う堤体内の変化など平常時の実堤防や二次元情報では学習が難しい現象も動画を用いることで学習が可能となる。



浸透による破堤を再現した動画コンテンツ

R5デジタル技術を活用した河川管理技術力向上に関する検討業務

発注者：関東地方整備局　関東技術事務所
受注者：河川財団・日本工営設計共同体

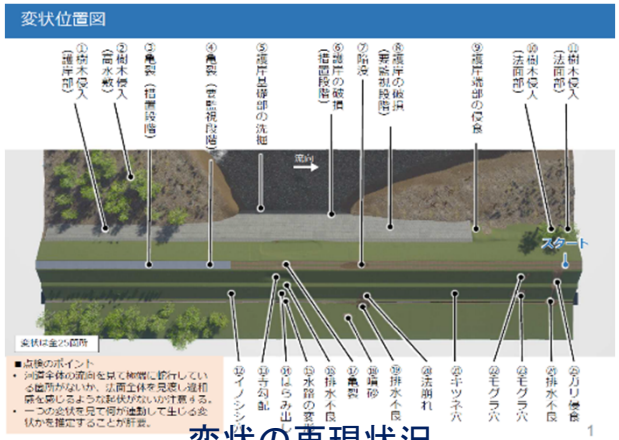
◆有効性

①複数種類の変状確認の効率化

点検対象となる変状種類は様々であるが、河川の特性により、発生しやすい変状は固定化する傾向があり、日常の堤防点検で目に触れる変状種類には限りが生じる。そのため、点検対象となるすべての変状を現場で見ることは難しい状況である。

VRコンテンツを活用することで、複数種類の様々な変状を一度に学習することが可能となり、効率的な研修を実施することができるようになった。

また、現場で区別をしにくい小動物の穴（モグラきつね、イノシシ）と噴砂についても、VRコンテンツ内で違いを効率的に学習できるようになった。



変状の再現状況

区別しにくい変状の再現状況（左：モグラ穴、右：噴砂）

②変状確認と変状の評価・対策を同時に学習

変状を確認して終わりではなく、その後の評価や変状の発生メカニズム、進行メカニズムを踏まえた対策を検討する必要がある。

VRコンテンツ内に解説モードを作成したことにより、これらの過程を効果的・効率的に学習ができるようになった。

解説モードの例

R5デジタル技術を活用した河川管理技術力向上に関する検討業務

発注者：関東地方整備局　関東技術事務所
受注者：河川財団・日本工営設計共同体

◆先進性

①デジタルコンテンツを活用した研修の実施

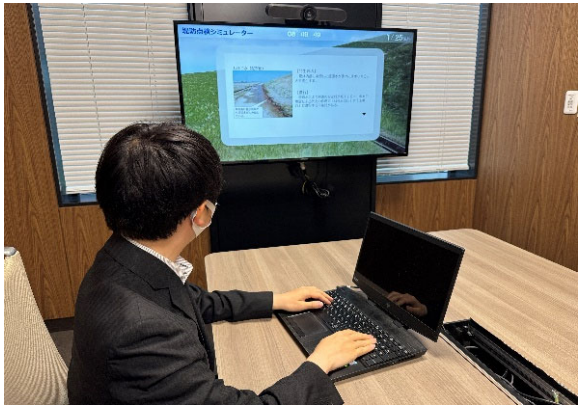
現在、職員を対象とした河川に関する技術研修は複数実施されているが、VR／ARを活用した研修は導入されていない。 VR／ARを活用した研修の特徴として以下のようなことが考えられ、生産性向上・河川管理技術力の向上につながる。

VR:現場の実河川へ移動することなく様々な変状種類の再現が可能で、より効率的な学習ができる。
AR:研修用不具合堤防上に出水時や護岸の破損状況等を重ね合わせることで、よりリアリティーを持った学習ができる。

②研修による習得できる技術の高度化

デジタル技術の先端技術を実際に職員が体験することで、デジタル技術の本質を理解することができ、現場の様々な場面で活用が可能となる。

また、グループ討議の活性化や技術取得の促進にもつながり、職員のスキルアップが期待される。



PCを用いたVRコンテンツの体験状況

◆波及性

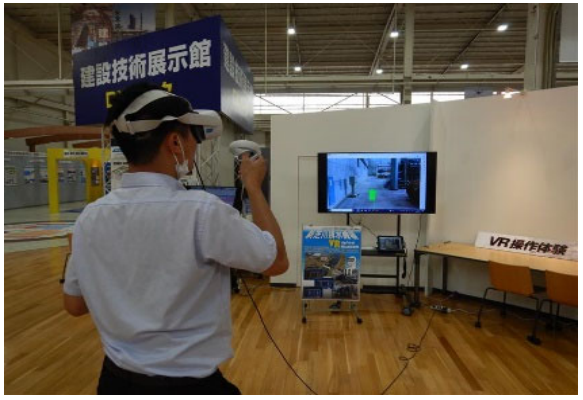
①研修以外の場所での活用

VRコンテンツはVRゴーグルを活用せずに、各事務所に配備されている通常のPCでの操作も可能となるように作成した。研修後に各事務所での振り返りや堤防点検事前説明会などでの活用により、職員への点検技術の取得支援が期待される。

②地域住民に対する広報活動や民間技術者等に対する講習への活用

最新の建設技術や取り組みを、見て！触れて！知る（学べる）！ことができる体験型施設として、建設技術展示館が関東技術事務所に併設されている。

この施設ではVR体験コーナーが整備されおり、作成した堤防点検VRコンテンツを展示することで、地域住民に対しても河川の維持管理の重要性をアピールすることができ、広報活動の一助となる。



建設技術展示館におけるVRコーナー

関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R5関東MC道路DXアプリケーション検討・構築業務
受注者	一般財団法人　首都高速道路技術センター
発注者	関東道路メンテナンスセンター

工事・業務概要

本業務は、東京国道事務所品川出張所において令和5年3月から運用開始した道路情報統合化GISプラットフォーム（以下、「DXアプリ」という。）について、利便性向上や対象エリア拡大・対象データ拡充のための改良・高度化を検討し、システム改良を行った業務である。道路管理の実務を担う国道事務所・出張所では、これまで、管理する道路構造物の各種台帳や点検結果について、紙ベースの図面や台帳等の資料により日々の業務を処理してきた。これに対し、DXアプリによって完成平面図・橋梁台帳・点検調書等の各種データを一元的に蓄積・処理し、画面上の地図から必要な情報を迅速に閲覧できるようにした。

本業務では、運用開始した品川出張所の意見も踏まえながら、さらなる利便性向上のため、WEBアプリ化によってインターネットブラウザで閲覧できるようにし、完成平面図・橋梁台帳・点検調書を他のシステムからAPIによりデータ連携することで、対象エリア拡大のためのデータ整理作業を大幅に削減した。また、対象データの拡充を図るため、東京国道事務所において利用されている複数の異なるシステム（道路巡回支援システム、行政相談受付システム、街路樹データベース等）のデータ連携を検討し、情報統合化するプラットフォームとして求められる姿を検討した。

表彰理由

＜有効性＞

令和5年3月から東京国道事務所品川出張所においては、DX アプリの運用を開始し、紙の使用量の4割削減するなどペーパーレス化が進み、沿道関係者の申請等の窓口対応において資料検索時間の短縮など、業務の効率化が図られている。

なお、DXアプリは、関東地方整備局インフラDX推進本部会議の道路WGの取組みとして位置付けられており、道路の維持管理の分野におけるDX施策の中核を成す取組みとされている。

本業務で実施したWEBアプリ化およびデータ連携機能により、内業（窓口業務でのPC利用）に加え、外業（巡回・点検）の現場や出張先においてスマホやタブレットにて利用することが可能となった。さらに、他の国道事務所に展開する際に、煩雑な手続き（専用ソフトのインストール申請やインストール・設定作業）やが不要となり、すぐに「使ってみる」ことが可能となり、導入のハードルを大きく引き下げることができた。

＜先進性＞

データ連携先の既存システムに大きな影響を与えることなく、APIによるデータ連携で多様な情報を重ね合わせ表示できるようにした。また、今後も多様なデータの連携が可能となるよう拡張性に留意し、データ連携の標準的な仕様・ひな形を検討するなど、膨大なデータ整理作業や手戻りを極力発生させない工夫を行った。

なお、令和4年度から運用開始されたxROADの全国道路施設点検データベースのAPIデータ連携機能については、本業務の取組みで職員が実務で利用する運用段階にまで達しているのは、DXアプリが初めての事例となっている。

＜波及性＞

本業務においてDXアプリをWEB化したことにより、他の整備局や地方自治体等から利用希望を受けた場合でも、URLを共有しID・PWを付与することにより利用を開始することができ、低価格(※)で迅速に利用開始することが可能である。

また、今後の検討では、閲覧できる情報の権限設定を整理したうえで、工事・業務の受注者も職員と同じ画面、同じ資料を見ながら道路維持管理の実務に活用することを検討予定としている。これにより、他の整備局や地方自治体等に加え、各地域の建設業者・コンサルタントにも利用が拡がることが期待される。

(※)クラウドサービス利用料や、独自のカスタマイズ費用は利用希望団体による費用負担を想定している。

R５関東ＭＣ道路ＤＸアプリケーション検討・構築業務

発注者：関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター
受注者：一般財団法人 首都高速道路技術センター

検討の背景

●国土交通省道路局では、道路管理に関する各種データを紐付けるデータプラットフォーム「xROAD」を構築し、民間企業等の技術開発を促進することにより、道路管理の更なる効率化を目指している

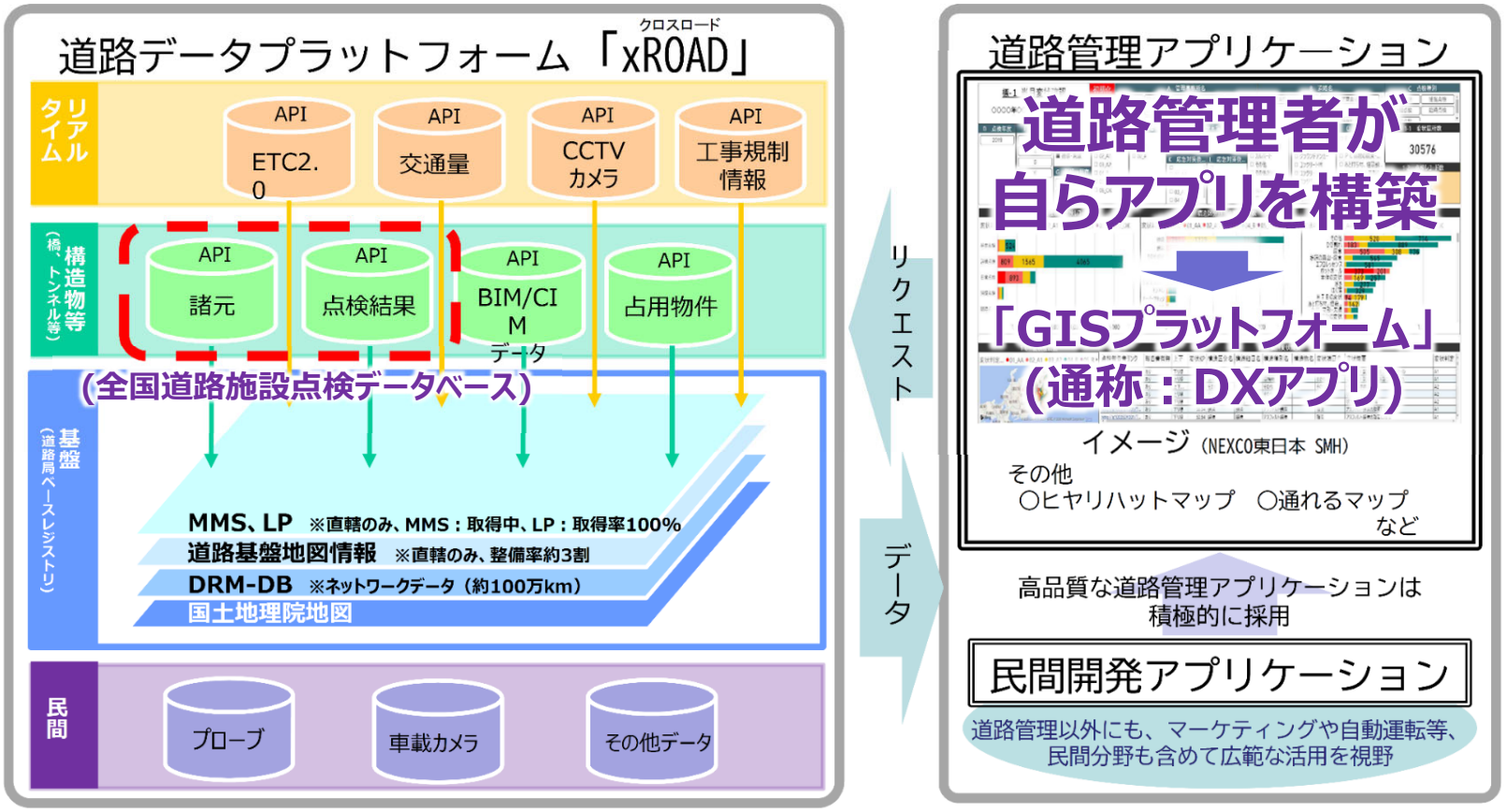
●本業務において、xROADとデータ連携するGISプラットフォーム(通称：DXアプリ)を検討・構築した

R4.7.12記者発表資料「道路施設の詳細な点検データの公開開始」に**一部加筆**

道路データプラットフォーム（xROAD）の構築（道路局の取組み）

国土交通省

○ DRM-DBや道路基盤地図情報、MMS等を基盤とした3次元プラットフォームを構築。構造物等の諸元データや交通量等のリアルタイムデータをAPIで紐付け。
○ このプラットフォームを、施策検討や現場管理等に活用するとともに、API※を公開し、一部データを民間開放。オープンイノベーションを促進。



※API ：「アプリケーション・プログラミング・インターフェイス」の略で、異なるシステムやプログラム間のデータをやり取りをするための仕組み

Ｒ５関東ＭＣ道路ＤＸアプリケーション検討・構築業務

発注者：関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター
受注者：一般財団法人 首都高速道路技術センター

ＤＸアプリの概要

これまでは管理する道路構造物の完成図や各種台帳について、必要なデータを様々な箇所から取り出し維持管理を実施している状況であるが、道路基盤地図をベースに各種データを一元的に蓄積し処理するGISプラットフォームを構築し活用することで、労働生産性の向上を図る。

Before

必要となるデータを様々な部局からその都度収集し修繕計画等を検討

・必要なデータ収集に時間を要する

After

一元的に処理・蓄積されたGISプラットフォームにより迅速な状況把握、道路管理業務及び行政相談等の窓口対応業務を効率化

・迅速なデータ収集が可能となり、窓口対応時の資料検索時間が短縮

品川出張所での対応状況

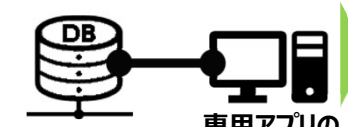
取組み内容

利便性向上	エリア拡大	データ拡充

利便性向上

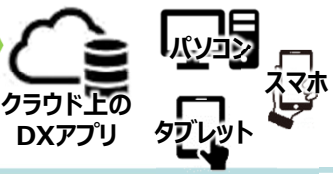
過年度

オンプレミス型



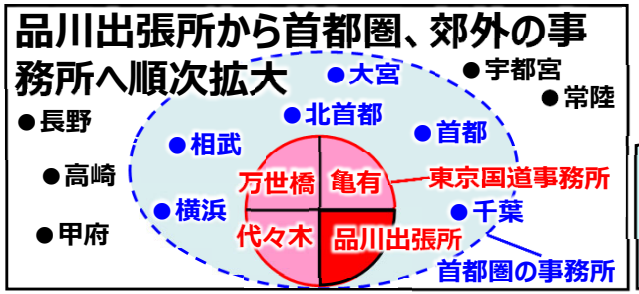
本業務

クラウド型



エリア拡大

品川出張所から首都圏、郊外の事務所へ順次拡大



データ拡充

手作業でデータ作成

紙ベースの図面の電子化作業、データ形式の統一作業

API連携

点検データ(ｘROAD)
道路基盤地図情報(国総研、JICE)

API連携の更なる拡大

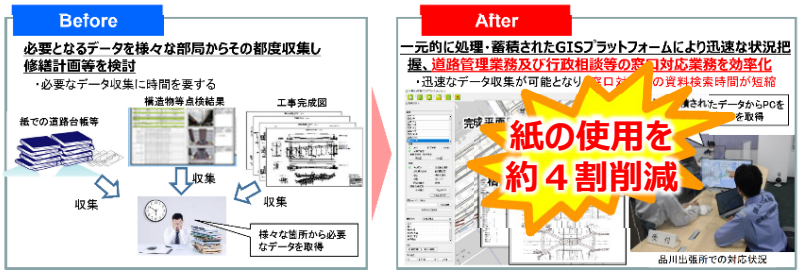
道路巡回支援システム、行政相談受付システム、街路樹データベース

Ｒ５関東ＭＣ道路ＤＸアプリケーション検討・構築業務

発注者：関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター
受注者：一般財団法人 首都高速道路技術センター

有効性

東京国道事務所 品川出張所において、紙の使用量４割減などペーパーレス化により業務効率が向上

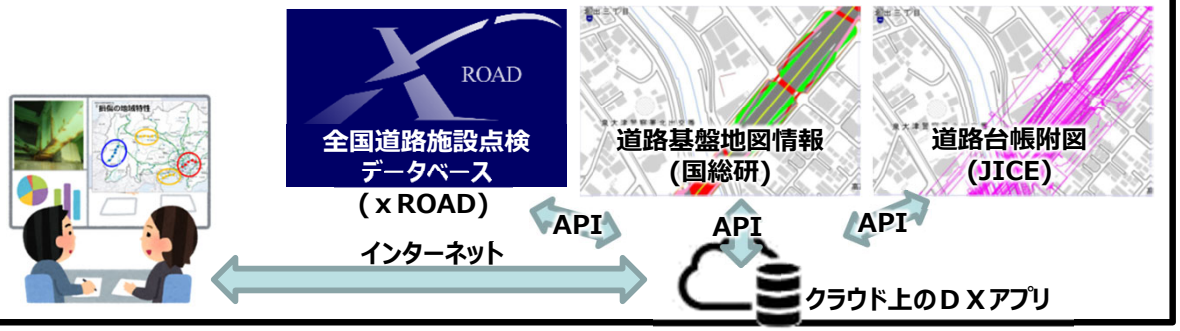


内業(窓口業務)に加え、外業(巡回・点検)でも利用可能に

煩雑な手続きやパソコン設定が不要となり、すぐに「使ってみる」ことが可能に

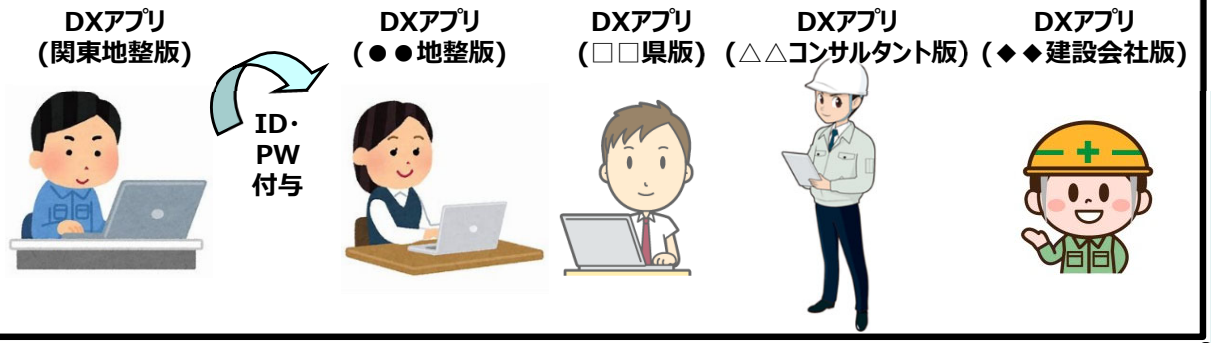
先進性

- APIによるデータ連携で、紙ベースの図面の電子化作業、データ形式の統一作業を大幅に削減(約６百万円/事務所)
- 全国道路施設点検データベース(xROAD)、道路基盤地図情報(国総研)、道路台帳附図(JICE)とのデータ連携により、多様な情報を重ね合わせ表示が可能



波及性

- 他の道路管理者等から利用希望を受けた場合、URLの共有とID・PWの付与により、低価格・迅速な利用開始が可能
- 今後、他の整備局や地方自治体、工事・業務の受注者の閲覧も検討予定であり、各地域の建設業者・コンサルタントにも利用が拡がることを期待



関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	R4荒川調節池BIM／CIM検討活用業務
受注者	日本工営株式会社
発注者	荒川調節池工事事務所

工事・業務概要

本業務は荒川第二・三調節池整備における調査・設計・工事成果のBIM/CIMモデルから調節池全体の既存統合モデルを更新し、事務所HPで公開してオープンデータ化するとともに、BIM/CIMモデルを活用した広報コンテンツを作成した。
既存統合モデルの更新では、設計BIM/CIMモデルの他、工事完成図として作成されたBIM/CIMモデルを統合し、工事の進捗を3次元で把握できるモデルを作成した。
広報コンテンツの作成では、新技術である空間再現ディスプレイを活用し、統合モデルや第二調節池排水門（以下、第二排水門という）構造物モデルを空間上に3次元で浮き上がらせて表示できるコンテンツを作成した。また、パソコンやスマートフォンで見られる3次元モデルコンテンツとして、WEBサービスを利用し第二排水門の構造物を一般に公開し、調節池事業を広報に取り組んだ。
また、現在進行中の第二排水門の工事現場を対象に360度カメラを使った撮影を行い、施工現場バーチャルツアーを作成して事務所HPに公開し、事業の進捗を広報した。
その他、施工会社と協力し、事務所職員向け及び建設関係企業等を対象としたICT施工技術体験会の運営支援を行った。

表彰理由

＜有効性＞
第二排水門は径間長15m×2門の大規模構造物であり、令和4年度から本格的な新設工事に着手した。工事の進捗によって現地の風景が日々変化する状況であり、特に施工途中の構造物形状や施工機械、地中部の状況などは工事が進むと確認できないものである。
本業務では、このような施工途中の状況を分かりやすく記録するため、施工会社と調整の上、杭打設・コンクリート打設現場やICT建機内部から360度カメラによる撮影を行い、施工現場を遠隔臨場できるバーチャルツアーを作成し、事務所HPに公開した。
これにより、施工現場の変遷やICT技術の活用状況などを容易に確認できるとともに、誰でも施工現場を仮想体験できるようになり、工事の進捗を広報するための有効なコンテンツとなった。さらに、施工現場においては本コンテンツを活用し、施工計画や安全対策の検討における施工従事者間の理解力向上に繋がり、打合せ時間の短縮等に寄与している。

＜先進性＞
3次元モデルの活用例としてAR,VRを用いたコンテンツは全国的にも増加しつつある。しかし、当該コンテンツは専用グラス等を身に着けたり、タブレットを持って閲覧する必要があり、3次元的に構造物の形状を詳しく確認することには不向きな場合もあった。
本業務では、専用グラスやタブレットが不要で、画面上に3次元モデルが浮き上がって見える「空間再現ディスプレイ」を導入し、調節池施設の概略形状や、第二排水門の詳細形状、概略施工ステップをリアルに3次元で見えるコンテンツを構築した。
また、これまで使用する機会のなかったWEBサービスを利用して構造物モデルを公開したことにより、調節池事業の広報に資するコンテンツとなった。これにより、パソコンやスマートフォンのブラウザから誰でも手軽に3次元モデルを見ることが出来るようになり、一般の方が社会インフラ整備に興味を持つきっかけづくりに貢献した。

＜波及性＞
本業務は、BIM/CIMモデルを活用した先進的な広報コンテンツの作成やICT施工技術体験会の運営支援を行うなど、DXの推進やICT技術の取り組みを普及促進させ建設現場の生産性向上の推進に貢献している。
特に複数の調査・設計・工事が進む大規模事業において、BIM/CIMモデルを活用した広報や工事誌的なバーチャルツアーを作成する取り組みは、分かりやすく事業に関心を持っていただける広報コンテンツとなっている。

R4荒川調節池BIM/CIM活用検討業務

発注者：関東地方整備局　荒川調節池工事事務所
受注者：日本工営株式会社

【取組概要】

本業務は荒川第二・三調節池整備において得られたBIM/CIMモデルを活用して調節池全体の統合モデルを継続的に更新するとともに、これらを活用した広報コンテンツを作成した。

《 有効性 》

現在進行中の第二調節池排水門（以下、第二排水門という）の工事現場にて360度カメラ撮影を行い、バーチャルツアーを作成した。一般的な工事見学等では立ち入る事が出来ない視点や、完成後には見えなくなる施工中の現場を360度カメラで記録した。

第二排水門施工状況 →
【基礎杭打設時】

← 第二排水門施工状況
【コンクリート打設時】

ICT建機内部からの360度動画

《 先進性 》

事例の少ない「空間再現ディスプレイ」とBIM/CIMモデルを組み合わせることで、専用グラスを装着することなく空間上に3次元モデルを確認できる広報コンテンツを作成した。

誰でもVRゴーグルの着用せずに、立体的に
３次元モデルを見ることが可能！

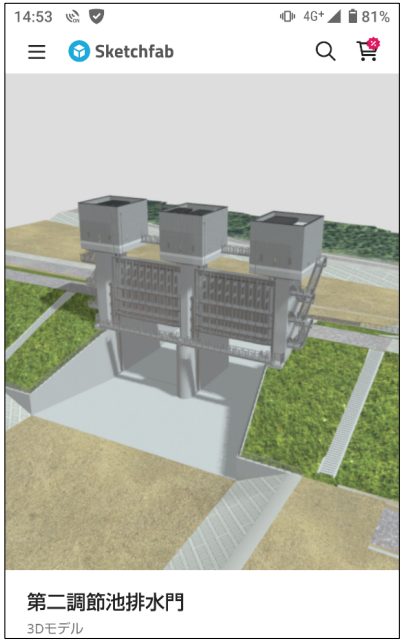
空間再現ディスプレイ
利用者には画面上に3次元モデルが浮き上がって見える

R4荒川調節池BIM/CIM活用検討業務

発注者：関東地方整備局　荒川調節池工事事務所
受注者：日本工営株式会社

《 先進性 》

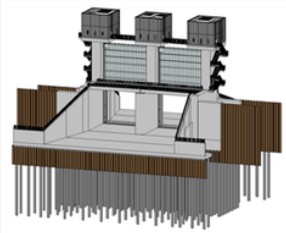
これまでは3次元モデルを見るためのパソコンや専用の閲覧ソフトが必要であったが、webサービス「sketchfab」を利用して現在整備中の第二排水門の3次元モデルを公開した。これにより、パソコンやスマートフォンのウェブブラウザで手軽に3次元モデルを見ることが出来るようになった。



←第二排水門の3次元データをスマートフォンで確認可能！

※ただし通信容量が大きいので、注意が必要（約60MB）

QRコードから誰でもアクセス可能（ユーザー登録不要）

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例
0401_araike第二調節池排水門v2.4.ifc.zip	約23MB		「土木IFC対応ソフトウェア確認要件（案）」に準拠したソフトウェア
0411_araike第二調節池排水門v2.4.rvt.zip	約51MB		Autodesk Revit（有料ソフト）

荒川調節池工事事務所のHPで公開している3次元データを見るためには、専用の閲覧ソフトが必要！

《 波及性 》

施工現場やICT建機内部を360度カメラで撮影して作成したバーチャルツアーは、WEBブラウザ上で施工現場を移動でき、各箇所で360度画像により施工現場を仮想体験できる。また、実際に現地で稼働しているICT建機の説明資料にもリンクしており、技術の概要を学ぶことができるものとなっている。

ICTブルドーザーの活用

荒川調節池の工事現場では、ICTバックホウやICTブルドーザーを活用し、工事現場の生産性向上を図っています。

ICTブルドーザー：　GNSSによって得たブルの現在位置情報と3次元設計データをもとに、ブレードを自動制御。オペレーターはブルを前後左右に操縦するだけで、設計図通りの施工を完成させることが可能。これにより、丁張り等の補助作業員の削減が可能となる。

NO.12

関東インフラDX大賞　表彰理由書

工事名・業務名	令和4年度　横浜港新本牧地区護岸(防波)南側基礎等工事
受注者	若築・りんかい日産・大本特定建設工事共同企業体
発注者	京浜港湾事務所

工事・業務概要

本工事は、横浜港新本牧地区における南側護岸の基礎工として、捨石投入と捨石均し作業を行った。
受注者である若築JVは、「①捨石検収システム」と「②ICT捨石機械均し作業」を導入して、基礎工の効率化・省力化施工を実施した。
①捨石検収システムは、捨石を運搬するガット船にLiDARカメラを設置し、船倉内の石材をスキャンして点群データとしてシステムPCに取り込み、三次元計算をして積載量を自動的に算出するもので、従来は5人1組で行っていた検収作業を無人かつ短時間で行うことで、施工の安全性・生産性を向上させた。
②ICT捨石機械均し作業は、GNSS情報を基にした均し作業管理モニターで法面均し作業に対応したグラブバケットの位置や作業履歴を正確に管理して施工を行うもので、通常は潜水士による人力均しで施工する法面部分を、全て機械均しで行うことにより、大幅な生産性向上を図るとともに、大水深での潜水作業を不要とすることで施工の安全性も確保した。

表彰理由

＜有効性＞
①ガット船にLiDARカメラを2～4台設置することにより、捨石投入前に行う検収作業を無人かつ瞬時に完了でき、通常5名で30分程度を要する人力での検収作業を待たずに投入作業を開始することができる。また、船倉内の不安定な石材上に計測員が上がる必要がなくなり、作業の安全性も向上させた。本工事では64隻のガット船の検収にシステムを使用し、検収時間を延べ約9300分短縮することができた。
②本工事は施工水深が最大-27.5mと非常に深く、高圧則により1日当たりの潜水作業時間が大幅に制限される状況にあり、潜水作業を要しないICT捨石機械均し施工を導入することで、施工日数を28日、作業に関わる人員を177人削減して生産性を大幅に向上させることができた。また、人力均し作業なくすことで大水深での潜水作業で発生しやすい減圧症の発生リスクをゼロにでき、作業の安全性も向上することができた。

＜先進性＞
①点群データをPCに取り込む手段として、従来はレーザースキャナが用いられてきたが、機材が高価であるとともに重量が重く、ガット船に複数台を持ち込んで設置することについて経済面と労力面のデメリットが大きかった。そのため、本工事では、レーザースキャナの1／50程度の価格で購入でき、コンパクトで軽量なLiDARカメラを導入することで、コストと設置労力を削減しシステムに汎用性を持たせたことが先進的な取り組みといえる。
②重錘を使用した捨石天端面（水平面）の機械均しは既に標準化されており、新本牧地区でも導入されているが、重錘では法面を精度良く均すことは困難で、法面については従来通りの人力均しが標準となっていた。そのため、法面の均し作業にも対応可能なグラブバケットと情報化施工を組み合わせて、法面均しの機械化を行ったことは先進的な取り組みといえる。

＜波及性＞
①本工事では捨石の検収に使用したが、敷砂やサンドコンパクションパイル施工時の砂の検収など、ガット船・土運船等を使用した材料の検収作業に広く適用できる技術であるとともに、無人で瞬時に計測可能という特徴が、時短や省人化といった「働き方改革」に沿った内容であるため、今後普及が進むことが推察される。
②法面機械均し作業が一般化すれば、天端面を含めた捨石均し作業全てを機械化できるため、潜水士の担い手が減少している現状を踏まえると、特に潜水作業時間が制限される大水深下での施工において、広く普及すると考えられる。

令和4年度
横浜港新本牧地区護岸（防波）南側基礎等工事

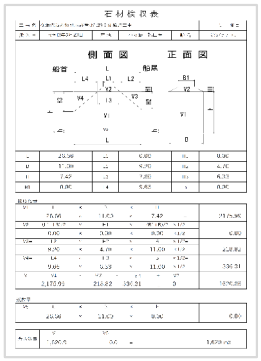
発注者：関東地方整備局　京浜港湾事務所
受注者：若築・りんかい日産・大本特定建設工事共同企業体

＜有効性＞

◆捨石検収システム

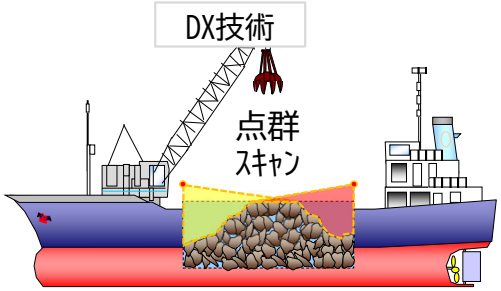
ガット船の船倉内石材を点群処理することで三次元計算による積載量算出を実施。標尺や巻尺を使用し通常５人程度で30分ほどかかる検収作業を無人で測定し、検収作業の省人化と捨石投入作業開始への迅速化を実現した。

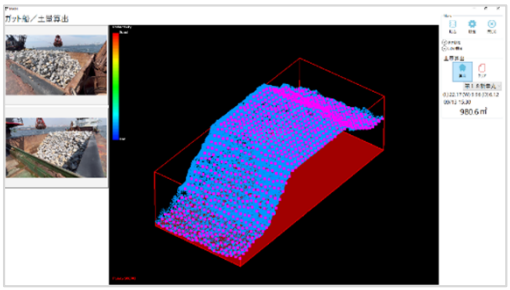
従来技術



実測及びデータ整理のうえ
表計算ソフト・電卓等で算出

DX技術





クラウドへアクセスし
自動3次元計算結果を確認
すぐさま投入作業へ移行

64隻（搬入実績）当たり

従来方法での作業量		DXを活用した作業量		生産性向上の効果
人数	検収時間	人数	検収時間	
5人/隻	30分	1人/隻	5分	9,280分

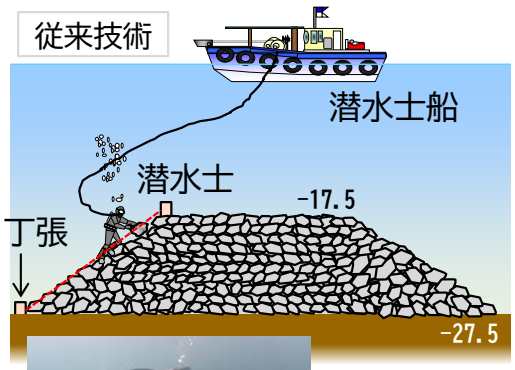
↑機械設置時間

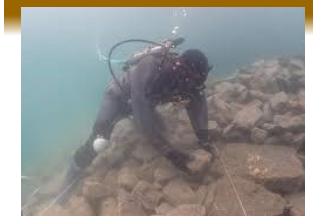
◆ICT捨石機械均し施工

基礎捨石の法面荒均しにICT捨石機械均し施工を導入し、大幅な生産性向上を実現した。大水深での潜水士作業を不要とすることで安全性も向上した。

施工水深が非常に深い本工事において、潜水士による人力均し作業は、高圧則により1日当りの作業時間が大幅に制限されるため、効率的に均し作業を行うための工夫が求められる。

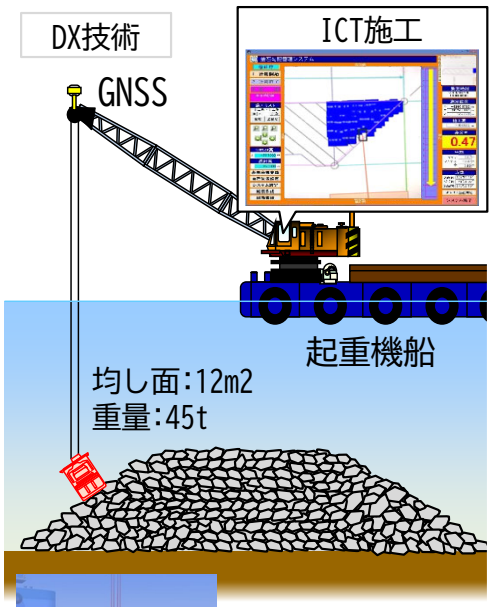
従来技術

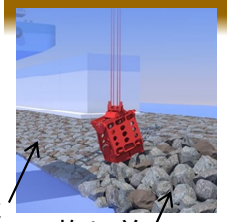




人力による
従来技術：
約50m2/日

DX技術





機械施工により
一日の均し生産性
を大幅に向上
DX技術：約200m2/日

1,839m2当たり

従来方法での作業量		DXを活用した作業量		生産性向上の効果（省人化）
人数	施工日数	人数	施工日数	
6人/日	37日	5人/日	9日	177人

潜水士　連絡員
送気員　×2Pt

オペレータ
船員　×4人

令和4年度
横浜港新本牧地区護岸（防波）南側基礎等工事

発注者：関東地方整備局　京浜港湾事務所
受注者：若築・りんかい日産・大本特定建設工事共同企業体

＜先進性＞

◆捨石検収システム

従来技術と同性能で、より安価・コンパクト・軽量なLiDERカメラを導入することで、ガット船上に持ち込み易く、かつ設置手間のかからない計測方法を実現。コストと設置労力を削減しシステムに汎用性を持たせた。

従来技術

寸法　120x240x230mm
重量　10～15kg
価格帯　¥700～2000万円
精密機械であり、
作業船への持込に不向き

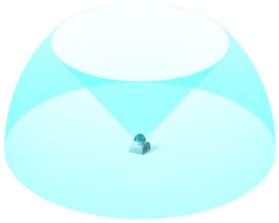
三脚により整準（水平保持）する必要があり船舶上での設置は実質不可

DX技術

寸法　65x65x60mm
重量　265g
ﾓﾊﾞｲﾙﾊﾞｯﾃﾘｰで駆動
価格帯　¥15万円

軽量であることから
ﾏｸﾞﾈｯﾄｽﾃｲにてｶﾞｯﾄ船
ｺｰﾐﾝｸﾞにﾜﾝﾀｯﾁで設置

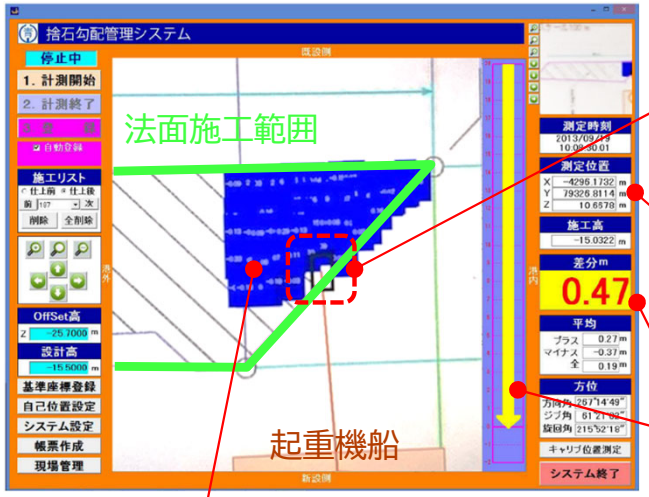
【LiDARカメラ設置状況】



LiDARカメラ
自動車の自動運転への適用等で注目されている技術。傾斜ｾﾝｻｰを搭載し、設置姿勢を問わず、360度方向に秒間20万個の点群をﾘｱﾙﾀｲﾑに処理。捨石投入作業では、船倉の定点観測により、差分によるグラブ掴み量把握等、今後様々な応用が可能。

◆ICT捨石機械均し施工

従来通りの人力均しが標準となっている法面の均し作業にも対応可能なグラブバケットと情報化施工を組み合わせて、法面均しの機械化を実現。平面と法面の全ての荒均し作業をICTによる機械均しで施工した。

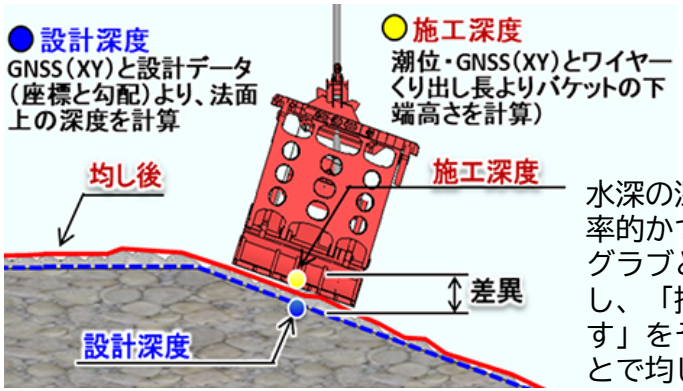


設計CAD図を背景としてバケット平面位置をリアルタイムに描画【見える化】

均し位置・深度は座標管理(X,Y,Z)で施工履歴を記録【デジタル化】

バケット深度と捨石計画高さの差分を数値とベクトルで表示し、均し高さを正確に誘導【定量化】

均し完了範囲は、青着色にて進捗を管理【効率化】



水深の深い捨石均し作業を効率的かつ安全に施工する工法
グラブとタンパの２機能を有し、「掴んで移動・叩いて均す」をその場で使い分けることで均し作業がさらに効率化

令和4年度
横浜港新本牧地区護岸（防波）南側基礎等工事

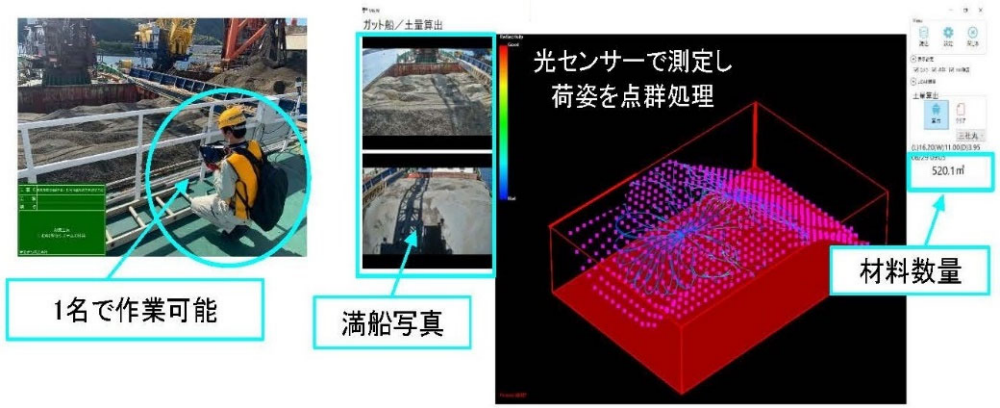
発注者：関東地方整備局　京浜港湾事務所
受注者：若築・りんかい日産・大本特定建設工事共同企業体

＜波及性＞

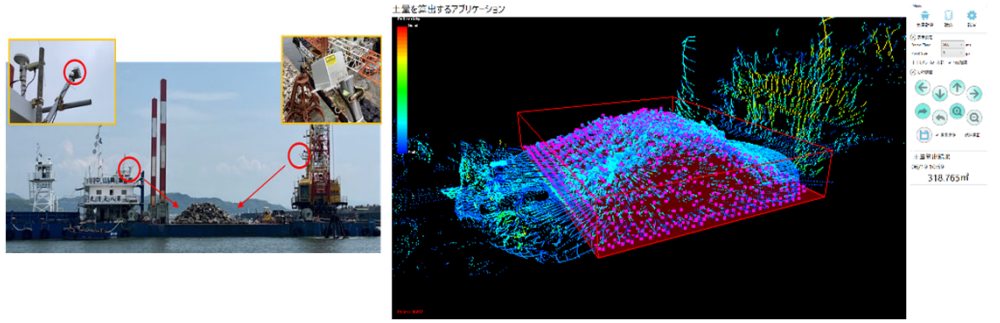
◆捨石検収システム

ガット船の石材搬入以外にも、土運船による砂の検収や、台船上等に揚陸した撤去物の検収といった、発生頻度が高く手間もかかる検収作業の効率化・無人化を実現し、働き方改革促進に寄与する技術であるため、波及性が高い。

適用可能なシチュエーション事例



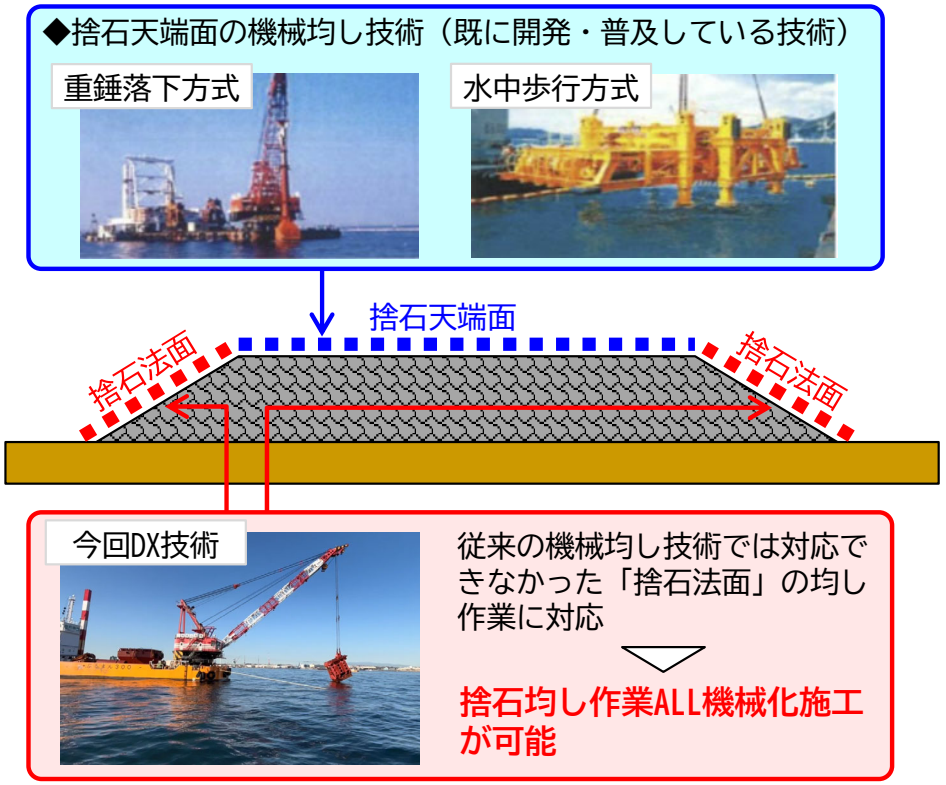
材料砂搬入数量検収の事例



基礎捨石瀬取り数量検収の事例

◆ICT捨石機械均し施工

捨石天端面の機械均しは既に開発・普及が進んでおり、捨石法面の機械均し作業（今回のDX技術）が一般化すれば、捨石均し作業全てを機械化できるため、潜水士の担い手が減少する港湾工事において広く波及する可能性が高い。



港湾工事が抱える課題

潜水士の担い手減少

大水深下での
潜水作業時間制限

→ 捨石均し作業のALL機械化施工で解決

今後広く波及する可能性大